（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

実施設計図

２０２６年１１月2日

Raymond Architectural Design Office,inc

意匠図			構造図			電気設備図			空調・換気・衛生設備図		
A－00	図面リスト	ＮＳ									
A－01	特記仕様書-1	ＮＳ	S－01	木質構造特記仕様書	ＮＳ	E－01	電気工事標準仕様書-1	ＮＳ	PM-01	機械設備工事　特記仕様書-1	ＮＳ
A－02	特記仕様書-2	ＮＳ	S－02	壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図-1	ＮＳ	E－02	電気工事標準仕様書-2	ＮＳ	PM-02	機械設備工事　特記仕様書-2	ＮＳ
A－03	特記仕様書-3	ＮＳ	S－03	壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図-2	ＮＳ	E－03	配置図	1/400	PM-03	機械設備工事　施工要領書	ＮＳ
A－04	特記仕様書-4	ＮＳ	S－04	木質構造標準仕様書-1	ＮＳ	E－04	受変電設備　単線結線図・姿図	ＮＳ	M－01	空調換気設備　空調機器表-1	ＮＳ
A－05	付近見取図	ＮＳ	S－05	木質構造標準仕様書-2	ＮＳ	E－05	幹線・警報設備　系統図	ＮＳ	M－02	空調換気設備　空調機器表-2	ＮＳ
A－06	敷地求積図	ＮＳ	S－06	木質構造標準仕様書-3	ＮＳ	E－06	動力制御盤 結線図	ＮＳ	M－03	空調換気設備　空調系統図	ＮＳ
A－07	面積表	ＮＳ	S－07	木質構造標準仕様書-4	ＮＳ	E－07	動力制御盤 負荷表	ＮＳ	M－04	空調換気設備　1階平面図（冷媒・ﾄﾞﾚﾝ）	1/200
A－08	仕上表	ＮＳ	S－08	木質構造標準仕様書-5	ＮＳ	E－08	電灯分電盤　負荷表	ＮＳ	M－05	空調換気設備　換気機器表-1	ＮＳ
A－09	配置図	1/500	S－08 -1	地盤改良配置図	1/200	E－09	幹線・警報・動力設備　平面図	1/200	M－06	空調換気設備　換気機器表-2	ＮＳ
A－10	ピット平面図	1/200	S－09	基礎伏図-1	1/200	E－10	照明器具姿図	ＮＳ	M－07	空調換気設備　制気口リスト	ＮＳ
A－11	1階平面図	1/200	S－10	基礎伏図-2	1/200	E－11	電灯設備　平面図	1/200	M－08	空調換気設備　換気系統図	ＮＳ
A－12	屋根伏図	ＮＳ	S－11	基礎伏図-3	1/200	E－12	コンセント設備　平面図	1/200	M－09	空調換気設備　換気計算書	ＮＳ
A－13	立面図・断面図	1/300	S－12	基礎リスト	1/60	E－13	非常照明・誘導灯設備　平面図	1/200	M－10	空調換気設備　1階平面図（ダクト）	1/200
A－14	断面図	1/300	S－13	アンカー伏図	1/200	E－14	弱電設備　系統図・姿図	ＮＳ			
A－15	平面詳細図-1	1/100	S－14	土台伏図	1/200	E－15	弱電設備　平面図	1/200	P－01	給排水衛生設備　衛生機器表	ＮＳ
A－16	平面詳細図-2	1/100	S－15	梁伏図-1	1/200	E－16	非常放送設備　系統図・姿図	ＮＳ	P－02	給排水衛生設備　衛生器具表	ＮＳ
A－17	平面詳細図-3	1/100	S－16	梁伏図-2	1/200	E－17	非常放送設備　平面図	1/200	P－03	給排水衛生設備　系統図（給水・給湯・排水）	ＮＳ
A－18	矩計図-1	1/40	S－17	梁伏図-3	1/200	E－18	監視カメラ設備　系統図・姿図	ＮＳ	P－04	給排水衛生設備　桝リスト	ＮＳ
A－19	矩計図-2	1/40	S－18	梁伏図-4	1/200	E－19	監視カメラ設備　平面図	1/200	P－05	給排水衛生設備　配置図	1/500
A－20	矩計図-3	1/40	S－19	梁伏図-5	1/200	E－20	自動火災報知設備　凡例・注記・系統図	ＮＳ	P－06	給排水衛生設備　1階平面図（給水・給湯）	1/200
A－21	天井伏図	1/200	S－20	軸組断面図-1	1/200	E－21	自動火災報知設備　平面図	1/200	P－07	給排水衛生設備　1階平面図（排水）	1/200
A－22	展開図-1	1/100	S－21	軸組断面図-2	1/200				P－08	給排水衛生設備　詳細図-1	1/100
A－23	展開図-2	1/100	S－22	軸組断面図-3	1/200				P－09	給排水衛生設備　詳細図-2	1/100
A－24	展開図-3	1/100							P－10	給排水衛生設備　詳細図-3	1/100
A－25	展開図-4	1/100							P－11	ガス設備　配置図	1/500
A－26	展開図-5	1/100							P－12	ガス設備　1階平面図	1/200
A－27	展開図-6	1/100							P－13	消火設備　1階平面図	1/200
A－28	展開図-7	1/100							P－14	温浴ろ過設備　機器表	ＮＳ
A－29	展開図-8	1/100							P－15	温浴ろ過設備　フロー図-1	ＮＳ
A－30	展開図-9	1/100							P－16	温浴ろ過設備　フロー図-2	ＮＳ
A－31	建具キープラン	1/200							P－17	温浴ろ過設備　フロー図-3	ＮＳ
A－32	建具表-1	1/200							P－18	温浴ろ過設備　フロー図-4	ＮＳ
A－33	建具表-2	1/200							P－19	温浴ろ過設備　フロー図-5	ＮＳ
A－34	部分詳細図-1	図示							P－20	温浴ろ過設備　フロー図-6	ＮＳ
A－35	部分詳細図-2	図示							P－21	温浴ろ過設備　フロー図-7	ＮＳ
A－36									P－22	温浴ろ過設備　フロー図-8	ＮＳ
A－37									P－23	温浴ろ過設備　フロー図-9	ＮＳ
A－38									P－24	温浴ろ過設備　フロー図-10	ＮＳ
A－39									P－25	温浴ろ過設備　配置図	1/500
A－40									P－26	温浴ろ過設備　1階平面図	1/200
A－41									P－27	温浴ろ過設備　温泉槽廻り詳細図	1/40
A－42	法チェック図-1	ＮＳ							P－28	温浴ろ過設備　機械室詳細図	1/60
A－43	法チェック図-2	ＮＳ							P－29	温浴ろ過設備　適温補給水装置廻り詳細図	1/60
A－44	法チェック図-3	ＮＳ							P－30	雨水設備　配置図	1/500
									P－31	自動制御設備　動力負荷表	ＮＳ
A－50	厨房機器表	ＮＳ							P－32	自動制御設備　屋外機械置場詳細図	1/100
A－51	厨房図								P－33	自動制御設備　1階平面図	1/120
									P－34	自動制御設備　ピット・機械室平面図	1/120
A－60	サウナ詳細図-1	ＮＳ									
A－61	サウナ詳細図-2	1/30									
A－62	サウナ詳細図-3	1/30									
A－63	サウナ詳細図-4	ＮＳ									
A－64	サウナ詳細図-5	1/30									

図面リスト

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2025.10.07
縮尺	
設計番号	
図面番号	Ａ－００

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
工事設計図

令和８年６月（全４枚）

仕 様 書

Ⅰ 工事概要

1. 工事場所　群馬県邑楽郡明和町中谷158地
2. 敷地面積　3,890.44 ㎡
3. 工事種目
   - A. 諸雑本体工事
   - 建築工事
   - 電気設備工事
   - 給排水衛生工事
   - 空調換気設備工事
   - B. 外構工事
   - C. 解体工事
   - D. 別途工事
   - （1）設計図書に別途工事の記載ある部分
   - （2）予知出来ぬ地中障害物撤去工事
   - （3）代替、備品（図面記載のものは本工事）
   - （4）請官庁指導による工事
   - （5）近隣対策費及び同補償費
   - （6）電波障害対策費及び同補償費

4. 工事範囲
※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち　　の工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

2 仮設工事	工事範囲全て
3 土工事	工事範囲全て
4 地業工事	工事範囲全て
5 鉄筋工事	工事範囲全て
6 コンクリート工事	工事範囲全て
7 ~~鉄骨工事~~	
8 コンクリートブロック・ALCパネル 押出成形セメント板工事	工事範囲全て
9 防水工事	工事範囲全て
10 石工事	工事範囲全て
11 タイル工事	工事範囲全て
12 木工事	工事範囲全て
13 屋根及びとい工事	工事範囲全て
14 金属工事	工事範囲全て
15 左官工事	工事範囲全て
16 建具工事	工事範囲全て
17 カーテンウォール工事	工事範囲全て
18 塗装工事	工事範囲全て
19 内装工事	工事範囲全て
20 ユニット及びその他の工事	工事範囲全て

Ⅱ 建築工事仕様

1. 共通仕様
（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、下記の仕様書による。
・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）
・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）
・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）

2. 特記仕様
（1）項目は、番号に ◯ 印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、◉ 印の付いたものを適用する。
◉ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
◉ 印と Ⓖ 印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の（　　）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）特記事項に記載の（別　　）は（5.3.7）による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
（5）製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（ ）内は製品名を示す。
（6）Ⓖ印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」の特定調達品目を示す。

章	項目	特記事項
① 一般共通事項	① 適用基準等	⊙建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修　令和4年版） ⊙工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ⊙日本建築学会建築工事標準仕様書（ＪＡＳＳ） ⊙敷地調査共通仕様書 本仕様書は本工事に関する特記事項のみを記載するものとする。 いずれにも記載のないものについては、監理者の指示に依る。 ＪＡＳＳの仕様において、ここに特記のないかぎり中級仕様とする。
	② 工事実績情報の登録	※適用する　(1.1.4)
	③ 品質計画	⊙建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。 ※風速（Vo＝３０）m/s　（平12建告第1454号第2） ※地表面粗度区分（　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⓘ　・Ⅳ） ⊙積雪区分　0.30m（群馬県建築基準法施行細則第18条第3項）
	④ 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。　(1.3.3) ⊙要　・不要
	⑤ 条件明示項目	⊙工事期間中、車両出入口に交通整理員を１名以上常駐させる。　(1.3.5) ⊙現場監督員事務所には、電子メールによるＣＡＤ情報等のデーター通信及び作業ができる環境を有すること。
	⑥ 発生材の処理等	※現場説明書による　・構外搬出適切処理　(1.3.11)
	⑦ 建築材料等	本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の（１）～（６）の事項を満たすものとする。　(1.4.2) （1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること （2）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること （3）安定的な供給が可能であること （4）法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること （5）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること （6）販売、保守等の営業体制が整えられていること なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（（社）公共建築協会　他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。
	⑧ 化学物質を発散する建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1）から5）を満たすものとする。 １）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ２）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ３）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ４）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ５）１）、３）及び４）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ①JIS及びJASのＦ☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 ａ．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ｂ．接着剤等不使用 ｃ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 ｄ．ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 ｅ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 ｆ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ①JIS及びJASのF☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのEo規格品 ④旧JASのFco規格品 標仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
	⑨ 特別な材料の工法	
	⑩ 技能士	(1.5.2)

適用工事種別	技能検定作業
仮設工事	⊙とび作業
鉄筋工事	⊙鉄筋組立作業
コンクリート工事	⊙型枠施工　⊙コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	・構造物鉄工事作業　・とび作業
コンクリートブロック・ALCパネル ・押出成形セメント板工事	・コンクリートブロック工事作業 ・エーエルシーパネル工事作業
防水工事	⊙アスファルト防水工事作業　・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業　・合成ゴム系シート防水工事作業 ⊙塩化ビニル系シート防水工事作業　・セメント系防水工事作業 ⊙シーリング防水工事作業　・改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業
石工事	・石張り作業
タイル工事	・タイル張り作業
木工事	⊙大工工事作業
屋根及びとい工事	⊙内外装板金作業　・スレート工事作業
金属工事	⊙鋼製下地工事作業　⊙内外装板金作業
左官工事	⊙左官作業
建具工事	⊙ビル用サッシ工事作業　⊙ガラス工事作業 ・自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	・金属製カーテンウォール工事作業　・ビル用サッシ施工作業 ・ガラス工事作業
塗装工事	⊙建築塗装作業
内装工事	⊙プラスチック系床仕上げ工事作業　⊙カーペット系床仕上作業 ⊙ボード仕上げ工事作業　⊙壁装作業
排水工事	⊙建築配管作業
舗装工事	⊙溶融ペイントハンドマーカー工事作業　・加熱ペイントマジンマーカー工事作業
植栽工事	⊙造園工事作業

① 一般共通事項	⑪ 化学物質の濃度測定	施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度測定し、報告すること。　(1.5.9) 測定はパッシブ型採取機器により行う。 着工前の測定　※行わない　・行う 測定対象室　・図示　⊙16.内装工事参照 測定箇所数　・図示　⊙16.内装工事参照 報告の様式等については、現場説明書による。 万一測定濃度が上回った場合は、工事請負者の負担で適切な対応をし再測定の内容を報告すること。
	⑫ 完成図等	※作成する　・作成しない　(1.7.1) ※完成図　提出部数　※各2部　⊙ 各3部　(A3版製本及び電子媒体（CD-R）） ※施工計画書　提出部数　※1部　・　部 ※施工図　提出部数　※1部　・　部 ※保全に関する資料　提出部数　※1部　⊙　2部
	⑬ 完成写真	下記のものを監督職員に提出する。ただし、原板は撮影業者の保管とする。

分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原板の大きさ（mm）
⊙カラー ※キャビネ版 ※べた焼 （他に外観正面1カットのみ5枚（カラーキャビネ版）提出）	外部（ 10 ）内部（ 40 ）	※2　⊙3	※100×125以上
・カラー半切木製パネル 324×400（mm）	外部（　）内部（　）	※2　・	
⊙電子データ	外部（ 10 ）内部（ 40 ）	※2　・	※200万画素以上 ※300dpi以上

100×125以上の原板を使う場合は、監督職員にあらかじめべた焼を提出し確認を受ける。
電子データは、RGB（フルカラー）、JPEG形式最高画質とし、CD-Rにて提出とする。
撮影業者　※監督職員の承諾する撮影業者
（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。）

	⑭ 設備工事との取合い	設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。
	⑮ 設計ＧＬ	※図示　・設計GL＝現状GL
	⑯ 工事写真	⊙「営繕工事電子納品要領（案）（令和元年改定版）」による。
	⑰ 完成後の年次検査	本工事完成引渡し1年後に1年検査を行う。 ⊙検査は、あらかじめ発注者からの指摘を受けた事項を含めて、発注者の立会いのもとでの監理者による検査とする。 ⊙上記の検査で確認された事項のうちで、材料または工法に起因する不具合は、即時原則として無償で修復を行う。 ⊙完成引渡し後でなければできない検査等で、必要により管理者の指示する事項については、実測及び調査を行い、監理者に報告する。
	⑱ 官公署への手続き	⊙本工事実施に要する関係官公署及び関係機関等への届出、行政検査等の手続きは請負者が行い、これに要する費用は請負者の負担とする。
	⑲ 監理用図面の提出	⊙工事に先立ち、設計図A3二つ折り製本3部を提出すること。
② 仮設工事	① 監督職員事務所	監理打合せが可能な広さとする（20㎡程度） 上記に要する費用は、維持・運用費を含め一切施工者の負担とする。　(2.3.1) ・現場監督員事務所に用意するもの　事務機器（デスク、打合せテーブル、収納戸棚等） 情報機器（パソコン、プリンター、ＬＡＮ設備等）
	② 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　⊙利用できる（※有償　・無償）
	③ 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　⊙利用できる（※有償　・無償）
③ 土工事	① 埋戻し及び盛土	種別　・A種　※B種　・C種　・D種　(3.2.3)（表3.2.1） ・建設汚泥から再生した処理土　Ⓖ
	② 建設発生土の処理	※現場説明書による　⊙構外搬出適切処理　(3.2.5) ・構内指示の場所にたい積（盛土用）　・構内指示の場所に敷き均し

④ 地業工事	1 既製コンクリート杭地業	種類　(4.3.2) ※高強度プレストレストコンクリート杭 ・

	杭径（mm）	杭長（m）及び種別	継手数	セット数	備考
試験杭					
本　杭					

先端部形状	※開放形　・閉そく平たん形　(4.3.2)
杭の継手	建築基準法に基づく指定機関において性能評定を受けた無溶接継手を使用してもよい。　(4.3.6)
杭頭の処理	※切断しない　・　(4.3.7)
施工法	(4.3.3～5)
	・特定埋込み杭工法 ・H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法 ・H13国交告1113号第6による支持力算定式でα=　、β=　、γ= を採用できる工法 工法　・プレボーリング拡大根固め工法　・中堀拡大根固め工法 杭周固定液　・使用する
2 場所打ちコンクリート杭地業	コンクリートの種別及び設計基準強度　(4.5.3)（表4.5.1） （　　）種かつ（　　）N/mm²以上 鉄筋の種類　5章鉄筋工事の鉄筋の種類による　(4.5.3) セメントの種類　高炉セメントB種　Ⓖ　(4.5.3) (4.5.4、5) 掘削工法　・アースドリル工法（・安定液使用　・無水堀削） ・リバース工法 ・オールケーシング工法（孔内の水張　・行う　・行わない） ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 ・拡底杭工法（※安定液使用　・　　） 側壁測定　・行う（　　）　・行わない　(4.5.4)
③ 砂利地業	※再生クラッシャラン　Ⓖ　・切込み砂利及び切込み砕石　(4.6.2)
④ 床下防湿層	施工箇所　※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く）　(4.6.5)

⑤ 鉄筋工事 ※構造特記仕様書による	1 鉄筋の種類	(5.2.1)（表5.2.1）

種類の記号	呼び名（mm）
・SD295A	※D16以下　・
・SD345	※D19以上　・

	2 鉄筋の継手	D19以上の柱、梁の主筋　※ガス圧接　・重ね継手　(5.3.4)
	3 鉄筋の最小かぶり厚さ	最小かぶり厚さは目地底から算定する。　(5.3.5) ・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。

施工箇所	標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面	※10　・
・	

	4 既製コンクリート杭の杭頭補強	・A形　・B形　※図示　(別1.1)
	5 最上階柱頭補強	・行う　・行わない　(別2.1)
	6 帯筋	※H形（口は除く）　・　(別2.2)
	7 壁開口部の補強	一般壁　・A形　※B形　・図示　(別4.2)（別表4.3.4） 耐震壁　※図示
	8 梁貫通孔の補強形式	※H形　・M形　・M形　(別7.1)（別表7.1～3）
	9 機械吊上げ用フック	・A種　・B種　・C種（　　ヶ所）　(別7.3)
	10 圧接完了後の試験	※超音波探傷試験　・引張試験　(5.4.9)
⑥ コンクリート工事 ※構造特記仕様書による	1 普通コンクリートの設計基準強度	(6.1.4)

設計基準強度Fc（N/mm²）	施工箇所
※21	建物躯体 （建物内土間コンクリートを含む）
・18	

	2 レディーミクストコンクリートの種別	※Ⅰ類　・Ⅱ類　(6.1.5)（6.4.1,2）（表6.1.1）
	3 スランプ	工作物のスランプ　15又は18cm　(6.2.3)
	4 セメントの種類	(6.3.2)（6.12.2）（6.16.2）（表6.3.1）

セメントの種類	施工箇所
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種	下記以外の全て
・高炉セメントB種　Ⓖ	1FL より下部（立上り部含む）

普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352J/g以下
	28d	402J/g以下

	5 骨材の種類	アルカリシリカ反応による区分　(6.3.3)（6.5.4） ※A ・B（※コンクリート中のアルカリ総量Rt＝3.0kg/㎥以下）
	6 混和材料	※混和剤　・混和材　(6.3.5)（6.4.8）
	7 無筋コンクリート	設計基準強度Fc（N/mm²）　※18　(6.14.3) セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・高炉セメントB種　Ⓖ（捨てコンクリート）
	8 コンクリート躯体表面の処理	外装タイル後張り面の躯体表面の処理 MCR工法を行う場合は、せき板面にMCR工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面凹凸状態とする。 高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧50N/mm 以上かつ、2.5ℓ/m 以上とし、施工計画書を監督に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。 コンクリートの増打ち厚さ　※20mm　・ ※施工範囲は図示による。
	9 断熱材兼用型枠	適用及び適用個所について 標仕19章外装工事14断熱材による。
	10 コンクリートの仕上り	

特記仕様書-1

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.10
縮尺	NS
設計番号	
図面番号	Ａ－０１

7 鉄骨工事

1 鉄骨の製作工場　製作工場の加工能力　(7.1.3)
⊙監督職員の承認する製作工場
⊙建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた（株）日本鉄骨評価センター又は（社）全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「（ M ）グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。

2 入熱、パス間温度の溶接条件　適用箇所　・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部
・図示（　　）
・構造特記仕様書による
鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件
※図示　　・

3 施工管理技術者　適用する　(7.1.3、4)

4 鋼材　鋼材の材質　(7.2.1)　(7.2.4)　(表7.2.1)

種類の記号	使用箇所	規格等
		※JIS規格による
		※JIS規格による
		※JIS規格による
		※JIS規格による
		※JIS規格による

※構造特記仕様書による

5 スカラップ　改良型スカラップ

6 エンドタブ　鋼製エンドタブ
切断する個所（※構造特記仕様書による　　）

7 高カボルト　※トルシア形高力ボルト　・JIS形高力ボルト　・溶融亜鉛めっき高力ボルト　(7.2.2)　(7.12.4)
・構造特記仕様書による

8 溶接部の試験　※構造特記仕様書による
A0QL　※1.0%　・2.5%　(7.6.11)
検査水準　※第0水準　・図示　(7.6.11)　(表7.6.2)

試験の種別	試験箇所	試験方法
※超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	※標仕7.6.11（b）による
・放射線試験		・図示
・マクロ試験		

9 耐火被覆　(7.9.2~6)

種　別		所要性能及び適用構造部位
・ラス張りモルタル塗り		
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール	
	・半乾式吹付けロックウール	
	・湿式ロックウール	
	・	
・耐火板張り		

10 アンカーボルトの保持及び埋込み工法　・構造用アンカーボルト　（※図示　　・　　）　(7.10.3)　(表7.10.1)
・建方用アンカーボルト　（・A種　※B種　・C種）
・構造特記仕様書による

11 柱底均しモルタル工法　※A種　・B種　(7.2.9)　(7.10.3)　(表7.10.2)
・構造特記仕様書による
無収縮モルタル

混和材	セメント系（酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。
セメント	JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通または早強ポルトランドセメントとする。
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたもの絶対乾燥状態で使用する。
配合比	（各重量比） （セメント＋混和材）：砂＝1：1

無収縮モルタルの品質及び試験方法

コンシステンシー	Jロートによる流下時間
	練混ぜ完了から3分以内の値は　8±2秒
ブリージング	練り混ぜ2時間後のブリージング率　：　2.0%以下
	凝結開始時間　1時間以上
凝結時間	終結時間　10時間以内
無収縮性	材齢7日　収縮しないこと
圧縮強度	材齢3日　25.0N/mm²以上
	材齢28日　45.0N/mm²以上
付着強度	材齢28日　3.0N/mm²以上
塩化物量	0.30kg/m³以下
試験方法	1）日本道路公団規格（JHS）「無収縮モルタル品質管理試験方法」312-1999による。
	2）塩化物量は、JIS A 5308「レディミクストコンクリート」付属書5（規定）「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。

12 溶融亜鉛めっき工法　(7.12.3)　(表14.2.2)

亜鉛めっきの種別	材　料	適用部位
A種	最低板厚4.5mm以上の形鋼、鋼板	
B種	最低板厚3.2mm以上、4.5mm未満の形鋼、鋼板	
C種	普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらえは、JIS H 9124溶融亜鉛めっき作業指針による。
⊙外部鉄骨表し部分は溶融亜鉛メッキ処理とすること。

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造　※空洞ブロック16　・空洞ブロック16ーW　(8.2.2)

2 コンクリートブロック帳壁及び塀　※標仕8.3.1及び下表による　(8.3.2)

適用箇所		厚さ（mm）
・間仕切壁　・地下二重壁　・外壁		・
・塀	高さ 2m以下	・120
	高さ 2mを超える	・150
・衛生製器用裏積みブロック		・100
		・

3 ＡＬＣパネル　(8.4.2~6)　(表8.4.3,4)

種　類	単位荷重（N/m²）	厚さ（mm）	取付け工法種別
・外壁パネル	・1180　・1960	※100　・	・A種　・B種　・C種
・間仕切壁パネル		※100　・	・B種　・C種　・D種 ・E種
・屋根パネル	・980	※100　・	※標仕8.4.6による
・床パネル	・2350　・3530	・100　・150	
・床パネルの耐火性能	・1時間　・2時間）		

4 押出成形セメント板（ECP）　(8.5.2~5)　(表8.5.1,2)

種　類	表面形状	厚さ（mm）	幅（mm）	工法種別
・外壁パネル	※ ・F−R			・A種
	・D ・D−R			・B種
	・T ・T−R			
・間仕切パネル	※ ・F−R			・B種
	・D ・D−R			・C種
	・T ・T−R			

耐火性能　・有り（　　）
・無し

9 防水工事

①アスファルト防水　(9.2.2,3)　(表9.2.3~8)

種　別	施工箇所
※A1ー2	
・A−2	
・D−2	
・D−1	
⊙E−1	浴室・浴槽・露天風呂

アスファルト　※3種　・4種　(9.2.2)
断熱工法の断熱材　厚さ（mm）　※25　・30　(9.2.2)
ただし、ノンフロンのもの　G
立上り部の保護
・乾式保護材　※押出成形セメント板（厚さ 15mm）　(9.2.5)

②改質アスファルトシート防水　(9.3.2~4)　(表9.3.1)

種　別	・AS−1　・AS−2	厚　さ	（　　）
施工箇所	・		

③合成高分子系ルーフィングシート防水　(9.4.2,3)　(表9.4.1)

種　別	厚さ（mm）	施工箇所	仕上げ塗料塗り	使用分類
・S−F1	※1.2　・		・シルバー	※非歩行
⊙S−F2	※2.0　・1.5	屋根、庇	・カラー	・軽歩行
・S−M1	※1.5　・			
・S−M2	※1.5　・			
・S−M3	※1.2　・			

④塗膜防水　(9.5.2,3)　(表9.5.1,2)

種　別	施工個所	備　考
・X−1		仕上げ塗料塗り ・シルバー ・カラー
・X−2		
・Y−1		Y−2工法の保護シート
・Y−2		※適用する　・適用しない

X−1の脱気装置
・設ける　材質（　　）　設置数量（　　m²当たり1箇所）

⑤シーリング　下表以外は、標仕表9.6.1による　(9.7.2)　(表9.7.1)

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
外部建具廻り	変成シリコン系
コンクリート打継目地	ポリウレタン系
内装ボード目地	シリコン系

⑥その他　⊙止水板　早川ゴム「スパンシール」 W=200,t=6　水膨張型　同等品以上とする。

10 石工事

①天然石張り　石の種類・表面仕上げ　(10.2.1)　(表10.2.1,2)

施工箇所	種　類	産地・名称	厚さ（mm）	仕上げの種類
浴室　浴槽　笠木	白御影	――	20	本磨き
浴室　洗い場　袖壁	白御影	――	40	本磨き

②テラゾ張り　種石の種類　※大理石　・　(10.2.1)　(表10.2.2)
表面仕上げ　※本磨き　・
形状・寸法　※図示

③壁の石張り工法　外壁石張り　(10.3.2,3)　(10.5.2,3)
工法
・外壁湿式工法（※流し筋工法　・　　）
・乾式工法
石裏面処理　・行う（・小口共）
裏打ち処理　・行う
ドレンパイプ　※ステンレスSUS304　・
内壁石張り　(10.4.2,3)　(10.5.2,3)
工法
・内壁空積工法（※あと施工アンカー横筋流し工法　・あと施工アンカー工法）
・乾式工法
石裏面処理　・行う（・小口共）
裏打ち処理　・行う

④床及び階段の石張り　床石張りの裏面処理　⊙行う　(10.6.2)
屋内のワックス掛け　・行う　(10.1.5)

11 タイル工事

①陶磁器質タイル　タイルの種類　(11.2.1)

施工箇所	形状寸法（mm）	きじ 磁器	きじ 粒っ器	きじ 陶器	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	吸水率 あり	吸水率 なし	色 標準	色 特注	再生材の適用 G	備考
浴室　床	50□	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・	LIXIL ｻｰﾓｽﾀｲﾙ同等品
浴槽　床	50□	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・	LIXIL ｻｰﾓｽﾀｲﾙ同等品
浴室　壁	300□	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・	LIXIL ｻｰﾓｽﾀｲﾙ同等品
浴槽　壁	300□	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・	LIXIL ｻｰﾓｽﾀｲﾙ同等品

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする
タイルの見本焼き　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　　）

②張り付け用材料　既製調合モルタル

保水率（%）	単位容積質量（ kg/l ）	接着強さ（N/mm²） 標準時	接着強さ（N/mm²） 温冷繰返し後	長さ変化率（%）	曲げ強さ（N/mm²）
70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下	4.0以上

接着剤のホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・第三種　(11.2.3)

③壁タイル張りの工法　内装タイル　※壁タイル接着剤張り　・積上げ張り　(11.3.3)　(表11.3.2)

外装タイル　※密着張り　・マスク張り
躯体表面の処理　・行わない　※行う（施工範囲　※図示　・　　）
躯体表面の処理方法　MCR工法又は目荒し工法（6章コンクリート工事）
下地モルタル塗り　※標仕15.2.2~15.2.5
タイルの試験張り　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　　）　(11.2.1)

④陶磁器質タイル型枠先付け工法　(11.2.2)

種　別	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板
※タイルシート法	・小口タイル	※標仕6.9.3［材料］(b) (2) 又は
	・二丁掛タイル	金属製タイル先付け用パネル
	・大型タイル	・

12 木工事

①木材の品質　※標仕12.2.1　⊙市販品　(12.2.1)
・保存処理木材を適用する箇所（　　）

②樹種　※標仕表12.2.3による　(12.2.1)　(表12.2.3)
・代用樹種を適用しない箇所（　　）

③集成材等 G　(12.2.2)

品　名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種
※集成材	※一般材	・たも　・なら　・しおじ	
・構造用集成材	※1級　・2級	・	
・造作用集成材	※1等　・2等	・	
・化粧ばり造作用集成材	※1等　・2等	・	・

ホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種

④接着剤　接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。　(12.2.6)
ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系
防腐剤を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外　・第三種

⑤防腐・防蟻処理　行う箇所（ 見え隠れ部分の抱水面上に接する部分及び地盤より1m以内の部分 ）　(12.2.8,9)
防腐処理　※行う（※標仕12.2.8（C）による　・図示 ）
防蟻処理　・行う（※図示　・　　）
防腐、防蟻処理の種類、品質、表面処理用木材保存剤（防腐・防蟻剤）は
監督職員の承諾するものとする。

⑥床板張り　⊙緑甲板防腐剤：BV-G Coat　ﾎｳｴﾝｲﾀﾙ同等
フローリング及び緑甲板張り床　(12.7.1)　(表12.7.1)

下張り用床板	※無し	
	※合板張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外　・第三種
	・板張り	
床板	・緑甲板	※ひのき　・

13 屋根及びとい工事

①長尺金属板葺　(13.2.2,3)　(表13.2.1)

屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚（mm）
⊙瓦棒葺	※ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　Z ｱｲﾄﾞﾙｰｽ364 /協和 ⊙ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　A型/三晃金属工業　同等品 ・	⊙0.4

下葺材料　※アスファルトルーフィング940　・　防水工事による

②折板葺　(13.3.2,3)　(表13.2.1)

形　式	※重ね形　・はぜ締め形　・かん合形
形状（mm）	山高（　　）　山ピッチ（　　）　板厚※0.6　・0.8
材　料（規格等）	カラーガルバリウム鋼板 t0.8 ・　裏貼りなし
軒先面戸板	※有り　・無し
断　熱　材	※有り（種別：グラスウール　厚さ：100 mm）　・無し
耐 火 性 能	※30分耐火　(FP030RF-0599)

③とい　材　　種　※配管用鋼管　(13.5.2)　(表13.5.1)
⊙硬質塩化ビニル管（径は図示）

・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管（REP-VU）　G
・建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管（RF-VP）　G
鋼管製といの防露　※標仕表13.5.5による　(13.5.3)　(表13.5.3、4)
防露材のホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・第三種
掃　除　口　※有り（図示）　・無し
養　生　管　※有り　・無し

14 金属工事

①ステンレスの表面仕上げ

種　類	施工箇所
※HL程度	下記以外の見え掛かり全て
・No.2B程度	
・鏡面仕上げ	

②アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理　(14.2.1)　(表14.2.1)

種　別	施工箇所
・B−1種（無着色）	アルミ製建具
⊙B−2種（・ブラウン系　⊙ブラック　・ステンカラー）	

③鉄の亜鉛めっき　(14.2.2)　(表14.2.2)

表面処理方法	種　別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種	外部金属金物下地仕上
	・B種	内外金物下地仕上
	⊙C種	鋼製建具下地材
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

④軽鉄天井下地　※天井ふところ1.5m以上の場合は吊ボルトの補強を行う。

⑤金属成形板張り　(14.6.2)　(表14.2.1)

形　状	製　法	材　種	寸法（mm）	厚さ（mm）	表面処理
・スパンドレル形	・押出し ・ロール	※アルミニウム製 ・			・B−1種 ・B−2種（　） ・
・パネル形	※プレス ・				

伸縮調整継手　※設けない　・設ける（施工箇所は図示）

⑥金属断熱パネル張り

使用箇所	材　種	働き幅（mm）	断熱材の厚さ（mm）	表面処理
	※ガルバリウム鋼板		※35mm	
工場棟　内壁		900mm		塗装ガルバリウム鋼板

断熱材はポリイソシアヌレートフォーム同等品以上とする
日鐵住金鋼板 株式会社（施工：綿半鋼機株式会社）『イソパンドBL-H』、『内装不燃イソパンド』 同等品以上

⑦アルミニウム製笠木　(14.7.2)　(表14.2.1)　(表14.7.1)

種　類	呼称肉厚（mm）	表面処理	固定間隔	備　考
・250形	1.6以上	※A−1又は	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。
・300形	1.8以上	B−1種		
・350形	2.0以上	・B−2種		
・W275形	1.6以上	（　）		

⑧手すり及びタラップ　(14.2.1)　(14.8.2,3)　(表14.2.2)

種　類	材料の種別	表面処理
手すり	※ステンレスSUS304	※HL程度　・鏡面程度　・
	・鉄	亜鉛めっき　外部　※C種　・ 内部　※E種　・
タラップ	※ステンレスSUS304	※研磨無し　・
	⊙鉄	亜鉛めっき　内外部　※C種 ・

15 左官工事

①モルタル塗り材料　吸水調整材　(15.2.2)

全固形分（%）	吸水量（g）	接着強度（N/mm²）	界面破断率（%）
表示値±1.0	30分で1g以下	0.98以上	50以下

均質で有害と認められる異物の混入がないこと。

防水剤（防水モルタル塗りの混入剤）　(15.2.2)
防水剤の種類　建築用のモルタルに用いるセメント防水剤（JISA1404による試験）

混合割合	凝結時間		曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水比
セメント重量の5%以下	JIS R 5201の試験8において		70%以上	95%以下	80%以下 294.0KPa/h
	始発	1時間以上			
	終結	10時間以内			

安全性、膨張性のひび割れ及びそりがないこと。（JISR5201の試験9）

②床コンクリートの直均し仕上げ　下表以外は標仕表6.2.4及び標仕15.3.2による　(表6.2.4)　(15.4.1,2)

施工箇所	平たんさ（mm）	備　考
ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ、長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ仕上範囲	3mにつき7以下	

③仕上塗材仕上げ　(15.6.2)　(表15.6.1)

種　類	呼び名	仕上げの形状等
⊙薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Si	・
	・可とう形外装薄塗材Si	・
	⊙外装薄塗材E	・砂壁状　⊙着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材E	砂壁状じゅらく
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状　・さざ波形　・凹凸状
	・外装薄塗材S	砂壁状
	・内装薄塗材C	・
	・内装薄塗材L	・
	・内装薄塗材Si	・
	・内装薄塗材W	京壁状じゅらく
・複層仕上塗材	・複層塗材CE	・ゆず肌状　・凸部処理　※凹凸模様
	・可とう形複層塗材CE	耐候性　※3種　・
	・複層塗材Si	上塗材
	・複層塗材E	溶媒　※水系　・溶剤系
	※複層塗材RE	樹脂　※アクリル系
	・複層塗材RS	
	・防水形複層塗材CE	外観　※つやあり　・つやなし
	・防水形複層塗材E	・メタリック
	・防水形複層塗材RE	
	・防水形複層塗材RS	防水形の増塗材　※行う
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	砂壁状
	・こて塗用軽量塗材	平たん状

建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外　・第三種
防火材料の指定
※屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。

特記仕様書−2
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製　図	
検　図	
承　認	
日　付	2026.07.10
縮　尺	NS
設計番号	
図面番号	A−02

⑯ 建具工事

1 見本の製作等
・特殊な建具の仮組（建具符号：　　）　(16.1.4)

② アルミニウム製建具　外部に面する建具　(16.2.2)（16.2.4）（表16.2.1）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み（mm）	施工箇所
⊙A種	S－4	※A－3	※W－4	※70	※図示
・B種	S－5	・A－4	・W－5	・	※図示
・C種	S－6	A－4	W－5	100	※図示

表面処理　※B－1種　・B－2種（・ブラウン系　⊙ブラック　・ステンカラー）　(表14.2.1)

屋内建具
表面処理　※C－1種又はB－1種　(表14.2.1)
⊙C－2種又はB－2種（・ブラウン系　⊙ブラック　・ステンカラー）
製作所

③ 網戸　防虫網　(16.2.3)
網の種別　※ガラス繊維入り合成樹脂製　・合成樹脂製　・ステンレス製（SUS316）
形　式　※外部可動式　・固定式

④ 鋼製建具　簡易気密型ドアセットの適用は建具表による　(16.4.2)（表16.4.1）
耐風圧性の適用は建具表による
特定防火設備の戸　⊙適用あり
製作所

5 鋼製軽量建具　簡易気密型ドアセットの適用は建具表による　(16.5.2)
製作所

6 ステンレス製建具　簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
耐風圧性の適用は建具表による
表面仕上げ　※HL程度　・鏡面仕上げ　・　(16.6.4)
曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ（補強あり）　(16.6.5)
特定防火設備の戸　・適用あり　(表16.6.1)

⑦ 木製建具　かまち戸の樹種　かまち（　　）　鏡板（　　）　(16.7.2)
ふすまの上張り　(表16.7.3)
※新鳥の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）　・鳥の子
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量　(16.7.2)
※規制対象外　・第三種

⑧ 建具用金物　マスターキー　※製作する　・製作しない　(16.4.6)（16.5.6）（16.8.4）

⑨ 自動ドア開閉装置　(16.9.2,3)（表16.9.1～3）

開閉方法	センサの種類
※スライディングドア	・マットスイッチ　・電子マットスイッチ
・スイングドア	※光線スイッチ　・音波スイッチ
	・熱線スイッチ　・光電スイッチ

・凍結防止措置（適用箇所は建具表による）

⑩ 自閉式上吊り引戸装置　品質規格　※標仕表16.9.1による　(16.10.2,3)
・製造所標準仕様による

11 重量シャッター　(16.11.2)

シャッターの種類	
・一般重量シャッター	耐風圧性能（　　）N/m²
・外壁用防火シャッター	耐風圧性能（　　）N/m²
・屋内用防火シャッター	FSS-01,FSS-02
・屋内用防煙シャッター	

開閉機能　※上部電動式（手動併用）　・上部手動式　(16.11.2)（表16.11.1）
危害防止機構
※障害物感知装置（自動閉鎖型）
一般重量シャッターのシャッターケース　※設ける　・設けない
製作所　文化シャッター 株式会社同等品以上

12 軽量シャッター　開閉形式　※手動式　・上部電動式（手動併用）　(16.12.2)
スラット　材質　※塗装溶融亜鉛めっき鋼板　・鋼板　(16.12.2)（表16.12.1）
形状　※インターロッキング形　・オーバーラッピング形　(16.12.3)
ガイドレール等　※鋼板製　・ステンレス製SUS304（厚さ1.5mm）　(16.12.4)
耐風圧性能　（　　）N/m²　(表16.12.2)

13 オーバーヘッドドア　(16.13.2,3)

セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール
※スチールタイプ	※バランス式	・スタンダード形	・溶融亜鉛めっき鋼板
・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	※ステンレス鋼板
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形	（SUS304）
		・バーチカル形	

耐風圧性能　（　750　）Pa
製作所　金剛産業株式会社同等品以上

14 シートシャッター　株式会社ユニフロー『スムーザー（パイプ式）／ジェッター（パイプレス）』　同等品以上
生産エリアはHACCP対応とすること。

⑮ ガラス　板ガラスの種類、厚さ等は建具表による　(16.14.2)
・ガラスブロック　(16.14.5)

表面形状	呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	防火性能
・正方形	・	・	※クリア	※無し
・長方形				・有り

⑯ ガラス留め材及び溝　(16.14.2)（表9.7.1）
ガラス留め材

建具の種類	材　種
アルミニウム製	※シーリング材　・ガスケット（FIX部はシーリング材）
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材
ステンレス製	※シーリング材

防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。
板ガラスをはめ込む溝の大きさ　(16.14.3)
標仕16.13.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は（社）日本建築学会
JASS 17ガラス工事「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を
監督職員に提出する

17 ガラス用フィルム

名　称	種　類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り　・外張り	飛散防止率　D1
・			

品質　JIS A 5759による

⑱ 塗装工事

① 材料　屋内の壁、天井仕上げ材は防火材料とする　(18.1.3)
建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外　・第三種

② 素地ごしらえ　亜鉛めっき面の素地ごしらえの種別　(18.2.4)（表18.2.3）（表18.3.4）

種　別	施工部位及び塗料種別
A種	鋼製の建具及び、2液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗りの場合
B種	A種、C種以外
C種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合

せっこうボード及びその他のボード面の素地ごしらえの種別　(18.2.7)（表18.2.7）
種別　※A種　・B種（施工箇所：　　）

3 床用塗料塗り
材　質　エポキシ樹脂系塗料（※標準色　・　　）
仕上種別　※平滑仕上げ　・防滑仕上げ
塗布量　プライマー塗りのうえ主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5kg/m²以上とする

4 防塵用塗料塗り
材　質　水性アクリル系樹脂塗料（※標準色　・　　）
仕上種別　コーティング（ローラー刷毛塗り）
塗布量　主剤2回塗とし、総塗布量は0.25kg/m²以上とする。

5 環境配慮形塗料　健康自然塗料または下記による。
ＮＡＤ　アクリル樹脂系非水分散形塗料
製造所　日本ペイント『ケンエースG-Ⅱグロス』同等品以上

⑲ 内装工事

① 接着剤　(19.2.2)（19.3.3）
壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外　・第三種
※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。

② ビニル床シート張り　(19.2.2)

種　類	JISの記号	色　柄	厚さ（mm）
⊗発泡層のないもの	⊗FS　・TS	※無地　・マーブル柄　⊙木目柄	※2.5　⊙2.0
⊙発泡層のあるもの	⊙HS　⊙KS	※柄物　・無地	※2.5
・			
・			

工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所：　　）　(19.2.3)
飲食スペース：東リ マチュアＮＷ　同等品以上　　トイレ：東リ 消臭ＮＳトワレ同等品以上
厨房：東リ ＮＳシート　ＮＳ４４００　同等品以上
待合スペース・廊下：東リ ケアセーフNW　同等品以上
くつろぎスペース：東リ ＣＦシート-P　NW　同等品以上

③ ビニル床タイル張り　(19.2.2)

種　類	JISの記号	厚さ（mm）	備　考
※コンポジションビニル床タイル（半硬質）	CT	※2	
・コンポジションビニル床タイル（軟質）	CTS	・	
⊙ 複層ビニル床タイル	FT	・3	

製造所　東リ 株式会社『メルストーン』同等品以上

4 帯電防止床タイル張り　(19.2.2)

種　類	厚さ（mm）	性　能
・コンポジションビニル床タイル	※2　・	体積抵抗値（JIS K 6911による）
・ホモジニアスビニル床タイル	※4.0又は4.5	1.0X10¹⁰Ω以下、または、
・	・	漏えい抵抗値（JIS A 1454による）
・	・	1.0X10¹⁰Ω未満

⑤ ビニル幅木　高さ（mm）　※60　・75　(19.2.2)

6 カーペット敷き
・織じゅうたん　(19.3.2,3)（表19.3.1,2）

種　別	パイル形状	色柄等	備　考
・A種	・カットパイル	※無地	
・B種	・ループパイル	・柄物（標準品）	
・C種	・カット、ループパイル併用	・	

耐電性　※人体帯電圧3kV以下　・
・タフテッドカーペット　(19.3.2,3)（表19.3.2）

パイル形状	パイル長（mm）	工　法	備　考
・カットパイル	※5～7　・	※全面接着工法	
・ループパイル	※4～6　・	・グリッパー工法	
・カット、ループ併用			

耐電性　※人体帯電圧3kV以下　・
・タイルカーペット　(19.3.2)（表19.3.2）

パイル形状	種　類	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備　考
※ループパイル	※第一種	※500×500	※6.5	
	・第二種	・	・	
・カットパイル				
・カット、ループ併用				

制電性　・1kV以下（フリーアクセスフロア敷設範囲）
製造所　共同カイテック『CT-1200KL』同等品以上

7 合成樹脂塗床　(19.4.2,3)（表19.4.1～7）

種　別	仕上げの種類
・弾性ウレタン塗床材	※平滑仕上げ　・防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗床材 ・硬質ポリウレタン樹脂塗床材	※薄膜流し展べ仕上げ ・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑　・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（※平滑　・防滑） ・防滑仕上げ

ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量　(19.4.2)
※規制対象外　・第三種

⑧ フローリング張り　(19.5.2～7)（表19.5.1～4）

種　別	樹　種	工　法	仕上げ塗装等	備　考
※天然木化粧複合フローリング	※なら	※釘どめ工法（C種）	※塗装品	
⊙ 単層フローリング	・ひのき		・無塗装品	
・	・	・	・	

ホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種　(19.5.2)

9 畳敷き　(19.6.2)（表19.6.1）

下地の種類	畳の種別
標仕表12.5.1による床組	※B種　・
ポリスチレンフォーム床下地（・ノンフロン Ⓖ ）	※C種　・

畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする

10 ポリスチレンフォーム床下地材
・ノンフロンのもの　G
畳下地　厚さ（mm）　※40　・65　・80
フローリング類　厚さ（mm）　※80　・95

⑪ せっこうボード
その他のボード張り　(19.7.2)（表19.7.1）

種　類	JISの記号	厚さ（mm）、規格等
・硬質木毛セメント板	MW Ⓖ	・15　・20　・25　・
・普通木毛セメント板	NW Ⓖ	・15　・20　・25　・
・硬質木片セメント板	NF Ⓖ	・15　・20　・25　・
⊙けい酸カルシウム板	0.8FK	タイプ2（無石綿）（⊙6　・8　・　）
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ（※9（不燃）・12　・　） ・凹凸タイプ（※12（不燃）・15・19・　）
⊙せっこうボード	GB-R	※12.5（不燃）　・9.5（準不燃）
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5（不燃）　化粧無（下地張り用） 化粧有（トラバーチン模様）
⊙シージングせっこうボード	GB-S	※12.5（不燃）
⊙強化せっこうボード	GB-F	※12.5（不燃）　・15.0（不燃）
・せっこうラスボード	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード （木目）	GB-D	12.5（不燃）幅440mm程度 横様（※荏目　・板目）　専用下地材付き
・普通合板（難燃処理）	Ⓖ	・生地、透明塗料塗り（ラワン合板程度） ・不透明塗料塗り（しな合板程度）
⊙メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による　厚さ1.2
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF Ⓖ	・素地MDF（RS）化粧MDF（・DV・DO・PC） ・3　・7　・9　・12　・
・単板張りパーティクルボード	Ⓖ	・無研磨板VN　・研磨板VS ・10　・12　・15　・18　・
・ハードボード（素地）	HB Ⓖ	・素地　・RN－HB　・RS－HB ・2.5　・3.5　・5　・7
・インシュレーションボード	IB Ⓖ	・T－IB　・A－IB　・S－IB ・9　・12　・15　・18　・

合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外　・第三種
軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材　(19.7.2)（表9.6.1）
※適用する　・適用しない

⑫ 吸音材　(表19.7.1)

種　類	JISの記号	厚さ（mm）
・ロックウール吸音ボード1号	RW－B	※25　・
※グラスウール吸音ボード32K	GW－B	※25　・

⑬ 壁紙張り　※仕上表参照　(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類 紙	繊維（織物）	プラ（ビニル）	その他 化学繊維	無機質	防火性能	備　考
内壁	・	・	⊙	・	・	⊙不燃・準不燃・難燃	
天井	・	・	⊙	・	・	⊙不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	

素地ごしらえ　(表18.2.4)（表18.2.7）
モルタル、プラスター面　※B種　・A種（施工箇所：　　）
せっこうボード面　※B種　・A種（施工箇所：　　）
壁紙のホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種　(19.8.2)

⑭ 断熱材　(19.9.2,3)

種　類		施工箇所	厚さ（mm）	品質等
⊙押出法ポリスチレンフォーム保温板	※2種b	※一般部 ⊙スラブ下（図示）	※25 ・100,200	※ノンフロンのもの Ⓖ ・特定フロンを使用しないもの
	※3種b （スキン層付）	⊙接地部分 ・	※25 ・　50	
・現場発泡断熱材		※断熱材補修部分	――	※ノンフロンのもの Ⓖ ・特定フロンを使用しないもの 難燃性※3級　・2級 ・難燃材料相当品
		・一般部 ・	※15 ・	
・断熱材兼用型枠	・木質系 ・コンクリート系 ・プラスチック系	・壁 ・	※40以下 ・	断熱抵抗 ＝厚さ/熱伝導率 ＝0.676以上 （㎡・k/w）
		製造所　建設技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの		
⊙ロックウール（防湿層付）	・1号	・壁	※30 ⊙100	JIS A 9504に準ずる 熱抵抗R2.2（㎡・k/w）以上
⊙高性能グラスウール	・24kg/m³	・天井	※30 ⊙150	JIS A 9504に準ずる 熱抵抗R4.0（㎡・k/w）以上

ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した
断熱材のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外　・第三種

⑮ 浴室　市販品

材　質	表面仕上げ	性　能	幅（mm）	備　考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	準不燃品	※200	回り縁は磁付きとし、製造所の標準品とする。
	・アルマイト処理品		・100	
⊙硬質塩ビ製	※塗装品		※300	
	・木目調		・100	

※壁・天井　バスパネル　ＢＴ」　フクビ　同等以上

⑯ シックハウス対策

⊙ノンフロンのもの
建築基準法（令第20条の5第1項第一、二号、告示第1112号）に準ずること。
⊙ホルムアルデヒドに関する規制
建築基準法
内装の仕上の制限（令第20条の5第1項第三～五号、告示第1113～1115号）に準ずること。
⊙発散建築材料　規制対象外　JIS・JAS表示記号（F☆☆☆☆）を使用すること。
⊙第３種ホルムアルデヒド発散建築材料を使用する場合は、使用面積が制限されるため
その使用面積算定根拠を監督員に提出し使用すること。表示記号（F☆☆☆）
⊙天井裏等の下地材は、規制対象外の建材を使用すること。表示記号（F☆☆☆☆）
⊙内装仕上材及び接着剤などの材料の選定
⊙基本的にホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、
エチルベンゼン、スチレンの６物質を含まない、または、含有量の少ないものを
選定すること。
⊙特に接着剤、粘度調整（塗料・シール材等）などのために現場で使用する希釈剤に
ついては、トルエンが含まれないものを使用するなど、現場での取り扱いに注意すること。
⊙規格証明、製品安全性データシート等を監督員に提出し承諾を受けること。
⊙ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の室内濃度の測定

	室名	採取数		室名	採取数
受付棟	ロビー	1			
	事務室	1			
	通路	1			
	休憩処	1			

測定物質・測定方法

種類	指針値	
ホルムアルデヒド	100μg/m³以下	⊙ＤＮＰＨ誘導体化固相吸着一溶媒抽出 －高速液体クロマトグラフ法 ・簡易測定法　・検知紙法 ・検知管法 ・定電位電解法 ・吸光光度法
		・その他（　　）
揮発性有機化合物		・次のいずれかの測定方法とする。
トルエン	260μg/m³以下	固相吸着一溶媒抽出ーガスクロマトグラフ質量分析法
キシレン	870μg/m³以下	固相吸着一加熱脱着ーガスクロマトグラフ質量分析法
パラジクロロベンゼン	240μg/m³以下	容器採取ーガスクロマトグラフ質量分析法
エチルベンゼン	3800μg/m³以下	・その他（　　）
スチレン	220μg/m³以下	

資料採取方法
国土交通省　衛生基準に準ずる

測定結果が指針値を上回った場合の措置
1.換気の励行　2.発生原因の究明、発生抑制措置
⊙測定結果において、結果が指針値を上回った場合は、上記の措置を行ない測定を指針値以下になるまで行う。また、測定結果が指針値以下になることにより建物の引渡しとなる。

特記仕様書-3
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.10
縮尺	NS
設計番号	
図面番号	Ａ－０３

⑳ ユニット及びその他の工事

1 フリーアクセスフロア (20.2.2)

施工箇所	構　法	仕上り高(mm)	適用地震時 水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備　考
事務室-1	・パネル構法	40mm	・1.0G	・3,000N	・帯電防止床タイル	
事務室-2	・溝構法		・0.6G	・5,000N	・タイルカーペット	
社長室						
会議室						

耐震性能5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したもの又は同等品とする。
製造所　共同カイテック 株式会社『ネットワークフロア40』 同等品以上とする。
表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による。
スロープ及びボーダー　※製造所の標準仕様　・図示
コンセント等の取付け対応　※製造所の標準仕様（コンセント本体は別途設備工事）
コンセントの箇所数は図示
配線用取り出しパネル　配線取り出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合
※20～30%　・
空調用吹き出しパネル　※無し
・有り（※図定式　・可変式　：施工箇所は図示）

2 可動間仕切 (20.2.3)

構造形式	パネル部の総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能
・スタッド式	・	※鋼板	※メラミン樹脂又は	・あり	・あり
・スタッドパネル式		(※0.6　・0.8)	アクリル樹脂焼付け	(　)	・なし
・パネル式		・	・	・なし	

3 移動間仕切 (20.2.4)

遮音性能	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般タイプ		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式
		・	・壁紙張り	・部分電動式
・遮音タイプ		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式
(36db以上)		・	・壁紙張り	・部分電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による
遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する

④ トイレブース
表面仕上げ材
※メラミン樹脂系化粧板（標準色　アルミ製コーナーエッジ付き）　(20.2.5)
・ポリエステル樹脂系化粧板
足形状　※幅木型　・足金物型
製造所　株式会社イトーキ、小松ウォール工業株式会社　同等品以上

5 階段滑止め
材　種　ステンレスSUS304　(20.2.7)
形　状　ピニルタイヤ入り
両端フラットエンド　※有り（・ステンレス製　※ビニル製）　・無し
幅(mm)　約35
取付け工法　※接着工法　・埋込み工法

6 階段・スロープ手すり (20.2.6)

種　別	施工箇所
・図示	

7 黒板及びホワイトボード (20.2.9)

種　類		寸法(mm)	色　彩	備　考
・黒板	※焼付け		※緑　・黒	※平面　・曲面　・スクリーン付引分
			※緑　・黒	
・ホワイトボード	※ほうろう		※白	※平面　・曲面　・スクリーン付引分

⑧ 鏡
寸法(mm)　◎図示　・　(20.2.10)
厚さ(mm)　※5　・

⑨ 表示
衝突防止表示　(20.2.11)
※図示（市販品　※ステンレス製　径約30mm　・　）
（◎両面　・片面）
・無し
表示標識、案内用図記号についてはJIS Z 8210による
誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。

10 煙突ライニング
・煙突用成形ライニング材　(20.2.13)
最高使用温度　・650℃　・400℃
・キャスタブル耐火材
工　法　※こて押さえ
最高使用温度　※400℃

⑪ ブラインド (20.2.14)

形　式	種　類	スラットの材質	スラットの幅(mm)
※横型	※ギヤ式　・コード式	※アルミニウム合金製	※25
	・操作棒式	・	
◎縦型	◎本操作コード	・アルミスラット	・80
	※2本操作コード	◎クロススラット	◎100

設置場所：図示
立川ブラインド工業株式会社（ラインドレープ）同等品以上

12 ロールスクリーン
防炎性能　※有り　(20.2.15)

施工箇所	装置 電動	装置 手引	備　考
図示	・	◎	ベーネM5177（ニチベイ）同等品以上
	・	・	
	・	・	

13 カーテン (20.2.16)

施工箇所	形式 片引	形式 引分	装置 電動	装置 ひも引	装置 手引	ひだの種類	性　能	備　考
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			

・株式会社ユニフロー（ハイパーカーテン補強入り　SUS製レール　他付属品付　同等品）

⑭ カーテンレール
材　種　◎アルミニウム製　・ステンレス製　(20.2.16)
形　式　・片引き　◎引分け（※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする）

⑮ ブラインドボックス及びカーテンボックス
・市販品（アルミニウム製　押出し型材）
溝幅×深さ(mm)　・90×150　※120×80　◎120×150　・150×80　・
色彩　※B－1　・B－2（※ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）
◎図示 木製SOP塗装

16 耐震スリット

方　向	タイプ	耐火性能	防水性能
・垂直方向	※完全（全貫通型）スリット	・耐火型	・有り
・水平方向		・非耐火型	・無し

目　地	内壁（幅×深さ）	外壁（幅×深さ）
目地材	シーリング材（見え掛かりのみ）	シーリング材（内外とも）
目地寸法(mm)	※20×10　・	※20×10　・

17 止水板
形　状　・据置式　・壁張り式　・差込式

⑱ 天井点検口
材　質　アルミニウム製（※額縁タイプ　・目地タイプ）

⑲ 床点検口
材　質　アルミニウム製（受け枠　※アルミ製　・ステンレス製）

20 鋼製書架及び物品棚

種　類	規格等	JISによる種類
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	・1種　・2種　・3種
・鋼製物品棚		・4種　・5種　・6種

㉑ かぎ箱
市販品
形　式　・30組用　◎60組用　・120組用　・

22 くつふきマット
市販品
材　質　・塩化ビニル製（コイル状　ステンレス製受枠）　・ビニル製（ステンレス製受枠）
・硬質アルミニウム製（受枠とも）　◎ステンレス製（受枠とも）

23 流し台ユニット
・図示

種　類	寸法（L＝　mm）	適用内容	規格・品質等
・流し台	※1200　・1500　・1800	トラップ付き	※優良住宅部品
・コンロ台	※600　・700　・	バックガード ※有り	（セクショナルキッチンⅠ型）
・つり戸棚	※1200　・900　・600		・
・水切り棚	※1200　・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品

製造所　松下電工株式会社、ナスラック株式会社、タカラスンダード株式会社　同等品以上

24 屋内掲示板
枠の材質　※アルミニウム製
表面の材質　※塩ビ発泡シート張り　・

㉕ 洗面カウンター
材　種　◎メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材）　・人工大理石
奥行き(mm)　・約450　◎約600

26 防煙垂れ壁
・固定式

材　質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備　考
※網入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き
・線入り磨板ガラス	・	・	

・可動式

種　類	材　質	高さ(mm)	備　考
・垂直降下式（巻取り型）	※不燃布（不燃認定品）	※500 ・800	ガイドレール ※固定式（壁埋込型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	・ ※500 ・800	・可動式（天井収納型） 表面仕上げ ※天井材張り
		・	・

降下機構　煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

27 視覚障害者用床タイル（誘導用及び注意喚起用床材）
ブロックパターンはJIS T 9251による
色彩は黄色を原則とする
屋　内　※塩化ビニル製　・磁器又はせっ器質タイル（※300　・　）
・レジンコンクリート製
屋　外　※レジンコンクリート製　・磁器又はせっ器質タイル（※300　・　）

28 旗竿
材　質　※アルミニウム合金製
形　式　※テーパー型　・同一断面型
地上高さ(m)　・6　・8　・10　・12
操作方法　※ハンドル式　・ロープ式
固定方法　・埋込式　・ベース式　・バンド式
製造所

29 旗竿受金物
材　種　ステンレス製SUS304

㉚ フェンス
・ビニル被覆エキスパンドフェンス
◎樹脂塗装メッシュフェンス

31 屋外掲示板
照明器具　※有り　・無し
施　錠　※有り　・無し
製造所

32 車止め支柱
※ステンレス製（上下式鎖内蔵型）　φ 76.3mm　t＝2.0mm　H＝GL＋700mm
※スプリング付　・スプリング無し
・スチール製（固定式・耐衝撃型）　仕上表による

33 収納家具
材質
形状・寸法　※図示
ホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種

34 エキスパンション・ジョイント金物
材質　・アルミ　・ステンレス
クリアランス　・50　・100　・150　・
耐火性能　・有り（・1時間）　・無し
防水型　※外部　適用する　※内部　適用しない

35 エアーシャワー
日本無機株式会社『エアシャワー（自動ドア）』同等品以上

36 プレハブパネル
株式会社SOGO『クリーンパネル』断熱パネル／不燃断熱パネル／耐火間仕切１時間仕様　同等品以上

㊲ 自動ドア
フルテック株式会社　同等品以上

38 アルミ庇
アルフィン株式会社『AD1T 先端化粧トイ付』　同等品以上

㉙ 消火器
各部屋より歩行距離20m以内に1個設置のこと。

40 軒先パネル

41 建築物緑化
屋上緑化システム　G
管理方法による区分　・省管理型　・管理型
質量の上限値　（　）kg/m²
かん水装置　・設ける（工事区分は図示）
かん水方法　・自動　・手動　・手撒き
透水層、保水層及び排水層等
保水層及び排水層の鉛直方向の排水性能：240 l/m²・h 以上
耐荷重性能
省管理型：3×10⁴N/m²以上の載荷重で異常のないこと。
管　理　型：最大有効土層厚の荷重の1.5倍以上かつ3×10,N/m²以上の載荷重で異常のないこと。
耐根層の材料
合成樹脂耐根シート（厚さ0.3mm以上）又は抗根性剤とする（耐根性能の実績を有すること）
植込み用土　製造所の仕様による
植栽の種類　製造所の指定するものとする

㉑ 排水工事

① 排水管
排水管用材料　(21.2.1)（表21.2.1）(21.3.2)

材　種	管の種類	管形状（接合方法）
※遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管（※1種　・2種）	B形（ゴム接合）
◎硬質塩化ビニル管	※VP　・VU	
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管	・REP－VU　G	

車道部の排水管の敷設　(21.3.1)（21.3.2)
※図示
・砂基礎（地業厚さ20cm以上　材料　山砂の類）

② 排水桝及びふた
鋳鉄製マンホールふた　(21.2.2)

種　類		適用荷重
◎水封形	◎密閉形（テーパー・パッキン式）	・T－2用
・簡易気密形（パッキン式）	・中ふた付密閉形	◎T－6用
		・T－14用
		・T－20用

グレーチングふた　(21.2.2)

材　質	形　式	種　類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状
・鋼製	※受枠付き	・溝ふた用	・歩行用	※細目	※凹凸形
◎ステンレス製	・	・桝ふた用	・T－2用	※普通目	※平形
	ボルト固定	・かさとば用	◎T－6用		
	※無し	◎U字溝用	・T－14用	・細目	・凹凸形
	・図示		・T－20用		

③ 埋戻し土
※B種　・　(21.2.2)（表3.2.1）

4 浸透管及び浸透桝
製造所

㉒ 舗装工事

① 盛り土に用いる材料
・A種　※B種　・C種　・D種　(22.2.3)（表3.2.1）

2 遮断層及び凍上抑制層の材料
・遮断層　※川砂、海砂又良質な山砂　・　(22.2.2,3)
厚さは図示
・凍上抑制層　※再生クラッシャラン　・クラッシャラン　切り込み砂利　・砂
厚さは図示

3 路床安定処理
※添加材料による安定処理　(22.2.2,3)（表22.2.2）
種類　・普通ポルトランドセメント　・フライアッシュセメントB種
・生石灰（　）　・消石灰（　）
添加量　kg/m³（目標CBR　※5以上　・　）

4 路床土の支持力比試験
※行う（※乱した土　・乱さない土）　(22.2.5)

5 路床締固め度の試験
※行う　(22.2.5)

⑥ 路盤材料 G
※再生クラッシャラン（RC－40）　(22.3.3)
・クラッシャラン（C－40）又はクラッシャランスラグ（CS－40）
透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの

⑦ アスファルト舗装 (22.4.2)（表22.4.1）

舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類
※アスファルト舗装	※無し　・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物
・カラー舗装	※無し　・有り	・

カラー舗装の着色骨材　・有色骨材（焼成）　・着色骨材（樹脂被覆）
アスファルト　※再生アスファルト G ・ストレートアスファルト　(22.4.3)

加熱アスファルト混合物の種類　(22.4.4)（表22.4.6）

区分	※一般地域	・寒冷地域
表層	※密粒度アスファルト混合物（13）	※密粒度アスファルト混合物（13F）
	・細粒度アスファルト混合物（13）	・細粒度ギャップアスファルト混合物（13F）
基層	・粗粒度アスファルト混合物（20）	

シールコート　※行わない　・行う（施工範囲：　）　(22.4.5)

アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　(22.4.6)

⑧ コンクリート舗装
早強セメント　※使用しない　・使用する　(22.5.3)
注入目地材料　※低弾性タイプ　・高弾性タイプ　(22.5.3)（表22.5.3）
溶接金網　※有り　・無し　(22.5.3,4)
厚さ試験　※行わない　・行う　(22.5.6)

⑨ 透水性舗装
アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　(22.7.6)（22.4.6）

⑩ 排水性舗装
アスファルト混合物　(22.7.3)（表22.7.2）
・改質アスファルトⅠ型　※改質アスファルトⅡ型
タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類　(22.7.3)（表22.7.3）

適用時期	種　類
下記以外	PKR－T1
冬期	PKR－T2

アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　(22.7.6)

㉓ 植栽工事

① 樹木の植栽基盤整備
芝及び地被類　(23.2.2,3)（表23.2.1,2）

適　用	有効土層の厚さ(cm)	工　法	整備範囲
※行う　・行わない	※20　・	※B種　・	※植栽範囲　・図示

樹木　(23.2.2,3)（表23.2.1,2）

樹木の樹高(m)	有効土層の厚さ(cm)	工　法	整備範囲
・12以上	※100　・	※A種	・葉張りの範囲
・7超～12未満	※80　・	・B種	ただし、低木は植栽範囲
◎3超～7以下	※60　・	◎C種	・図示
・3以下	※50　・	・D種	

工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。

② 植込み用土
※現場発生土の良質土　◎客土（※畑土　・黒土）　(23.2.3)

3 土壌改良材 G
※適用する　(23.2.3,4)
施工箇所　※植栽範囲　・図示

パークたい肥
有機物の含有量（乾物）　：70%以上
炭素窒素比（C/N比）　：35以下
陽イオン交換容量（乾物）：70meq/100g以上
pH　：5.5～7.5
水分　：55～65%
幼植物試験の結果　：生育阻害その他の異常を認めない
窒素全量（現物）　：0.5%以上
りん酸全量（現物）　：0.2%以上
加里全量（現物）　：0.1%以上

発酵下水汚泥コンポスト
「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植害試験の調査の結果、害が認められないものとする
ひ素　：0.005%以下
カドミウム　：0.0005%以下
水銀　：0.0002%以下
ニッケル　：0.03%以下
クロム　：0.05%以下
鉛　：0.01%以下
有機物の含有量（乾物）：35%以上
炭素窒素比（C/N比）：20以下
pH　：8.5以下
水分　：50%以下
窒素全量（現物）　：0.8%以上
りん酸全量（現物）　：1.0%以上
アルカリ分（現物）　：15%以下

④ 支柱材
※杉の焼丸太（間伐材）　G　・真竹　(23.3.2)

⑤ 幹巻き用材料
※幹巻き用テープ　・わら及びこも　(23.3.2)

⑥ 芝張り
種類　※こうらい芝　・野芝　(23.4.2)

⑪ ブロック系舗装
・コンクリート平板舗装　(22.8.2,3)

種　類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材
※普通平板（N）	※300角	※60	※砂
・透水平板（P）	・	・	・モルタル

◎インターロッキングブロック舗装　(22.8.2,3)

種　類	厚さ(mm)	色彩及び表面加工等
※普通ブロック（N）	車道部　※80　・	※標準品
・透水性ブロック（P）	歩道部　※60　・	・
・誘導、注意喚起用ブロック		誘導、注意喚起用は黄色系とする
・植生ブロック（V）	※80　・100	

インターロッキングブロック

項　目		品　質　・　性　能
材料	セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。
	骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。
	混和材料	インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。
	着色材料	無機質材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。
外観		使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。

寸法許容差(mm)	長　さ	幅	厚　さ
普通タイプ	±3	±3	±3
透水性タイプ	±3	±3	+5～－1
植生用タイプ	±3	±3	±3

曲げ強度(N/mm²)	普通タイプ	5.0以上
	透水性タイプ	3.0以上
	植生用タイプ	4.0以上
透水係数(cm/sec)	透水性タイプ	1×10⁻²以上
圧縮強度(N/mm²)	普通タイプ	32.0以上
	透水性タイプ	17.0以上

・舗石舗装　(22.8.2,3)

種　類	厚さ(mm)	施工方法	基　層
※小舗石（花こう岩）	※80～100　・	※うろこ張り	※コンクリート舗装
・	・	・	・アスファルト舗装

⑫ 路面標示用塗料
JIS K 5665（路面標示用塗料）による

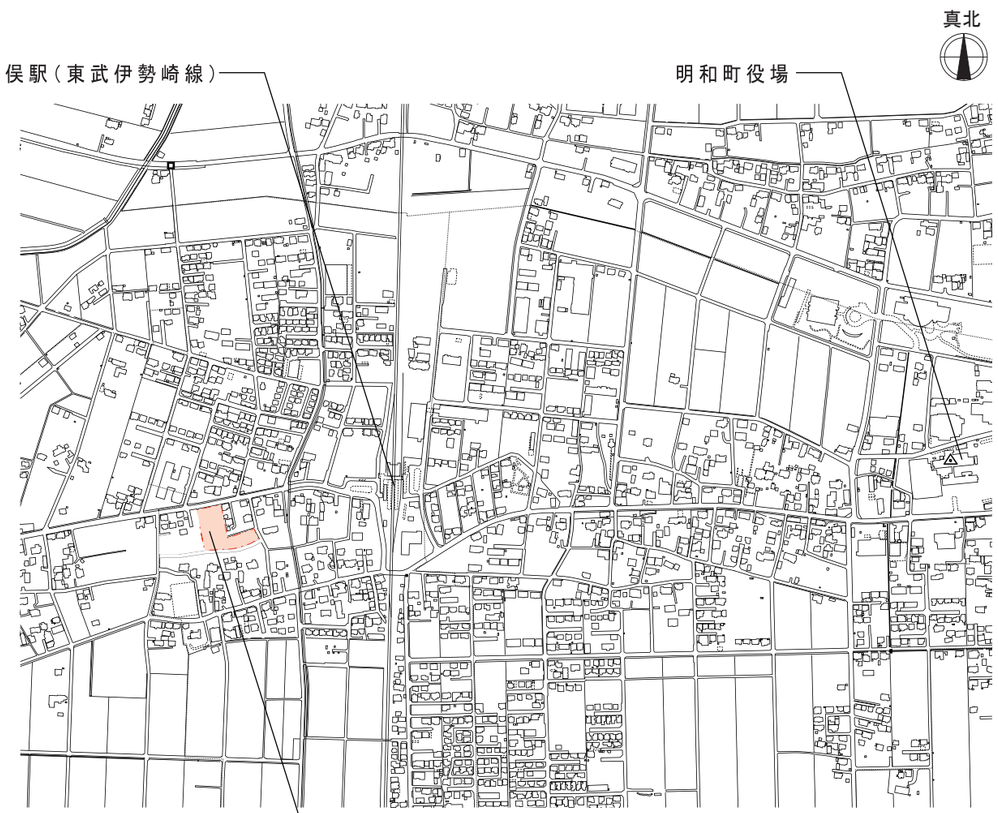
種類	施工	適用	色	幅(mm)	布厚さ(mm)	揮発性有機溶剤の含有率
・1種 G	常温	液状	※白	※150	※1.0	塗料総質量に対して
・2種 G	加熱		・	・	・	5%以下
※3種1号	溶融	粉体状				

製　図	
検　図	
承　認	
日　付	2026.07.10
縮　尺	NS
設計番号	
図面番号	A－04

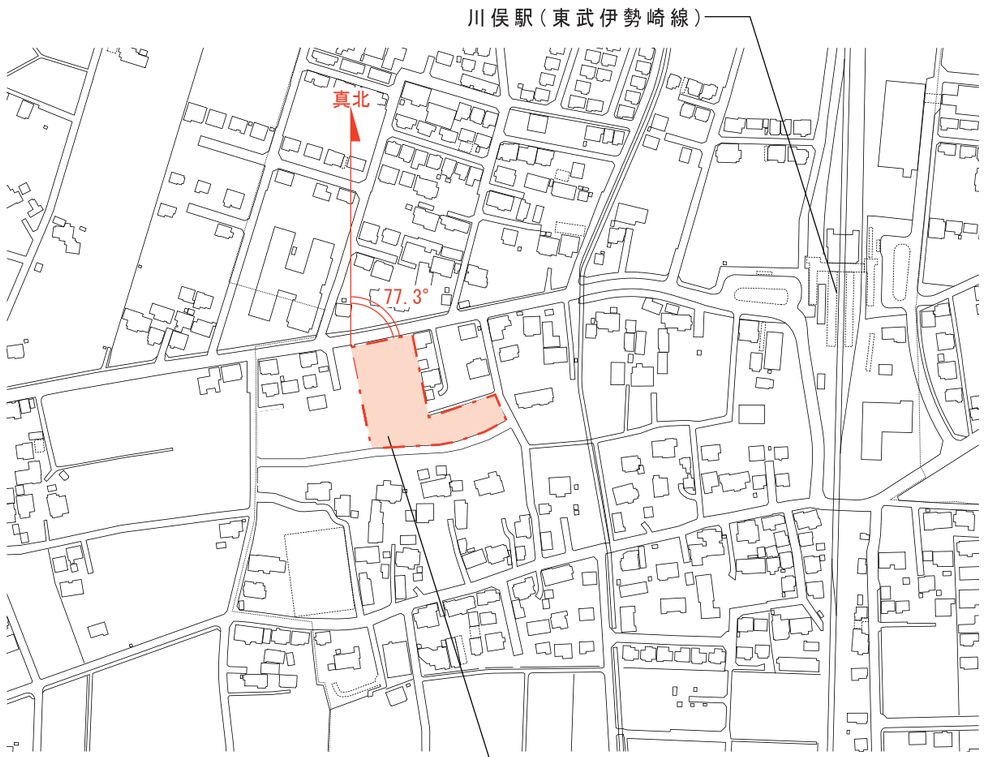
特記仕様書-4

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

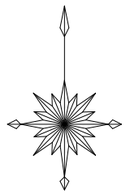


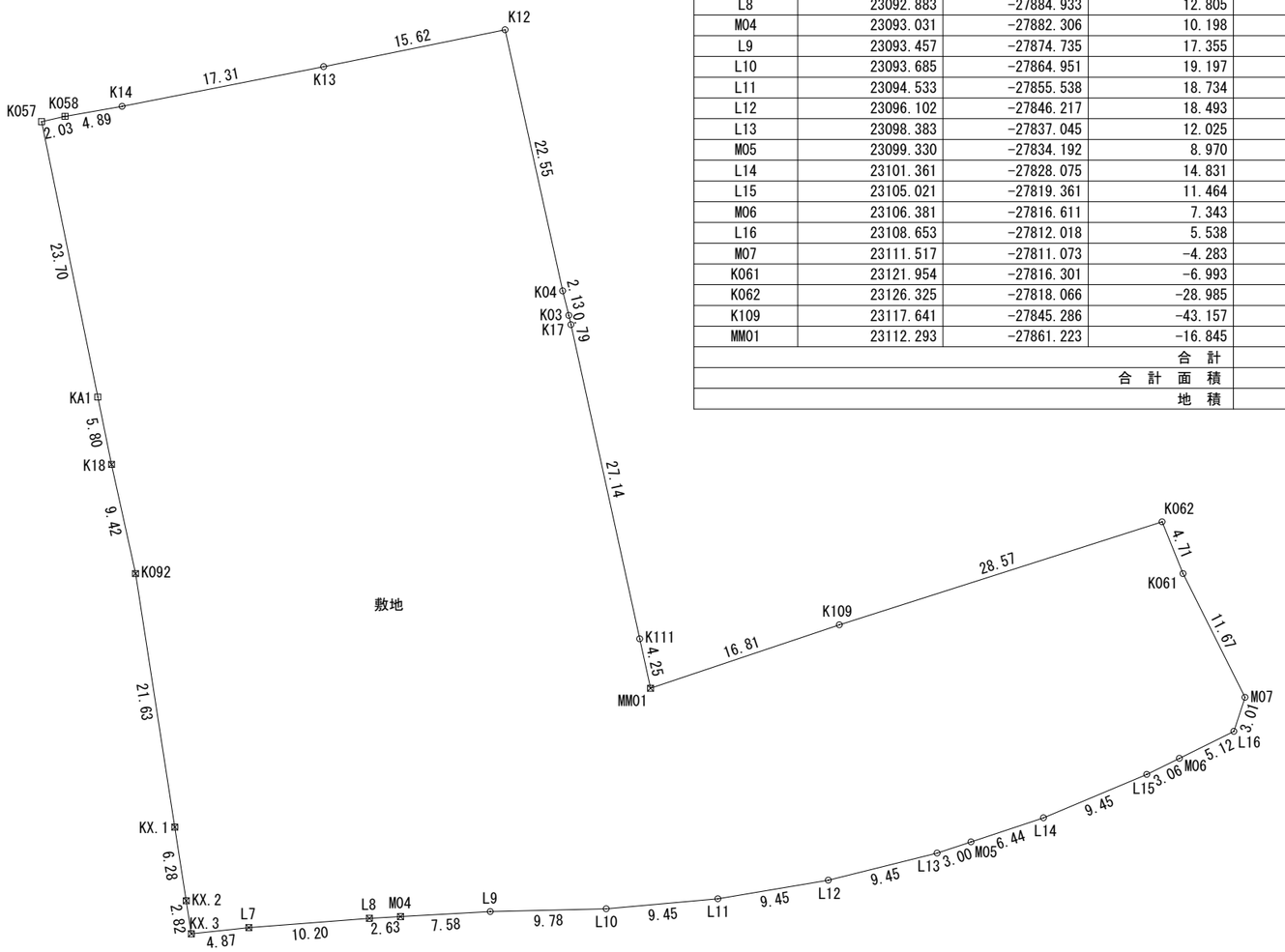
広域周辺図　1/10000　0　10　50(m)



案内図　1/400　0　5　10(m)

案内図	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県　邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.04.24
	縮尺　図示
株式会社レーモンド設計事務所 東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111 一級建築士事務所登録　第８６８号 一級建築士登録　第178316号　関谷源次	設計番号 25-2782
	図面番号 A-05





地　番	敷地			
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
K111	23116.446	-27862.131	-6.709	-155088.236214
K17	23142.966	-27867.932	-5.980	-138394.936680
K03	23143.740	-27868.111	-0.698	-16154.330520
K04	23145.810	-27868.630	-5.375	-124408.728750
K12	23167.831	-27873.486	-20.169	-467271.983439
K13	23164.723	-27888.799	-32.306	-748359.541238
K14	23161.379	-27905.792	-21.810	-505149.675990
K058	23160.533	-27910.609	-6.798	-157445.303334
K057	23160.084	-27912.590	2.759	63898.671756
KA1	23136.853	-27907.850	5.901	136530.569553
K18	23131.164	-27906.689	3.185	73672.757340
K092	23121.957	-27904.665	5.334	123332.518638
KX.1	23100.580	-27901.355	4.272	98685.677760
KX.2	23094.370	-27900.393	1.394	32193.551780
KX.3	23091.580	-27899.961	5.282	121969.725560
L7	23092.101	-27895.111	15.028	347028.093828
L8	23092.883	-27884.933	12.805	295704.366815
MO4	23093.031	-27882.306	10.198	235502.730138
L9	23093.457	-27874.735	17.355	400786.946235
L10	23093.685	-27864.951	19.197	443329.470945
L11	23094.533	-27855.538	18.734	432652.981222
L12	23096.102	-27846.217	18.493	427116.214286
L13	23098.383	-27837.045	12.025	277758.055575
MO5	23099.330	-27834.192	8.970	207200.990100
L14	23101.361	-27828.075	14.831	342616.284991
L15	23105.021	-27819.361	11.464	264875.960744
MO6	23106.381	-27816.611	7.343	169670.155683
L16	23108.653	-27812.018	5.538	127975.720314
MO7	23111.517	-27811.073	-4.283	-98986.627311
K061	23121.954	-27816.301	-6.993	-161691.824322
K062	23126.325	-27818.066	-28.985	-670316.530125
K109	23117.641	-27845.286	-43.157	-997688.032637
MM01	23112.293	-27861.223	-16.845	-389326.575585
			合　計	-7780.882882
			合　計　面　積	3890.4414410
			地　積	3890.44　m2

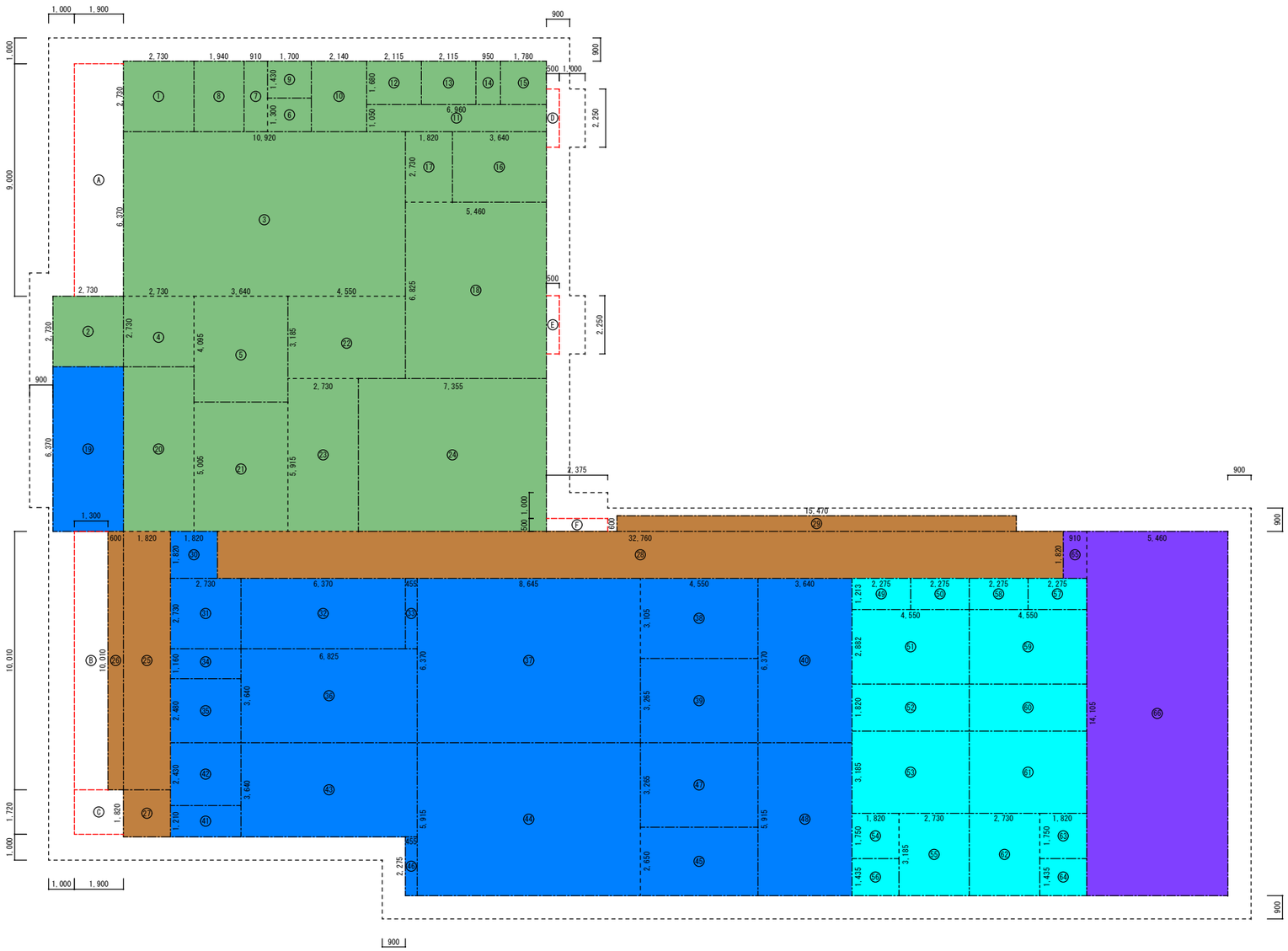
敷地求積図

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.03.18
縮尺	A1：1/100　A3：1/200
設計番号	25－2782
図面番号	A－06



面積表

番号	計算式				室名	室面積
①	2,730	× 2,730	=	7,452,900	風除室-1	7.45㎡
②	2,730	× 2,730	=	7,452,900	風除室-2	7.45㎡
③	10,920	× 6,370	=	69,560,400	飲食スペース	91.91㎡
④	2,730	× 2,730	=	7,452,900		
⑤	3,640	× 4,095	=	14,905,800		
⑥	1,700	× 1,300	=	2,210,000	前室	4.69㎡
⑦	910	× 2,730	=	2,484,300		
⑧	1,940	× 2,730	=	5,296,200	MWC	5.29㎡
⑨	1,700	× 1,430	=	2,431,000	WWC	2.43㎡
⑩	2,140	× 2,730	=	5,842,200	誰でもWC	5.84㎡
⑪	6,960	× 1,050	=	7,308,000	廊下-1	7.30㎡
⑫	2,115	× 1,680	=	3,553,200	更衣室-1	3.55㎡
⑬	2,115	× 1,680	=	3,553,200	更衣室-2	3.55㎡
⑭	950	× 1,680	=	1,596,000	WC-3	1.59㎡
⑮	1,780	× 1,680	=	2,990,400	倉庫-1	2.99㎡
⑯	3,640	× 2,730	=	9,937,200	事務室	9.93㎡
⑰	1,820	× 2,730	=	4,968,600	厨房	42.23㎡
⑱	5,460	× 6,825	=	37,264,500		
⑲	2,730	× 6,370	=	17,390,100	マッサージ室	17.39㎡
⑳	2,730	× 6,370	=	17,390,100	待合スペース	66.24㎡
㉑	3,640	× 5,005	=	18,218,200		
㉒	4,550	× 3,185	=	14,491,750		
㉓	2,730	× 5,915	=	16,147,950		
㉔	7,355	× 5,915	=	43,504,825	湯上りくつろぎスペース	43.50㎡
㉕	1,820	× 10,010	=	18,218,200	通路-2	24.22㎡
㉖	600	× 10,010	=	6,006,000		
㉗	1,820	× 1,820	=	3,312,400	倉庫-2	3.31㎡
㉘	32,760	× 1,820	=	59,623,200	通路-1	68.90㎡
㉙	15,470	× 600	=	9,282,000		
㉚	1,820	× 1,820	=	3,312,400	受付	3.31㎡
㉛	2,730	× 2,730	=	7,452,900	バックヤード	7.45㎡
㉜	6,370	× 2,730	=	17,390,100	リネン庫	17.39㎡
㉝	455	× 2,730	=	1,242,150	PS	1.24㎡
㉞	2,730	× 1,160	=	3,166,800	WC-1	3.16㎡
㉟	2,730	× 2,480	=	6,770,400	脱衣室-1	31.61㎡
㊱	6,825	× 3,640	=	24,843,000		
㊲	8,645	× 6,370	=	55,068,650	大浴場-1	69.19㎡
㊳	4,550	× 3,105	=	14,127,750		
㊴	4,550	× 3,265	=	14,855,750	サウナ-1	14.85㎡
㊵	3,640	× 6,370	=	23,186,800	露天風呂-1	23.18㎡
㊶	2,730	× 1,210	=	3,303,300	WC-2	3.30㎡
㊷	2,730	× 2,430	=	6,633,900	脱衣室-2	31.47㎡
㊸	6,825	× 3,640	=	24,843,000		
㊹	8,645	× 5,915	=	51,135,175	大浴場-2	63.19㎡
㊺	4,550	× 2,650	=	12,057,500		
㊻	455	× 2,275	=	1,035,125	PS	1.03㎡
㊼	4,550	× 3,265	=	14,855,750	サウナ-2	14.85㎡
㊽	3,640	× 5,915	=	21,530,600	露天風呂-2	21.53㎡
㊾	2,275	× 1,213	=	2,759,575	玄関-1	2.75㎡
㊿	2,275	× 1,213	=	2,759,575	個室WC-1	2.75㎡
(51)	4,550	× 2,882	=	13,113,100	LD-1	13.11㎡
(52)	4,550	× 1,820	=	8,281,000	個室脱衣室-1	8.28㎡
(53)	4,550	× 3,185	=	14,491,750	内湯-1	14.49㎡
(54)	1,820	× 1,750	=	3,185,000	外湯-1	11.88㎡
(55)	2,730	× 3,185	=	8,695,050		
(56)	1,820	× 1,435	=	2,611,700	個室サウナ-1	2.61㎡
(57)	2,275	× 1,213	=	2,759,575	玄関-2	2.75㎡
(58)	2,275	× 1,213	=	2,759,575	個室WC-2	2.75㎡
(59)	4,550	× 2,882	=	13,113,100	LD-2	13.11㎡
(60)	4,550	× 1,820	=	8,281,000	個室脱衣室-2	8.28㎡
(61)	4,550	× 3,185	=	14,491,750	内湯-2	14.49㎡
(62)	2,730	× 3,185	=	8,695,050	外湯-2	11.88㎡
(63)	1,820	× 1,750	=	3,185,000		
(64)	1,820	× 1,435	=	2,611,700	個室サウナ-2	2.61㎡
(65)	910	× 1,820	=	1,656,200	機械室	78.66㎡
(66)	5,460	× 14,105	=	77,013,300		
Ⓐ	1,900	× 9,000	=	17,100,000		
Ⓑ	1,300	× 10,010	=	13,013,000		
Ⓒ	1,900	× 1,720	=	3,268,000		
Ⓓ	500	× 2,250	=	1,125,000		
Ⓔ	500	× 2,250	=	1,125,000		
Ⓕ	2,375	× 500	=	1,187,500		
	合計 Σ（①～(66)）		=	917,118,475	→ 延床面積：917.11㎡	
	合計 Σ（①～Ⓕ）		=	953,936,975	→ 建築面積：953.93㎡	

面積表

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.09.07
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－07

外部仕上表

屋根	カラーガルバリウム鋼板 (NM-8697) t=0.4 芯木無瓦棒葺き、アスファルトルーフィング、構造用合板 t=12.0二重張	露天風呂	床：タイルA	外構 駐車場	アスファルト舗装 密粒アスファルト t＝50、上層路盤 砕石 t＝150、下層路盤 再生砕石 t=150
	軒樋：アルミニウム亜鉛メッキ鋼板 t＝3.5 フッ素系塗装				敷地境界縁石：PC150×100、仕上げ境界：PC90×90牽止め：PC、白線、
	横包み：木下地 カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 曲げ加工			歩道	インターロッキングブロック舗装 t=60、敷き砂層 t=30、砕石 t=100、再生砕石 t=10
	鼻隠し：木下地 カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 曲げ加工			交流芝生ひろば	芝マット
	トップライト：アルミサッシ、網入りガラス			犬走	土間コンクリート t＝150、メッシュ筋150角、砕石 t=150、防塵塗装
外壁	窯業系サイディング張り t＝16、通気胴縁、透湿防水シート（屋内側石膏ボードt9.5以上）			遊歩道	アスファルト舗装に倣う
	（ｷｾﾗﾝﾄｶｾﾗｰﾄﾞ'16 NOHASシリーズ/ﾆﾁﾊ QM-0944、防火構造告示：H12第1359号第一 一ハ (3)）			境界フェンス	グリットフェンス H=1500(機械設備フェンス、扉共)
軒裏	化粧ケイカル板 t=12			目隠しフェンス	木製 防腐剤塗布 H=3000(扉共)
基礎巾木	モルタル補修			防音フェンス	アルミ製 H=2400
水切り	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 曲げ加工			機械設備等基礎	土間コンクリート 防塵塗装
柱・梁現し部	防腐剤塗布				
テラス床	インターロッキングブロック				
目隠しパネル	人工強化竹垣ＡＳＡ特殊強化樹脂ボード H=2100				
断熱	天井：ロックウール断熱材マット40K t100				
	外壁：ロックウール断熱材マット40K t100 充填 ※基礎立上り部無断熱				
	※浴室廻り外壁、及び天井は無断熱とし、浴室に面する内壁に同様断熱を行なう。				

内部仕上表

	室名	床 下地	床 躯体高	床 仕上	床 仕上高	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 軸組	壁 下地	壁 仕上	天井 軸組	天井 下地	天井 仕上	天井 高	天井見切	備考 内装制限	B・BOX
飲食エリア	風除室1	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床タイルA	FL±0	木製 SOP	300	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	岩綿吸音板	2,400	木 製 OSCL20×20		—
	風除室2	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床タイルA	FL±0	木製 SOP	300	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	岩綿吸音板	2,400	木 製 OSCL20×20	内装制限対象	—
	飲食スペース 固	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートA	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	3,400 ～ 4,500	木 製 OSCL20×20	カウンター：木製ウレタン塗装 内装制限対象	木 製 OSCL180×60
	前室	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートA	FL±0	塩ビ巾木B	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	トイレブース 排煙告示(2)対象	—
	だれでもWC	RC下地	FL-3	ビニル床シートB	FL±0	塩ビ巾木B	100	木軸	—	化粧ケイカル板	木軸	KB t=6.0	EP-Ⅱ（不）	2,400	塩ビ	排煙告示(2)対象	—
	WWC	RC下地	FL-3	ビニル床シートB	FL±0	塩ビ巾木B	100	木軸	—	化粧ケイカル板	木軸	KB t=6.0	EP-Ⅱ（不）	2,400	塩ビ	トイレブース 排煙告示(2)対象	—
	事務室 固	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,400	塩ビ	内装制限対象	—
	厨房	RC下地 金鏝 シンダーコンクリート	FL-250	厨房用長尺塩ビシート	FL±0	床材巻上	300	木軸	KB t=6.0	EP-Ⅱ（不）	木軸	KB t=6.0	EP-Ⅱ（不）	2,400	塩ビ	厨房機器 不燃 内装制限、排煙告示(2)対象	—
	廊下-1	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,250	塩ビ	排煙告示(2)対象	—
	更衣室-1	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,250	塩ビ	排煙告示(2)対象	—
	更衣室-2	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,250	塩ビ	排煙告示(2)対象	—
	倉庫-1	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,250	塩ビ	排煙告示(2)対象	—
	WC	RC下地	FL-3	ビニル床シートB	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	—	化粧ケイカル板	木軸	KB t=6.0	EP-Ⅱ（不）	2,250	塩ビ	排煙告示(2)対象	—
温浴エリア	マッサージ室 固	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートD	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,700	木 製 OSCL20×20	カウンター：集成材 OSO 内装制限対象	—
	待合スペース 固	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートD	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	3,400 4,250	木 製 OSCL20×20	上框：木製 2－UE 内装制限対象	—
	売店コーナー 固	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートD	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	3,000 4,500	木 製 OSCL20×20	内装制限対象	—
	湯上りくつろぎスペース 固	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートE	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,700	木 製 OSCL20×20	床見切：木製 2－UE 内装制限対象	—
	通路-1	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートD	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,700	木 製 OSCL20×20	棚板：メラミン化粧合板 内装制限対象	—
	通路-2	RC下地 金鏝	FL-5	ビニル床シートD	FL±0	木製 SOP	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,700	木 製 OSCL20×20	棚板：メラミン化粧合板 内装制限対象	—
	受付 固	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	カウンター：集成材 OSO 内装制限対象	—
	脱衣室-1	木下地	FL±0	ビニル床シートE	FL±0	木製 OSC	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,700	木 製 OSCL20×20	上框：木製90×90 2-UE 脱衣棚 内装制限対象	—
	脱衣室-2	木下地	FL±0	ビニル床シートE	FL±0	木製 OSC	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,700	木 製 OSCL20×20	上框：木製90×90 2-UE 脱衣棚 内装制限対象	—
	WC-1	RC下地	FL-3	ビニル床シートB	FL±0	硬質塩ビ	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	排煙告示(2)対象	—
	WC-2	RC下地	FL-3	ビニル床シートB	FL±0	硬質塩ビ	100	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	排煙告示(2)対象	—
	倉庫-2	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,250	塩ビ	排煙告示(2)対象	—

	室名	床 下地	床 躯体高	床 仕上	床 仕上高	巾木 仕上	巾木 高さ	壁 軸組	壁 下地	壁 仕上	天井 軸組	天井 下地	天井 仕上	天井 高	天井見切	備考 内装制限	B・BOX
	大浴場-1 固	RC下地	FL-80	タイル G	FL-30	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイルF H=1200 パスパネル（準）	木軸	—	パスパネル	5,400 6,700	アルミ	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20 内装制限対象	—
	大浴場-2 固	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-80 FL-600	タイル G	FL-30	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイルF H=1200 パスパネル（準）	木軸	—	パスパネル	5,400 6,700	アルミ	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20 内装制限対象	—
	サウナ-1 固	RC下地	FL-80	モルタル金鏝押え スノコ敷 - 桧上小節 （サウナ工事）	FL-30	—	—	RC 木軸	RC下地	タイルH （サウナ工事）	木軸	GB-R t=9.5 （サウナ工事）	岩綿吸音板 t9 （サウナ工事）	2,400	アルミ	※内装はサウナ工事 内装制限対象	—
	サウナ-2 固	RC下地	FL-80	モルタル金鏝押え スノコ敷 - 桧上小節 （サウナ工事）	FL-30	—	—	RC 木軸	RC下地	タイルH （サウナ工事）	木軸	GB-R t=9.5 （サウナ工事）	岩綿吸音板 t9 （サウナ工事）	2,400	アルミ	※内装はサウナ工事 内装制限対象	—
	露天風呂-1 ※屋外	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-130 FL-600	タイル A	FL-30	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイルF H=1200 縦甲板張り 防腐剤	木軸	—	縦甲板張り 防腐剤	直天	木 製 OSCL20×20	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20	—
	露天風呂-2 ※屋外	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-130 FL-600	タイル A	FL-30	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイルF H=1200 縦甲板張り 防腐剤	木軸	—	縦甲板張り 防腐剤	直天	木 製 OSCL20×20	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20	—
	バックヤード	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,400	塩ビ	造作棚 排煙告示(2)対象	—
	リネン庫	RC下地 金鏝	FL-3	ビニル床シートC	FL±0	軟質塩ビ	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスC（準）	2,400	塩ビ	造作棚 排煙告示(2)対象	—
個室温浴1	玄関-1	RC下地	FL-3	ビニル床シートD	FL±0	木製 OSC	100	木軸	GB-R t=12.5 —	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	内装制限、排煙告示(2)対象	—
	LD-1 固	木造床組み	FL±0	ビニル床シートB	FL+100	木製 OSC	60	木軸	— GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	内装制限対象	—
	個室脱衣室-1	木造床組み	FL±0	ビニル床シートB	FL+100	木製 OSC	60	木軸	— GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	内装制限対象 洗面カウンター 脱衣棚 内装制限対象	—
	内湯-1	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-50	タイル A	FL+70	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイル F H=1200 パスパネル	木軸	—	パスパネル	2,400	塩ビ	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20	—
	外湯-1 ※屋外	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-80	タイル A	FL+40	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイル F H=1200 縦甲板張り 防腐剤	木軸	—	縦甲板張り 防腐剤	直天	木 製 OSCL20×20	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20	—
	個室WC-1	木造床組み	FL±0	ビニル床シートB	FL+100	木製 OSC	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスB（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	洗面カウンター 排煙告示(2)対象	—
	個室サウナ-1	木下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-80	モルタル金鏝押え スノコ敷 - 桧上小節 （サウナ工事）	FL+150	—	—	RC 木軸	RC下地	桧上小節 t12 （サウナ工事）	木軸	— （サウナ工事）	桧上小節 t12 （サウナ工事）	2,400		アスファルト防水 H=1200 ※内装はサウナ工事	—
個室温浴2	玄関-2	RC下地	FL-3	ビニル床シートD	FL±0	木製 OSC	100	木軸	GB-R t=12.5 —	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	内装制限、排煙告示(2)対象	—
	LD-2 固	木造床組み	FL±0	ビニル床シートB	FL+100	木製 OSC	60	木軸	— GB-R t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	内装制限対象	—
	個室脱衣室-2	木造床組み	FL±0	ビニル床シートB	FL+100	木製 OSC	60	木軸	— GB-S t=12.5	ビニルクロスA（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスA（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	洗面カウンター 脱衣棚 内装制限対象	—
	内湯-2	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-50	タイル A	FL+70	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイル F H=1200 パスパネル 不	木軸	—	パスパネル	2,400	塩ビ	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20	—
	外湯-2 ※屋外	RC下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-80	タイル A	FL+40	—	—	RC 木軸	RC立上り H=1200 —	タイル F H=1200 縦甲板張り 防腐剤	-	—	縦甲板張り 防腐剤	-	木 製 OSCL20×20	アスファルト防水 H=1200 浴槽上縁：花崗岩 t=20	—
	個室WC-2	木造床組み	FL±0	ビニル床シートB	FL+100	木製 OSC	60	木軸	GB-R t=12.5	ビニルクロスB（不）	木軸	GB-R t=9.5	ビニルクロスB（準）	2,400	木 製 OSCL20×20	洗面カウンター 排煙告示(2)対象	—
	個室サウナ-2	木下地 躯体下 ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ t=50	FL-80	モルタル金鏝押え スノコ敷 - 桧上小節 （サウナ工事）	FL+150	—	—	木軸	RC下地	桧上小節 t12 （サウナ工事）	木軸	— （サウナ工事）	桧上小節 t12 （サウナ工事）	2,400	アルミ	アスファルト防水 H=1200 ※内装はサウナ工事	—
	機械室	RC下地	FL±0	防塵塗装	FL±0	RC 防塵塗装	150	木軸	KB t＝6.0			GB-D t=9.5		5,400～7,300		機械基礎	—

凡例

			材料・仕様等	メーカー・製品名等
1	石材			
	花崗岩	花崗岩A	白御影 本磨き	
		花崗岩B		
		花崗岩C		
		花崗岩D		
		花崗岩E		
		花崗岩F		
		花崗岩G		
	大理石	大理石A		
		大理石B		
		大理石C		
		大理石D		
		大理石E		
2	外装タイル			
		タイルA	床用磁器質50角ﾀｲﾙ	INAX:サーモタイル程度
		タイルB		
		タイルC		
		タイルD		
		タイルE		
3	内装タイル			
		タイルF	壁用磁器質300角ﾀｲﾙ	INAX:サーモタイル程度
		タイルG	床用磁器質50角ﾀｲﾙ	INAX:サーモタイル程度
		タイルH	多孔質ｾﾗﾐｯｸﾀｲﾙ	INAX：エコカラットプラス同等品
4	内装壁材			
		ビニルクロスA	防火1級ビニルクロス中級品（不）	
		ビニルクロスB	防火1級ビニルクロス量産品（不）	
		ビニルクロスC	防火1級ビニルクロス量産品（準）	
		クロスA	防火1級クロス中級品	
		接付合板Aｽﾌﾟﾗｲﾄﾞ柾目		
		接付合板Bﾊｰﾄﾞﾄﾌﾟﾚｰﾄ柾目		
		接付合板Cｵｲﾙﾋﾞｰﾄ柾目		
		パスパネル	アルミパネル	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ準不燃200 フクビ：同等品
		突板B		
		突板C		
		化粧ケイカル板	化粧ケイカル板 t6.0	アイカ：アルディカ同等品
5	防水材			
		塗膜防水A		
		塗膜防水B		
		塗膜防水C		
		塗膜防水D		
		地下用シート防水D		
6	天井材			
		岩綿吸音板	ロックウール成型板既製品(t=9)	
		ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾙA		
		化粧石膏ボード		
		耐候性鋼板		
		パスパネル	アルミパネル	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ準不燃200 フクビ：同等品
7	床材			
		フローリングA		
		フローリングB		
		ビニル床シートA	複層ビニル床シート t=2.0	東リ：アモシアNW程度
		ビニル床シートB	複層ビニル床シート t=2.0	東リ：消臭NSトクルNW程度
		ビニル床シートC	複層ビニル床シート t=2.0	東リ：フロアリュール ソイルド NW程度
		ビニル床シートD	クッションフロア KS t=4.5	東リ：ケアモニ2NW程度
		ビニル床シートE	クッションフロア KS t=2.3	東リ：CFシートP NW程度
		厨房用長尺塩ビシート	ビニル床シート t=2.0	東リ：NSシートNS4400程度
		ビニル床タイルA	複層ビニル床タイル t=3.0	東リ：ロイヤルストーン 程度
		ビニル床タイルB		
		カーペットA		
		タイルカーペットA		
		防塵床A		
		塗床A		
8	吹付材			
		吹付材A		
		吹付材B		
		吹付材C		
		吹付材D		
		吹付材E		
		吹付材F		
		吹付材G		
		吹付材H		
		吹付材I		
		吹付材J		
		吹付材K		
9	巾木材			
		塩ビ巾木A		
		塩ビ巾木B		
10	その他			
		遮音間仕切A		
		遮音間仕切B		
		耐火間仕切A		
		耐火間仕切B		
		ガラス間仕切		
		集成材A		
		浮床A		
		浮床B		
		ケイカル板		
		B・BOX		
		カーテンレール		
		ブラインド		
		ピクチャーレール		
		移動間仕切		
		乾式二重床		
		OAフロア		
		キッチンパネル		
		間仕切りブース		
		トイレブース	抗ウイルスメラミン化粧板	三和シャッター：TA-40同等品

告示規制対象建材（クロス等）はすべてF★★★★（規制対象外）とする

天井裏へ使用する建材もすべてF★★★★（規制対象外）とする

排煙告示適用室の内装仕上は、下地・仕上共に不燃とする。

凡例

固：居室

排煙告示2：建告1436号第3へ（2）

【共通特記事項】

1. 地下二重ピット：－
2. 地下二重壁：地下二重壁用アスロック40 EP-Ⅰ(艶消) 下地金物一式ドレン部点検口含
3. 土間下防湿層：ポリエチレンフィルム t=0.15
4. 断熱材－床下：フォームポリスチレン打込 t=30
5. コンクリート打放しの増打は、外壁20mm、内壁10mmとする。
6. コンクリート打放しの出隅の形状は特記なき限り20×20面取とする。
7. 張天井下地：特記なき限り、軽量鉄骨下地とする。
8. 間仕切壁下地：特記なき限り軽量鉄骨下地とする。
9. 壁ボードの出隅、入隅部分はコーナービートを取り付ける。
10. 床点検口：SUS枠 600角 防水 防臭型 鍵付 床同材仕上げ
11. 点検タラップ：SUS/ｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ W=350 φ19
12. 竪樋：鋼管とい（５－32－１）径＝特記無き限り 100mm
13. ルーフドレイン：アスファルト防水用、鋳鉄製
14. 換気口：ＳＵＳ製

【凡 例】

1．塗装
- SOP ：合成樹脂調合ペイント塗
- VE ：塩化ビニルエナメル塗
- CR ：塩化ゴム塗料塗
- UE－BE：焼付ウレタンエナメル塗
- 2－UE ：二液形ウレタンエナメル塗
- AE ：アクリルエナメル塗
- AE・BE：焼付アクリルエナメル塗
- FE ：フタル酸エナメル塗
- 2－FUE：フッ素樹脂エナメル塗
- EP－Ⅰ ：合成樹脂エマルジョンペイント塗
- （外部用）
- EP－Ⅱ ： 同上 （内部用）
- EP－G ：つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗
- OS ：オイルステイン塗
- OSC ：オイルステインクリア塗
- OSO ：浸透型オイルステイン塗
- CL ：クリアラッカー塗
- OF ：オイルフィニッシュ

2．材料
- S ：スチール
- SUS ：ステンレス
- A ：アルミニウム
- GB－R：石膏ボード
- GB－S：シージング石膏ボード
- GB－L：石膏ラスボード
- GB－D：化粧石膏ボード
- GB－F：強化石膏ボード
- GB－F(W)：強化石膏ボード（防水）
- GB-R-H：硬質石膏ボード
- GW ：グラスウール
- KB ：ケイカル板
- CB ：コンクリートブロック

3．耐火性能
- （不）：内装不燃（下地共）
- （準）：内装準不燃（下地共）
- 不 ：内装不燃（仕上のみ）
- 準 ：内装準不燃（仕上のみ）

4．不燃材料認定番号
- 不燃（NM）
- NM-0441：GB－NC t=9.5
- NM-1498：GB－F(W) t=12.5
- NM-3992：防火1級ビニルクロス量産品（下地不燃の場合）
- NM-5008：防火1級ビニルクロス中級品（下地不燃の場合）
- NM-5037：化粧ケイカル板
- NM-8576：KB t=6.0
- NM-8585：EP－Ⅱ （下地不燃の場合）
- NM-8615：GB－F t=12.5、GB－F(W) t=12.5
- NM-8619：GB－R t=12.5
- 準不燃(QM)
- QM-0515-1：パスパネル
- QM-0524：GB－D t9.5
- QM-0823：防火1級ビニルクロス量産品（下地準不燃の場合）
- QM-0898：GB－S t12.5
- QM-0969：防火1級ビニルクロス中級品（下地準不燃の場合）
- QM-9828：GB－R t9.5

5．下地
- RC ：コンクリート
- M ：モルタル
- UF ：ユニットフロア
- LGS：軽量鉄骨
- CB ：補強コンクリートブロック
- W ：木軸
- GL ：PB、GL工法

仕上表

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬都 邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第８６８号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.09.09
縮尺	—
設計番号	25-2782
図面番号	A－08

凡例
-400 :GL-400

申請建物
最高高さ：9,208
最高軒高：8,960
設計GL=KBM+0.4m
平均GL=設計GL±0m

KBM=18.60 =GL-400

道路斜線検討距離B:8,360
8,360×1.25=10.45

道路斜線検討距離A:4,650
4,650×1.25=5,812

道路斜線検討距離B:8,360
8,360×1.25=10.45

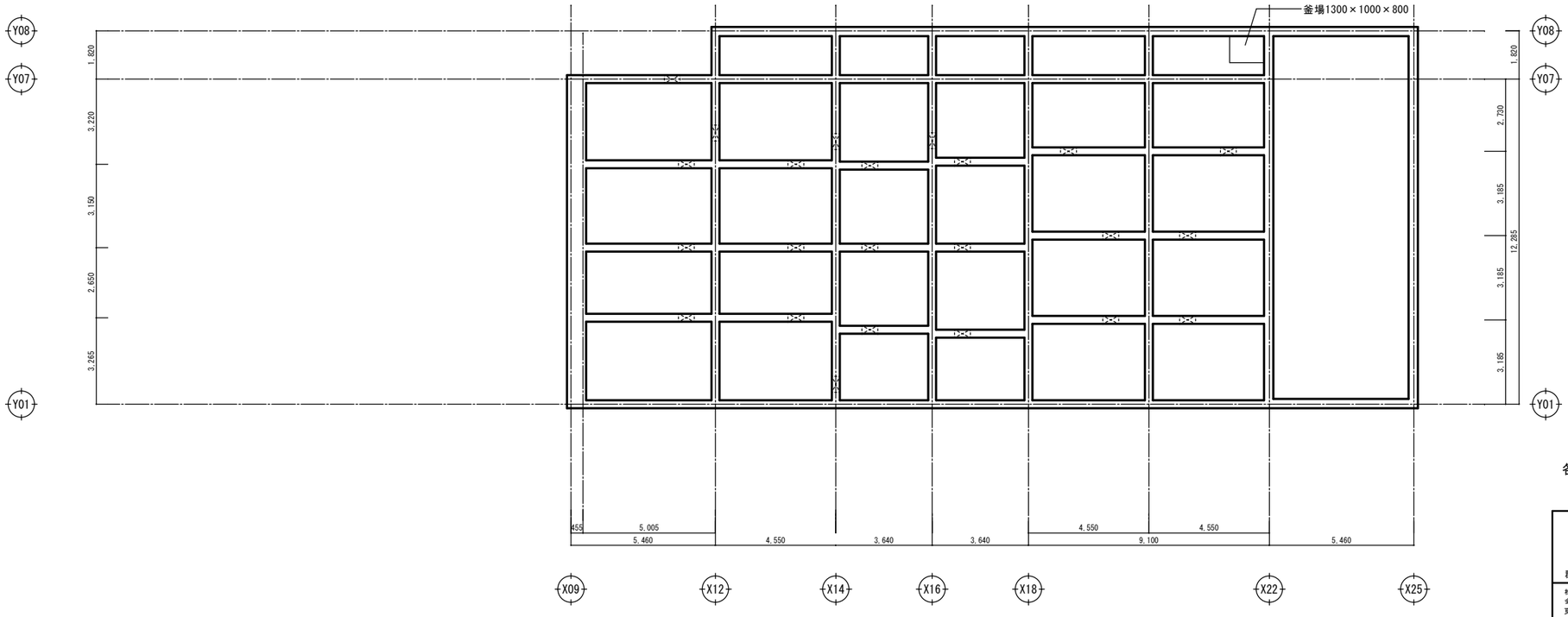
道路斜線検討距離A:4,690
4,690×1.25=5,863

道路斜線検討距離C:10,015
10,015×1.25=12,518

配置拡大図① S=1/200

配置拡大図② S=1/200

配置図	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県 邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.08.05
	縮尺 A1：1/250 A3：1/500
株式会社レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111	図面番号 A-09
一級建築士事務所登録 第8688号	
一級建築士登録 第178316号 関谷源次	



：人通口φ600

各基礎梁には連通管φ100半割×2箇所を見込み

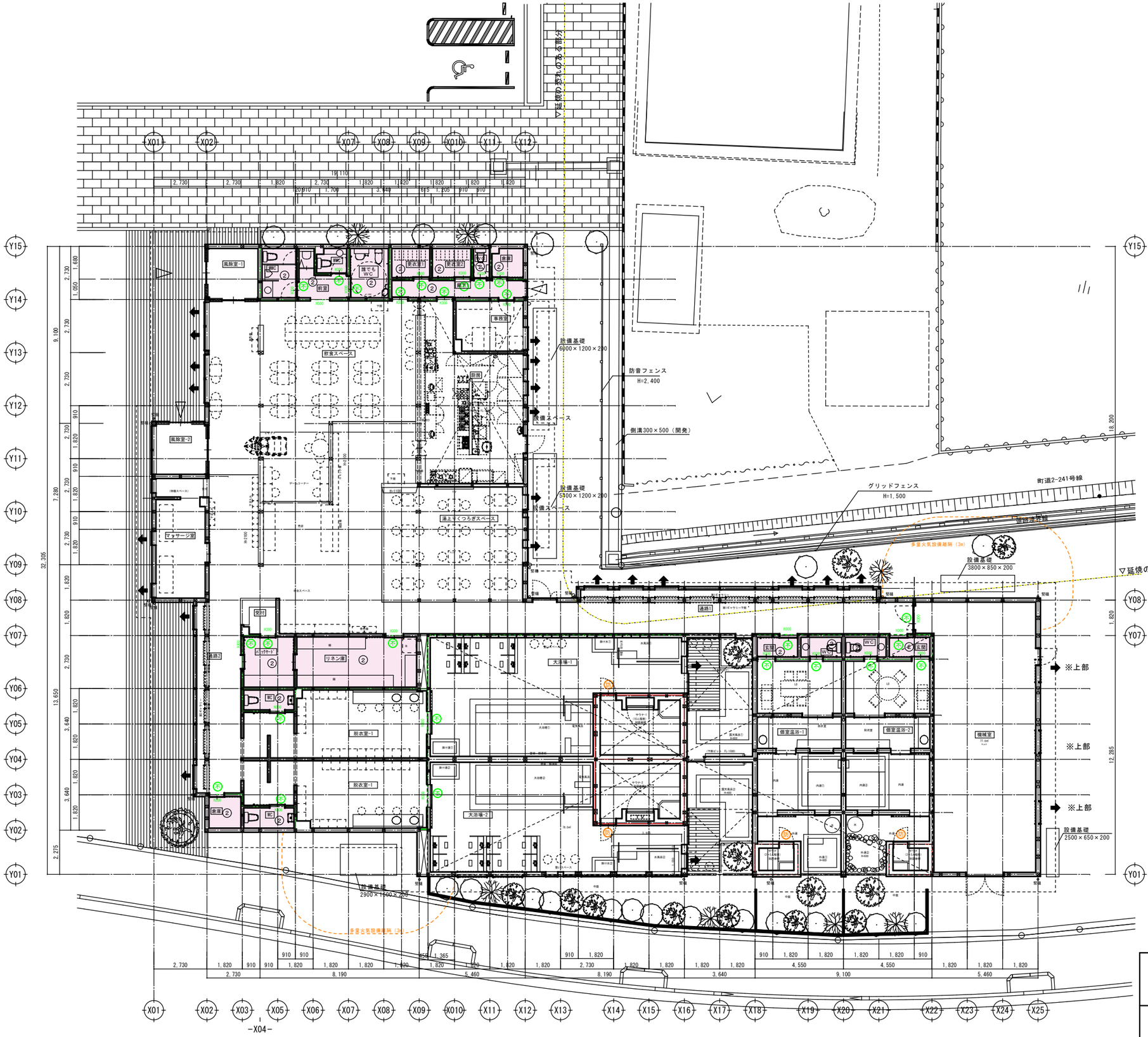
ピット平面図

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.09
縮尺	A1：1/100 A3：1/200
設計番号	25-2782
図面番号	Ａ－１０



	防火区画（外壁スパンドレル含む）
	防煙区画（間仕切壁）
	防煙垂れ壁
	延焼の恐れのある部分
	自然排煙口
①	H12告示第1436号第3-ハ(1)室
②	H12告示第1436号第3-ハ(2)室
③	H12告示第1436号第3-ハ(3)居室
④	H12告示第1436号第3-ハ(4)居室
⑤	H12告示第1436号第3-ハ(5)居室
防	防火設備　法2条 1項九の二号 ロ
外	常閉不燃扉

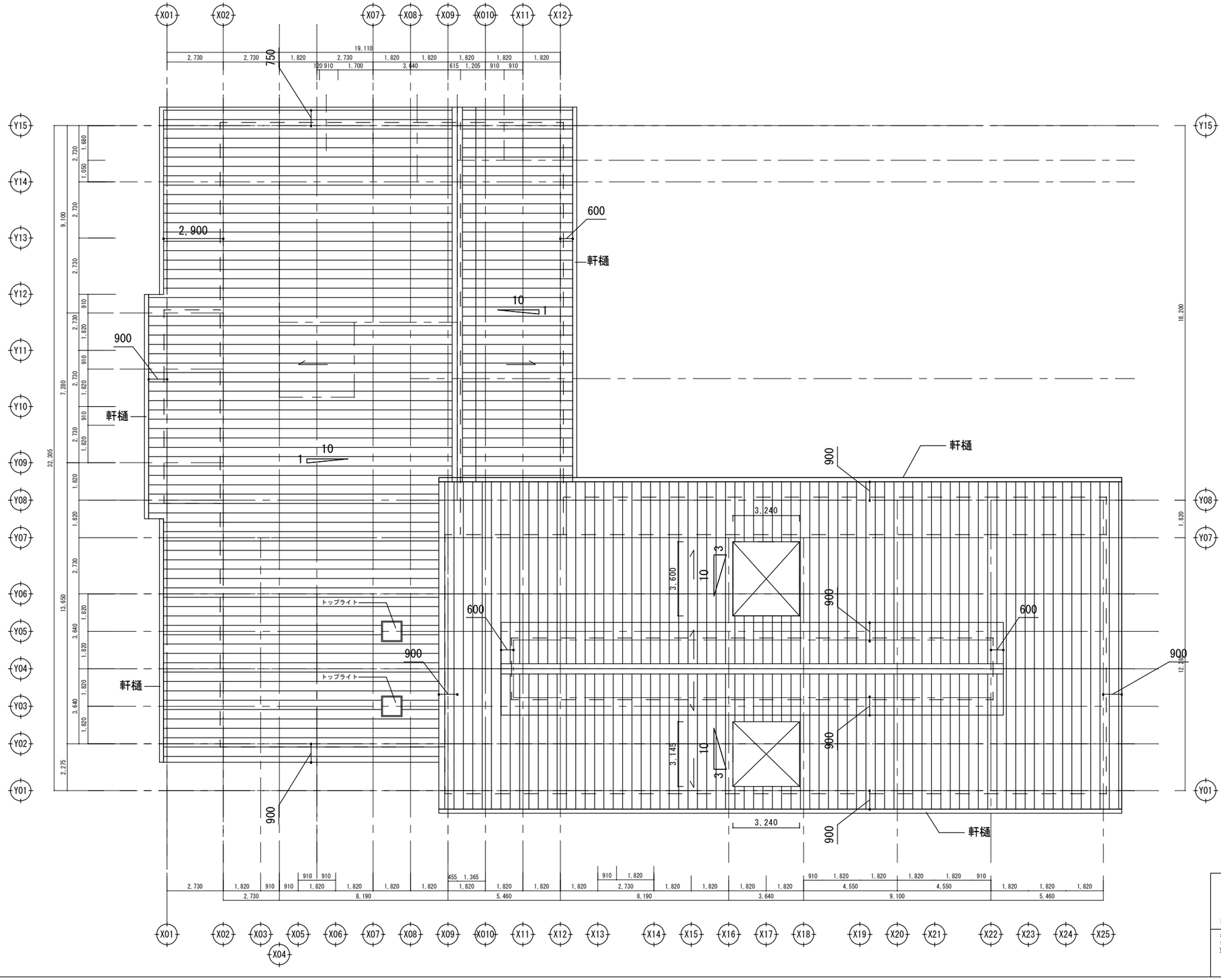
平面図

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.02
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－１１



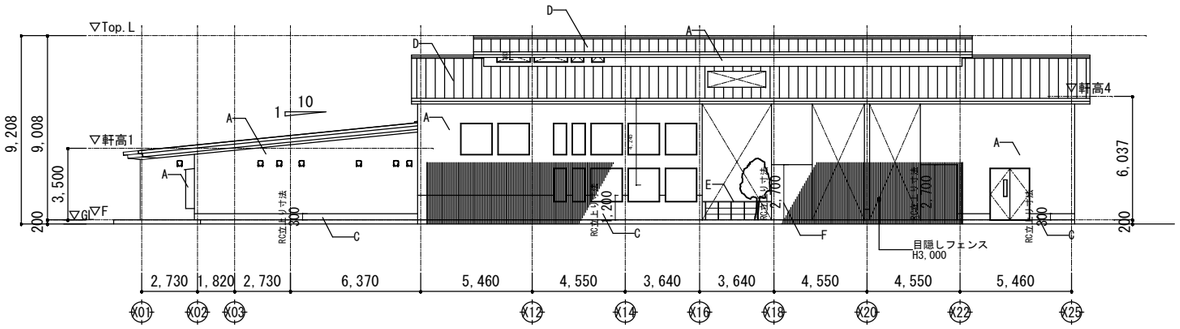
屋根伏図

（仮称）日本基礎ピレッジプロジェクト

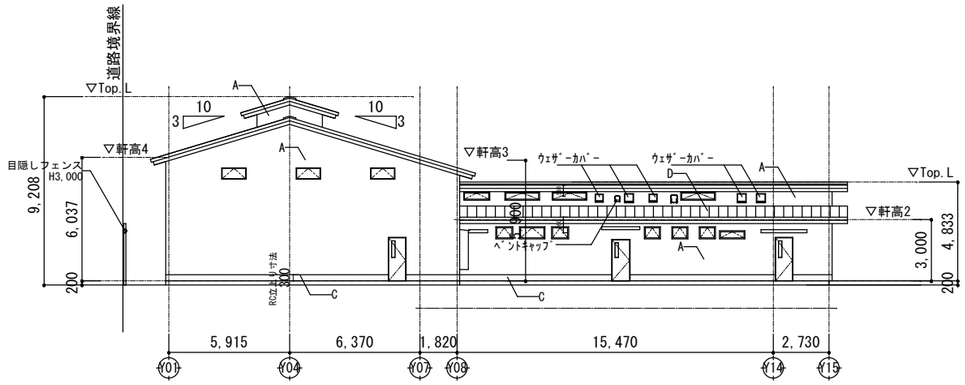
群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.06.16
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－12

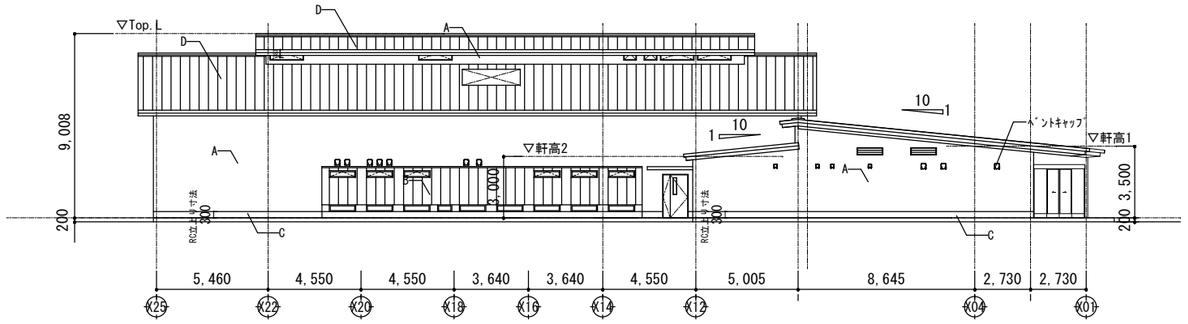
株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　岡谷源次



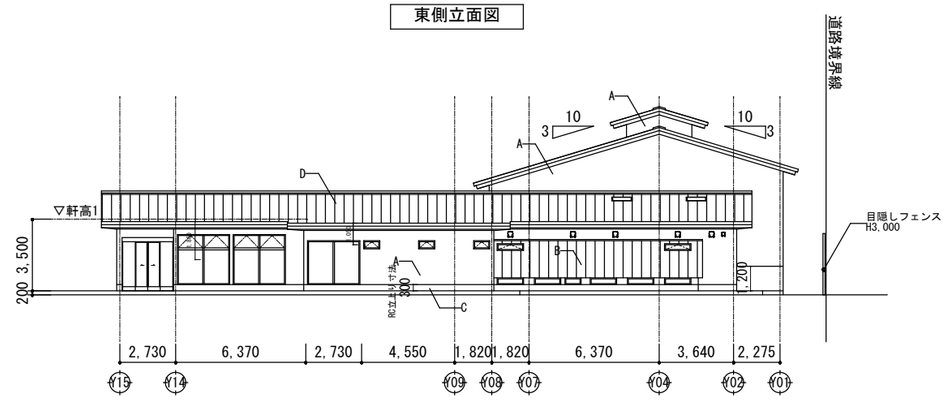
南側立面図



東側立面図



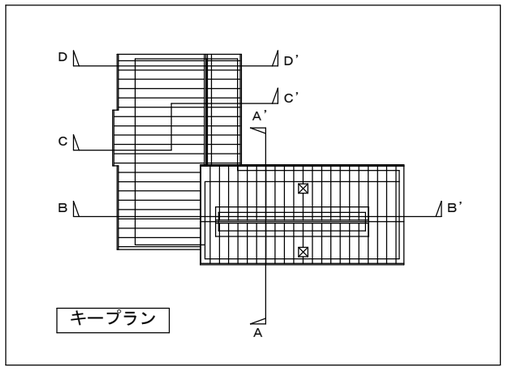
北側立面図

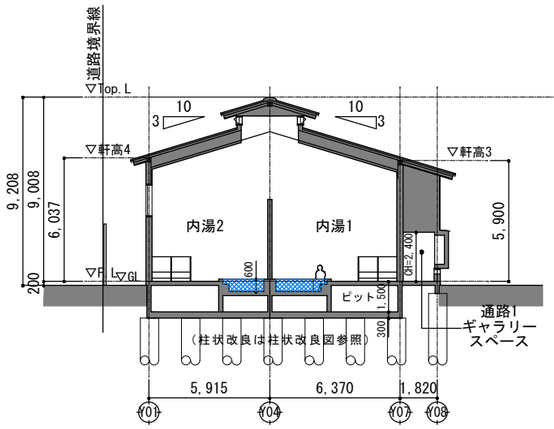


西側立面図

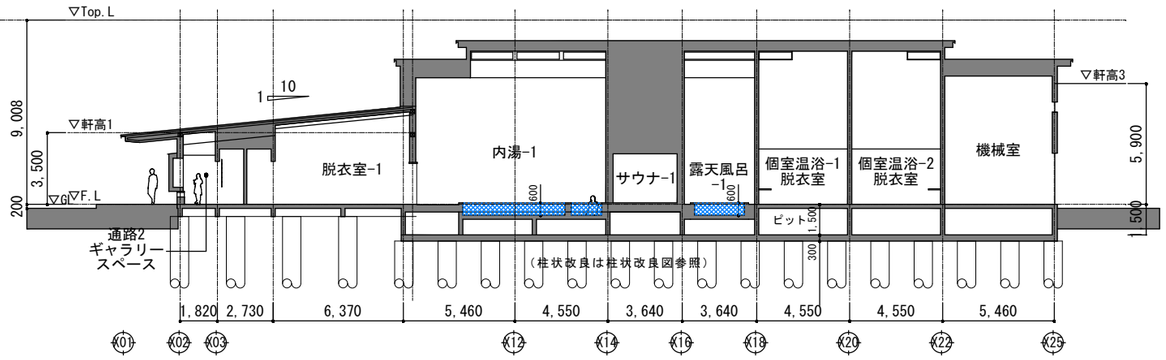
仕上凡例

A外壁	窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ張t16
B外壁	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.4
C外壁	ﾓﾙﾀﾙ仕上
D屋根	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.4
E手摺	SUS FB HL
F外壁	RCの上ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄﾞ

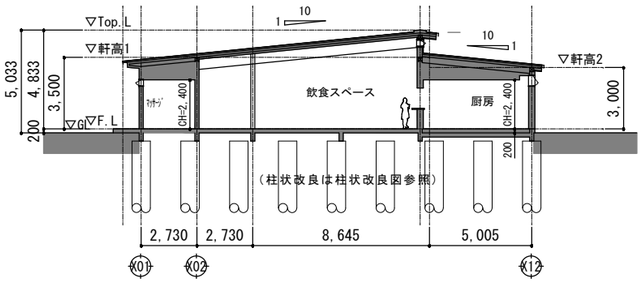




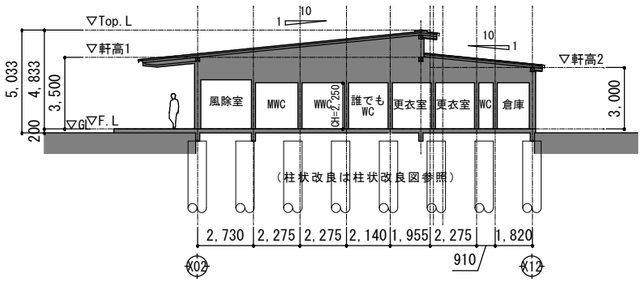
A－A’ 断面図



B－B’ 断面図



C－C’ 断面図



D－D’ 断面図

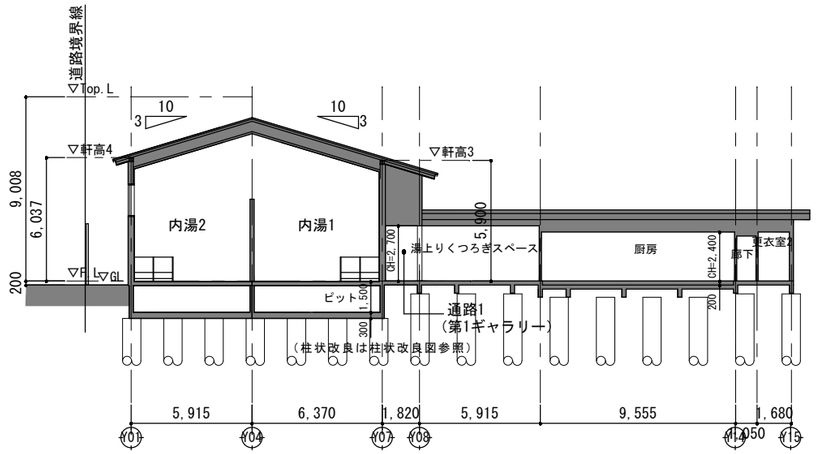
立面・断面図

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

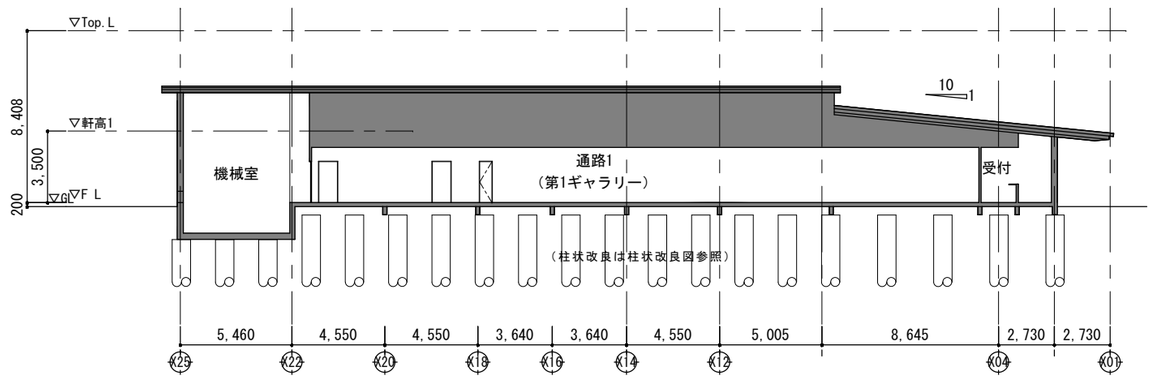
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次

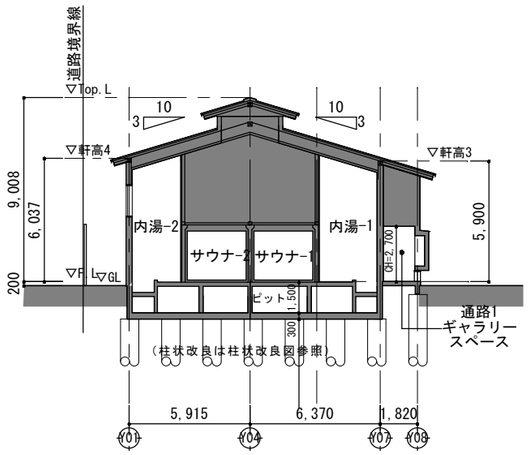
製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.23
縮尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－１３



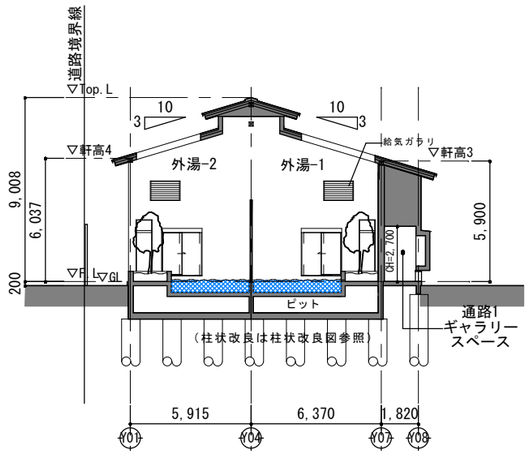
E－E’ 断面図



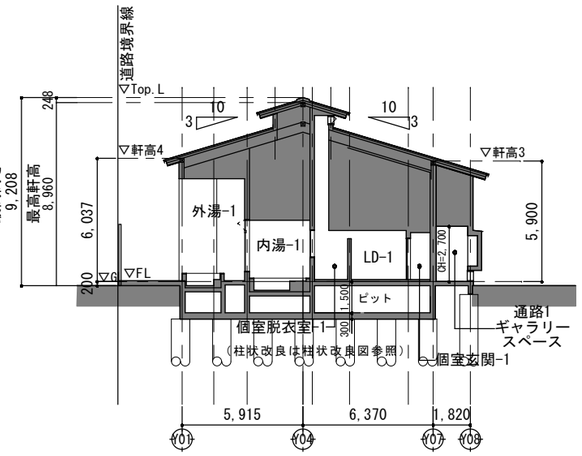
F－F’ 断面図



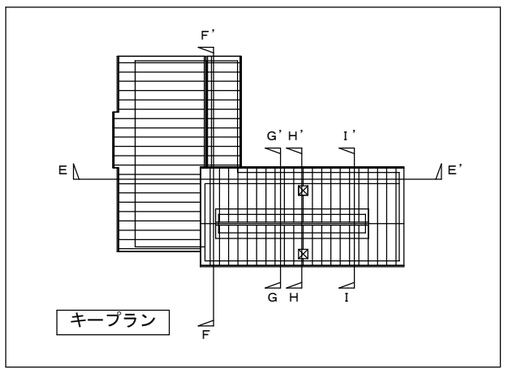
G－G’ 断面図



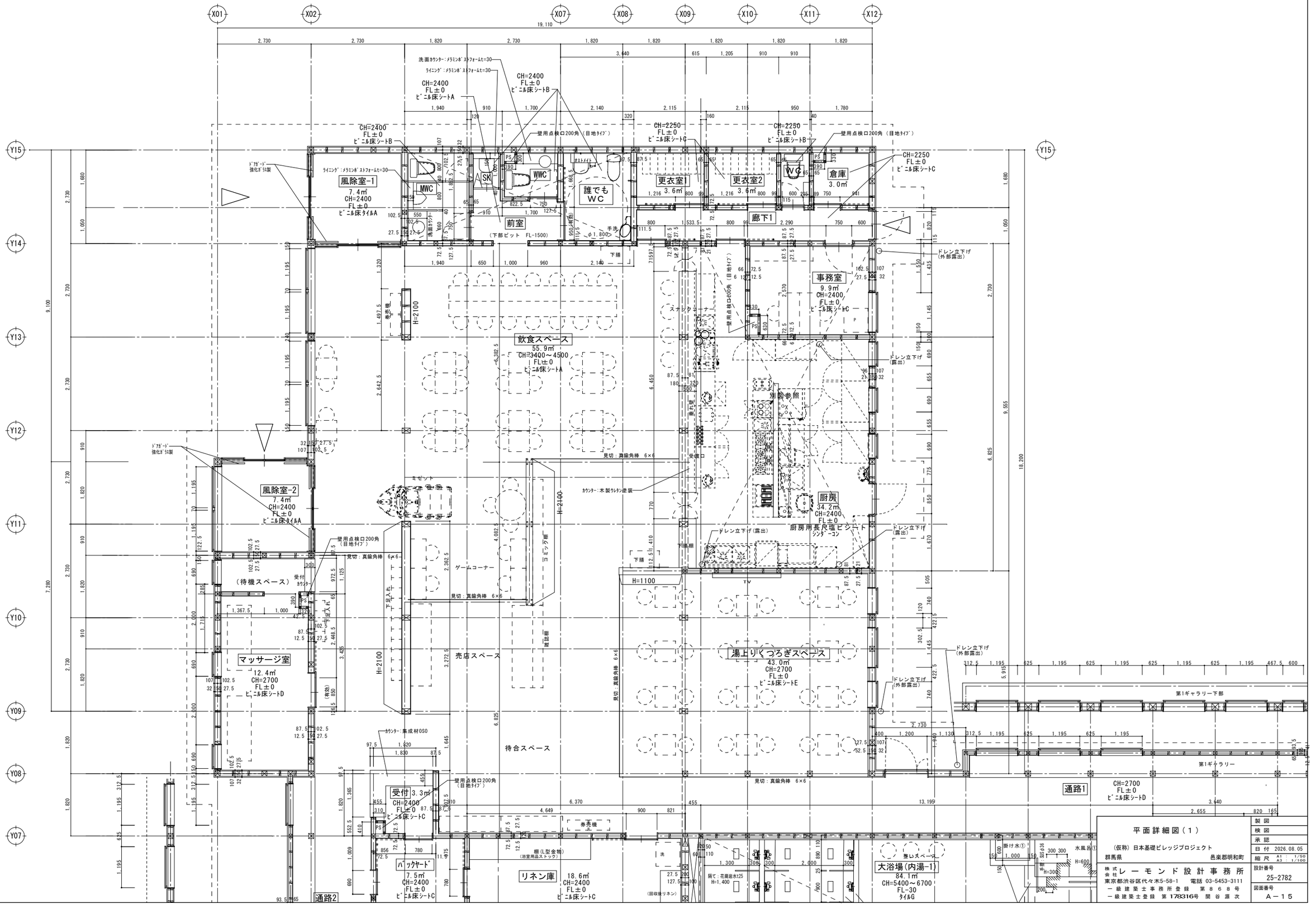
H－H’ 断面図



I－I’ 断面図



断面図	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県 邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.06.16
	縮尺 A1 1/150 A3 1/300
株式会社 レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111	図面番号 A－14
一級建築士事務所登録 第８６８号	
一級建築士登録 第178316号 関谷源次	



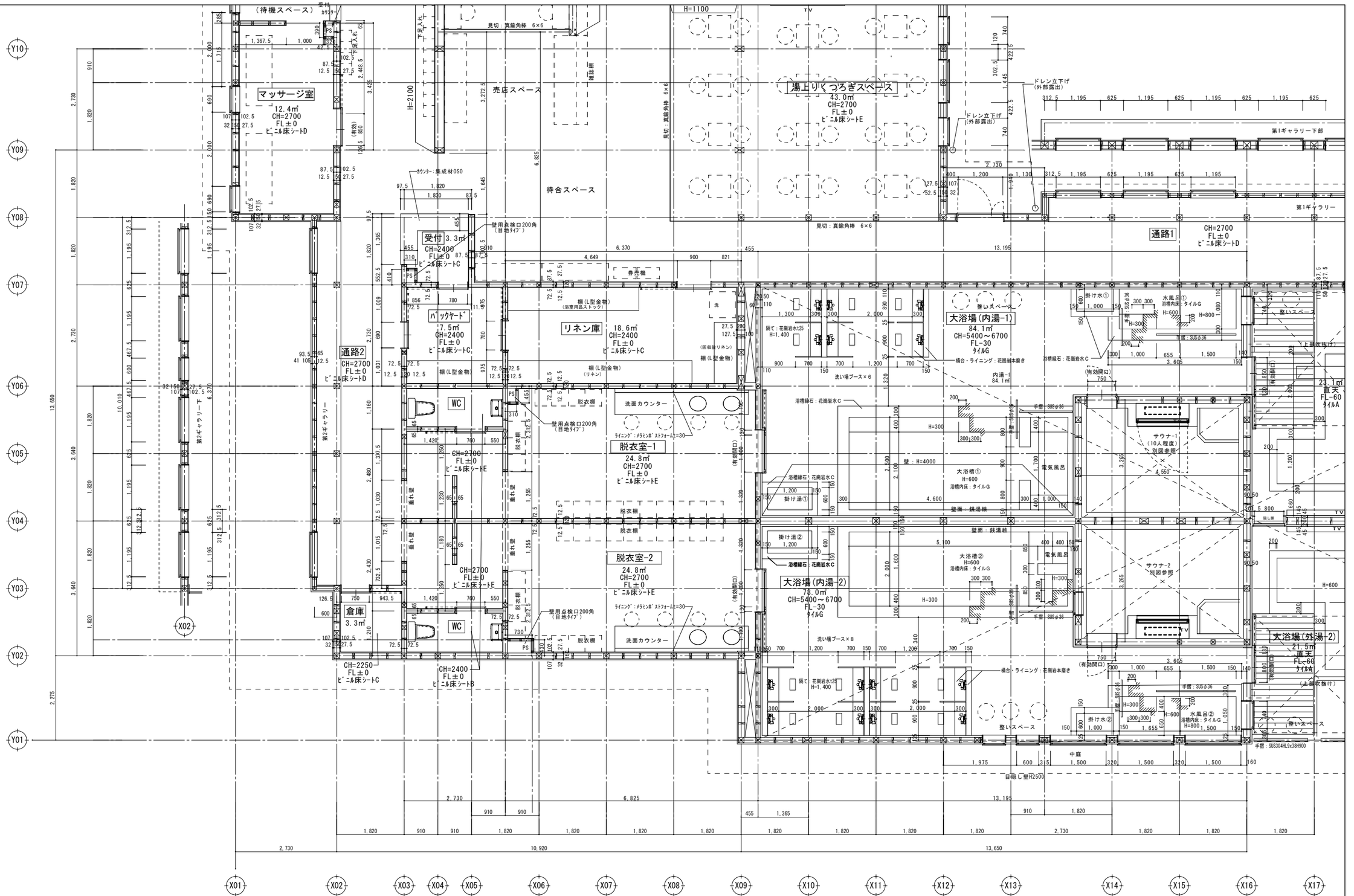
平面詳細図（1）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1 1/50 A3 1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－15

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　開谷源次



平面詳細図（２）	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県　邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.08.05
	縮尺 A1：1/50 A3：1/100
株式会社 レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111	
一級建築士事務所登録　第８６８号	図面番号 Ａ－１６
一級建築士登録　第178316号　関谷源次	

34.2㎡
CH=2400
FL±0
厨房用長尺塩ビシート
シンダーコン
ドレン立下げ(露出)
下地棚
TV
湯上りくつろぎスペース
43.0㎡
CH=2700
FL±0
ビニル床シートE
ドレン立下げ(外部露出)
見切：真鍮角棒 6×6
第1ギャラリー下部
第1ギャラリー
通路1
CH=2700
FL±0
ビニル床シートD
整いスペース
大浴場(内湯-1)
84.1㎡
CH=5400～6700
FL-30
タイルG
隔て：花崗岩水t25
H=1,400
洗い場ブース×6
縞台・ライニング：花崗岩本磨き
内湯-1
84.1㎡
浴槽縁石：花崗岩水C
掛け湯①
水風呂①
浴槽内面 タイルG
H=600
H=800
手摺：SUS φ36
浴槽縁石：花崗岩水C
大浴場(外湯-1)
23.1㎡
直天
FL-60
タイルA
上部吹抜け
サウナ-1
(10人程度)
別図参照
露天風呂①
H=600
(下部ピット FL-1500)
壁：H=4000
大浴槽①
H=600
浴槽内床：タイルG
電気風呂
壁面：銹湯絵
掛け湯②
浴槽縁石：花崗岩水C
大浴槽②
H=600
浴槽内床：タイルG
サウナ-2
別図参照
露天風呂②
H=600
大浴場(内湯-2)
78.0㎡
CH=5400～6700
FL-30
タイルG
洗い場ブース×8
隔て：花崗岩水t25
H=1,400
縞台・ライニング：花崗岩本磨き
掛け水②
水風呂②
浴槽内床：タイルG
H=800
大浴場(外湯-2)
21.5㎡
直天
FL-60
タイルA
(上部吹抜け)
整いスペース
手摺：SUS304HL9x38H900
玄関
CH=2400
FL±0
ビニル床シートD
WC
CH=2400
FL+100
ビニル床シートB
LD
CH=2400
FL+100
ビニル床シートB
(上部欄間)
個室温浴-1
55.8㎡
脱衣室
CH=2400
FL+100
ビニル床シートB
洗濯カウンター
内湯-1
CH=2400
FL+70
タイルA
内湯①
H=600
浴槽内床：ﾀｲﾙA
外湯-1
直天
FL+40
タイルA
個室温浴-2
55.8㎡
内湯-2
CH=2400
FL+70
タイルA
内湯②
H=600
浴槽内床：ﾀｲﾙA
外湯②
H=600
浴槽内床：磁器質タイル
外湯①
H=600
浴槽内床：磁器質タイル
サウナ
(2～3人程度)
別図参照
グラスウールマット布団貼り(7)50
機械室
77.0㎡
CH=5400～6700
FL±0
防塵塗装
中庭
自然石 蹲H250
Y08
Y07
Y01
X09 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25

平面詳細図（３）	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県 邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.08.14
	縮尺 A1：1/50 A3：1/100
株式会社レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111	図面番号 A－１７
一級建築士事務所登録 第８６８号	
一級建築士登録 第178316号 関谷源次	

Y14 Y13 Y12 Y11 Y10 Y9 Y11

2,730 2,730 2,730 2,730 2,730 2,730 1,820

X09

194.5 150 8.14 12.5

天井:GB-R t=9.5
ビニルクロスA
天井見切:木製0SCL20x20

壁:GB-R t=12.5
ビニルクロスA

AW-13 AW-13 AW-13 AW-13

300

2,730 150 1,600 980 2,730 980 1,600 715 1,600 565 312.5 1,195 312.5

FL+4,000

▽FL+2,700

▽FL+2,000

飲食スペース開口 飲食スペース開口 飲食スペース開口 飲食スペース開口

湯上りくつろぎスペース開口 湯上りくつろぎスペース開口 湯上りくつろぎスペース開口

900

10 1

2,900

軒先唐草・破風包み
屋根同質材/現場加工
つかみ込み

カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 芯木無瓦棒葺き
ゴム系アスファルト防水 t=1.0
構造用合板t=12.0
垂木:45x90@455
断熱材:ロックウール断熱マット40K t90

天井:GB-R t=9.5
ビニルクロスA
天井見切:木製0SCL20x20

・登り梁:150x600

雨押さえ
屋根同質材/現場加工

エプロン面戸
屋根同質材/現場加工

▽軒高1

軒天:化粧ケイカル板 t=12

壁:GB-R t=12.5
ビニルクロスA

天井見切:木製
0SCL20x30

梁
塗装:キシラデコール同等品

外壁:窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ張りt16

通気胴縁18X45
透湿性防水シート

壁:ビニルクロスA

・厨房上木梁120x390

▽FL+2,700

Y14 Y13 Y12 Y11

2,730 2,730 2,730 1,365

天井:KBt=6.0 EP-Ⅱ
天井見切:塩ビ
壁:KBt=6.0 EP-Ⅱ

三方枠
木製ウレタン塗装

△FL+2,000

三方枠
木製ウレタン塗装

飲食スペース

下膳棚:SUS1.5tHL

カウンター
木製ウレタン塗装

厨房

壁:ビニルクロスA

壁:GB-R t=12.5
ビニルクロスA

飲食カウンター

木製 SOP
12.5 150 15t12.5 H=100

壁:KBt=6.0 EP-Ⅱ
木組・CBt=80 3段積み

床:厨房用長尺塩ビシート
巾木巻上H300(防水モルタル下地)
シンダーコンクリート

基礎巾木:ﾓﾙﾀﾙ補修

床:ビニル床シート A
RC下地 金銀

巾木:木製 SOP H100

インターロッキングブロック

▽GL

3,500 2,250 2,050 200

2,000 1,000 1,000 CH=2,400 150

1,365 1,365 2,730 2,730 2,730 2,730

X01 X02 X04 X06 X09

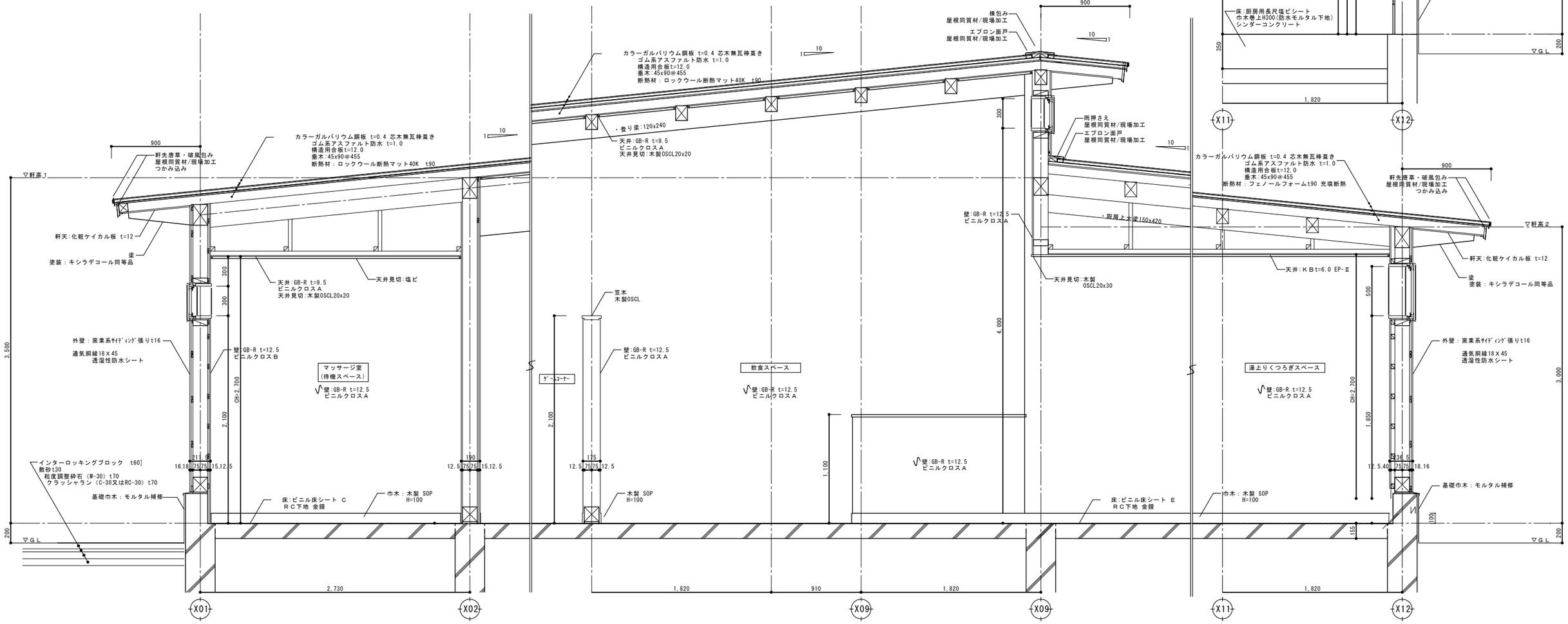
矩計図-1

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県 邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.10.09
縮尺	A1:1/20 A3:1/40
設計番号	25-2782
図面番号	A－18

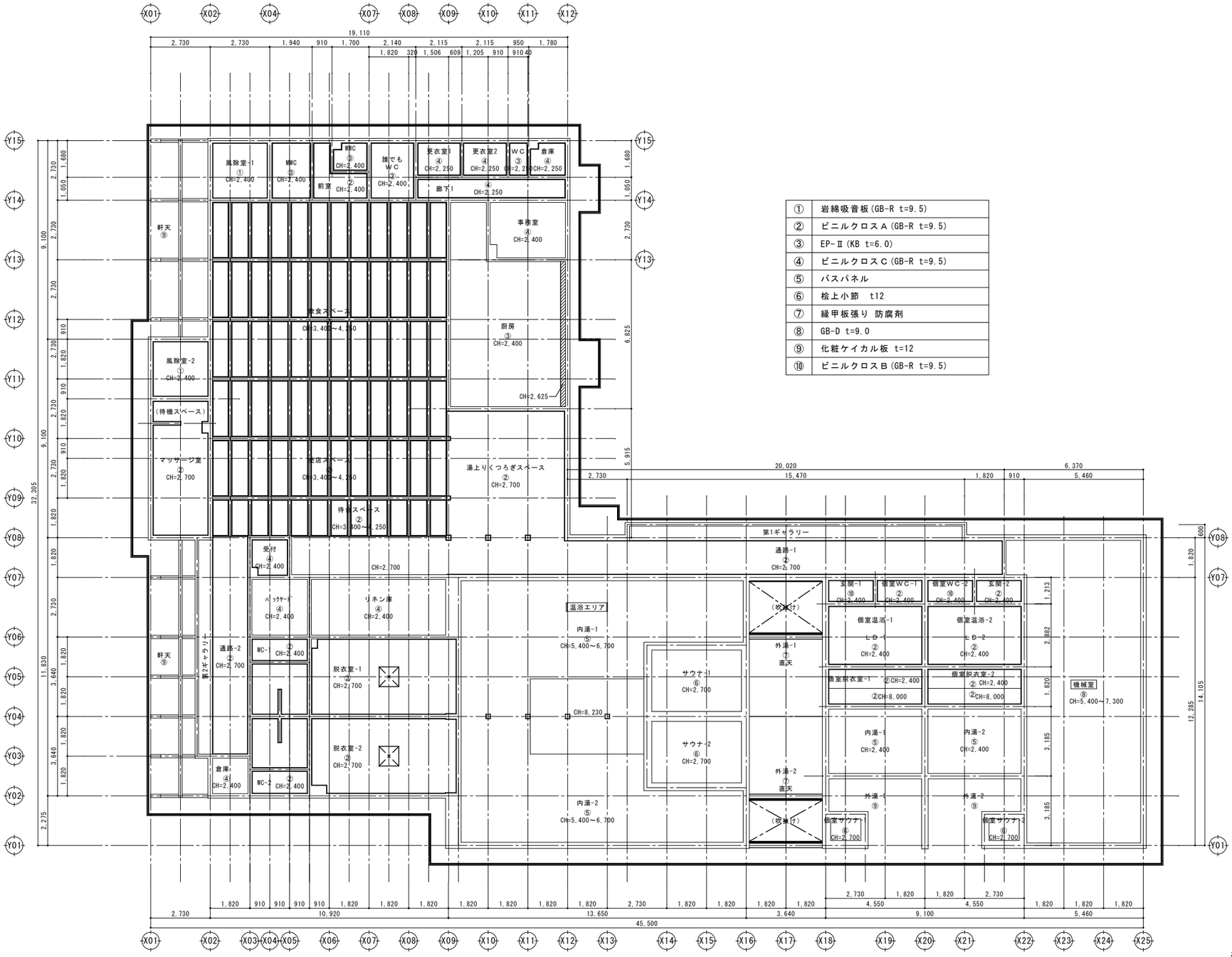
株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第868号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次



矩計図-2	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県 邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.07.31
	縮尺 A1：1/20 A3：1/40
株式会社レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111	図面番号 A－19
一級建築士事務所登録 第８６８号	
一級建築士登録 第178316号 関谷源次	

棟包み
屋根同質材/現場加工
エプロン面戸
屋根同質材/現場加工
軒先唐草・破風包み
屋根同質材/現場加工
つかみ込み
カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 芯木無瓦棒葺き
ゴム系アスファルト防水 t=1.0
構造用合板t=12.0
垂木:45x90@455
断熱材：ロックウール断熱マット40K t90
軒天:化粧ケイカル板 t=12
天井見切：バスパネル専用金物
天井：バスパネル厚9
下地：厚12耐水合板＋LGS
壁：マイクロセメントフォーカート塗
セメントボード厚12.5 2枚張り
木胴縁24x45@303
天井：バスパネル厚9
下地：厚12耐水合板＋LGS
防湿防水シート
断熱材：ロックウール断熱マット40K t100
窯業系サイディング張り t=16
通気胴縁、透湿防水シート
縁石:花崗岩水磨き厚60
掛け水①
アスファルト露出防水
▽内湯FL
振れ止め:15x105
壁：バスパネル厚9
耐水合板厚12
木胴縁24x45@303
防湿防水シート
天井：ビニルクロスA
GBR t=9.5
天井見切:木製OSCL
20x20
カラーガルバリウム鋼板t0.4
窯業系サイディング張t16
通気胴縁、透湿防水シート
壁:GB-R t=12.5
ビニルクロスB
木胴縁15x45@303
防湿防水シート
断熱材：ロックウール断熱マット40K t100
壁:花崗岩B
H=200
KB t=12 EP-
構造用合板t=12
巾木:木製SOP
H=100
床:置敷ビニル床タイル FOA
RC下地 金鏝
水風呂①
浴槽縁石:花崗岩水磨き厚60
床:磁器質タイル
シンダーコンクリート厚120
躯体下スタイロフォーム厚50
浴槽内部
磁器質タイル
内湯 1
壁:花崗岩B
H=2700
手摺:SUS36φ
壁:花崗岩B
H=1600
笠木:SUS折曲加工 t=1 仕上
壁：バスパネル厚9
耐水合板厚12
木胴縁24x45@303
内湯 2
大浴槽①
大浴槽②
壁:花崗岩B
H=1200
アクリルシリコン樹脂系
陶石状多彩模様塗材 艶消吹付仕上
下塗り材共
3,465
Y01
Y08
Y07
Y05
Y04
Y03

矩計図-3	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県 邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.08.07
	縮尺 A1：1/20 A3：1/40
株式会社レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111	図面番号 A－２０
一級建築士事務所登録 第８６８号	
一級建築士登録 第178316号 関谷源次	



①	岩綿吸音板(GB-R t=9.5)
②	ビニルクロスA(GB-R t=9.5)
③	EP-Ⅱ(KB t=6.0)
④	ビニルクロスC(GB-R t=9.5)
⑤	バスパネル
⑥	桧上小節 t12
⑦	縁甲板張り 防腐剤
⑧	GB-D t=9.0
⑨	化粧ケイカル板 t=12
⑩	ビニルクロスB(GB-R t=9.5)

※設備機器等配置は設備図による

天井伏図

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

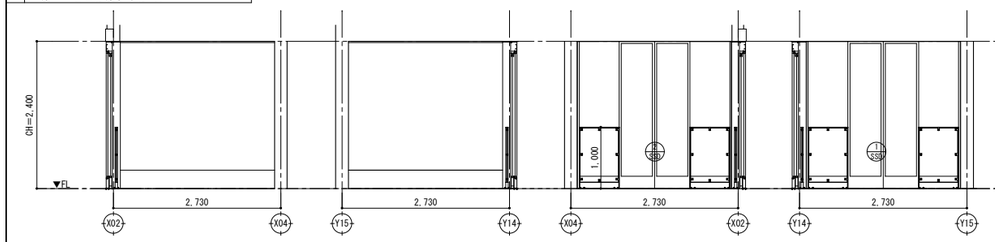
群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.06
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25−2782
図面番号	A−21

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

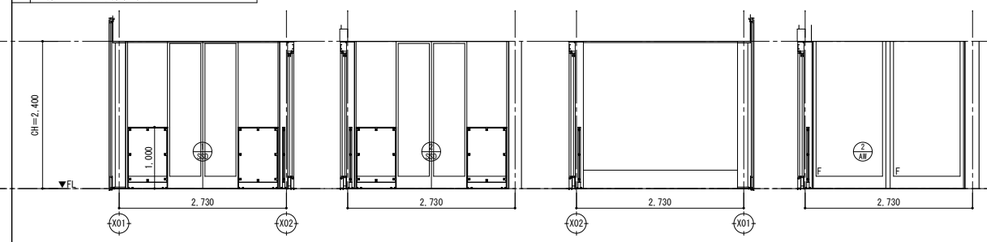
風除室１

仕上げ	
天井	岩綿吸音板
壁	ビニルクロスＡ
腰壁	—
巾木	木製　SOP　H=300
床	ビニル床タイル　A



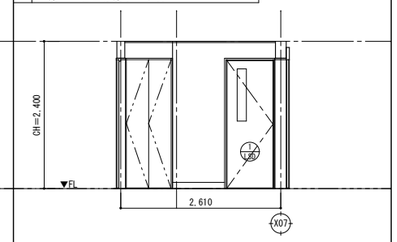
風除室２

仕上げ	
天井	岩綿吸音板
壁	ビニルクロスＡ
腰壁	—
巾木	木製　SOP　H=300
床	ビニル床タイル　A



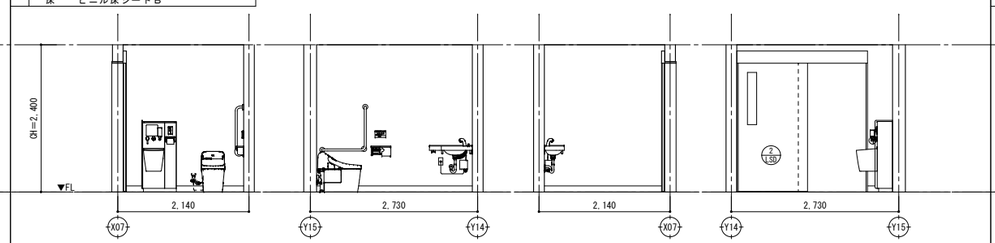
前　室

仕上げ	
天井	ビニルクロスＡ
壁	ビニルクロスＡ
腰壁	—
巾木	塩ビ巾木Ｂ　H=100
床	ビニル床シートＡ



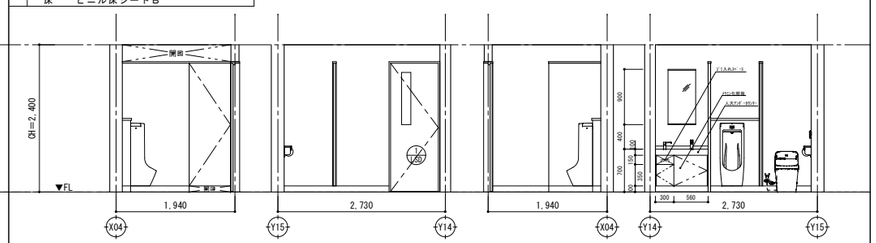
だれでもＷＣ

仕上げ	
天井	KB t=6.0　EP-Ⅱ
壁	化粧ケイカル板
腰壁	—
巾木	塩ビ巾木Ｂ　H=100
床	ビニル床シートＢ



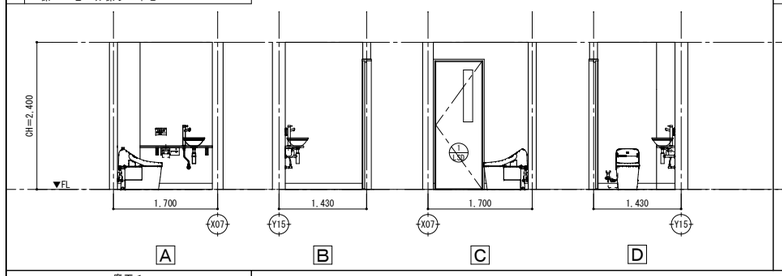
ＭＷＣ

仕上げ	
天井	KB t=6.0　EP-Ⅱ
壁	化粧ケイカル板
腰壁	—
巾木	塩ビ巾木Ｂ　H=100
床	ビニル床シートＢ



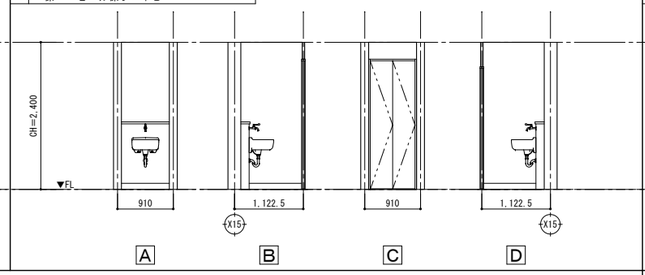
ＷＷＣ

仕上げ	
天井	KB t=6.0　EP-Ⅱ
壁	化粧ケイカル板
腰壁	—
巾木	塩ビ巾木Ｂ　H=100
床	ビニル床シートＢ



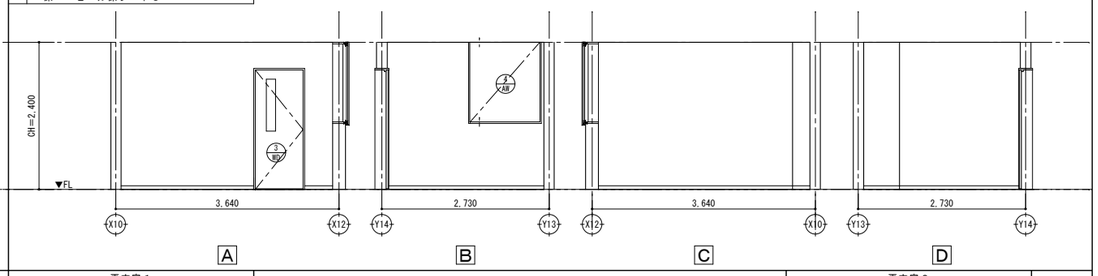
ＳＫ

仕上げ	
天井	KB t=6.0　EP-Ⅱ
壁	化粧ケイカル板
腰壁	—
巾木	塩ビ巾木Ｂ　H=100
床	ビニル床シートＢ



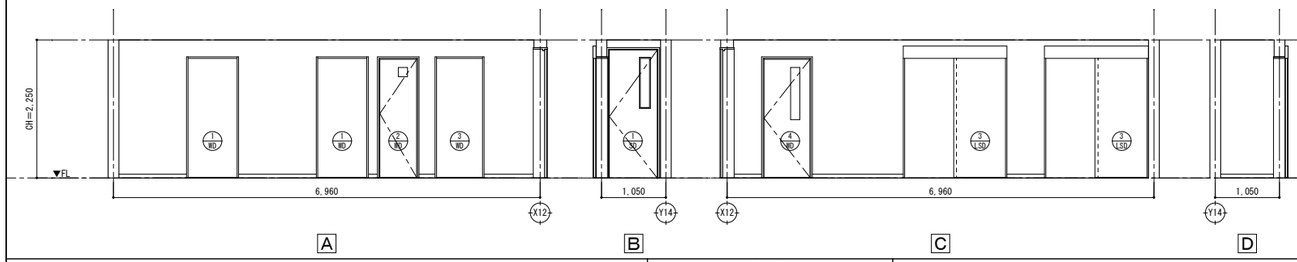
事務所

仕上げ	
天井	ビニルクロスＣ
壁	ビニルクロスＡ
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ　H=60
床	ビニル床シートＣ



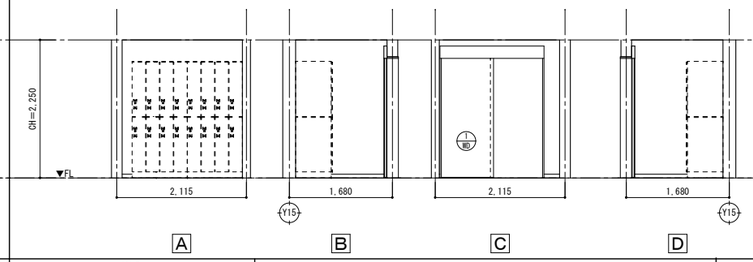
廊下１

仕上げ	
天井	ビニルクロスＣ
壁	ビニルクロスＢ
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ　H=60
床	ビニル床シートＣ



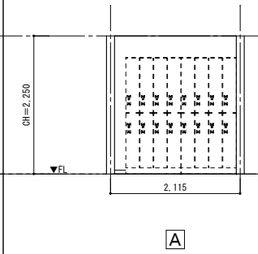
更衣室１

仕上げ	
天井	ビニルクロスＣ
壁	ビニルクロスＢ
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ　H=60
床	ビニル床シートＣ



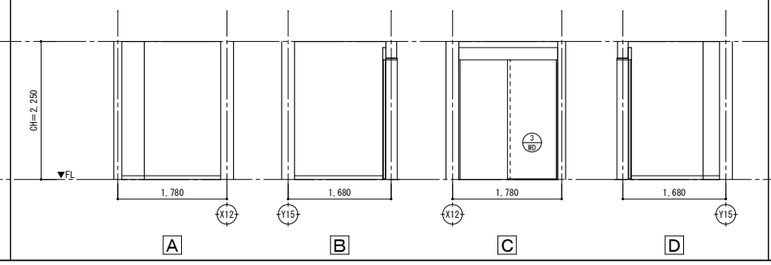
更衣室２

仕上げ	
天井	ビニルクロスＣ
壁	ビニルクロスＢ
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ　H=60
床	ビニル床シートＣ



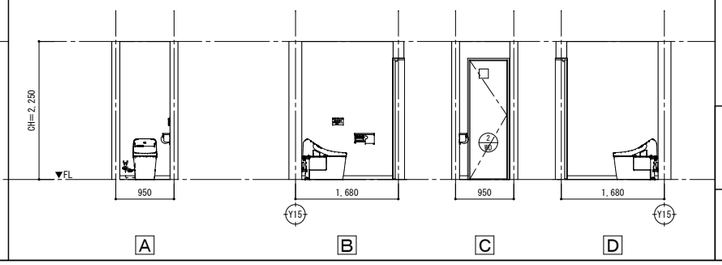
倉　庫

仕上げ	
天井	ビニルクロスＣ
壁	ビニルクロスＢ
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ　H=60
床	ビニル床シートＣ

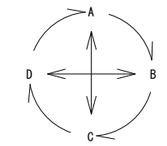


ＷＣ

仕上げ	
天井	KB t=6.0　EP-Ⅱ
壁	化粧ケイカル板
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ　H=60
床	ビニル床シートＢ



展開方向



展開図（１）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

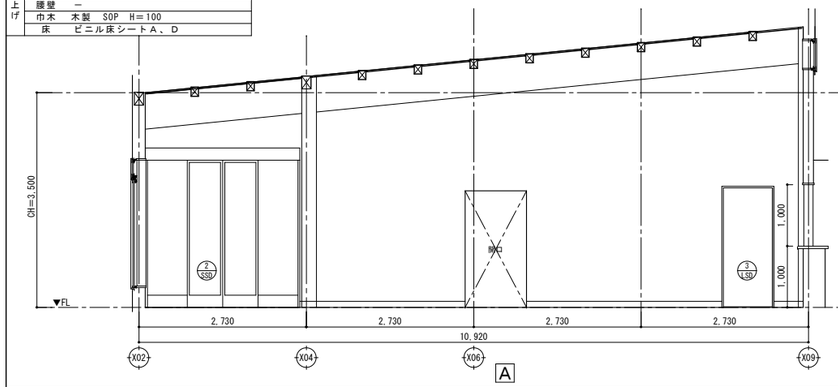
群馬県　　邑楽郡明和町

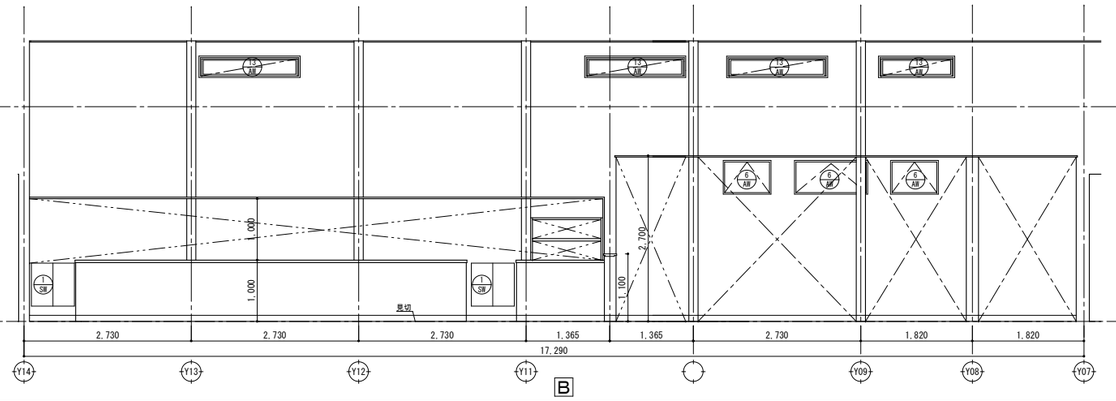
製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1　1/50 A3　1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－２２

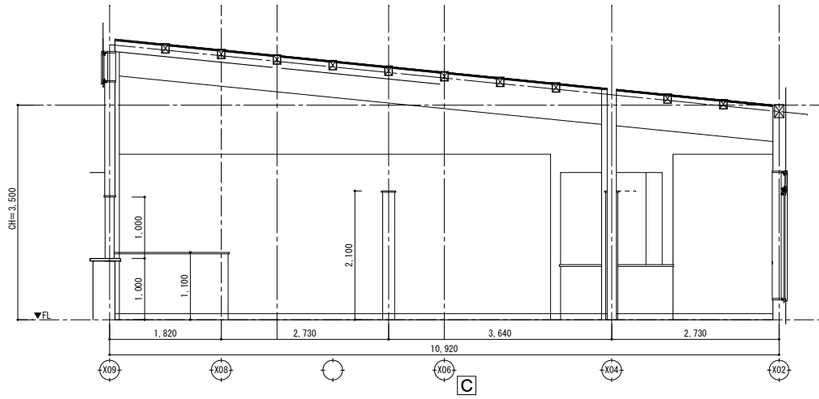
株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

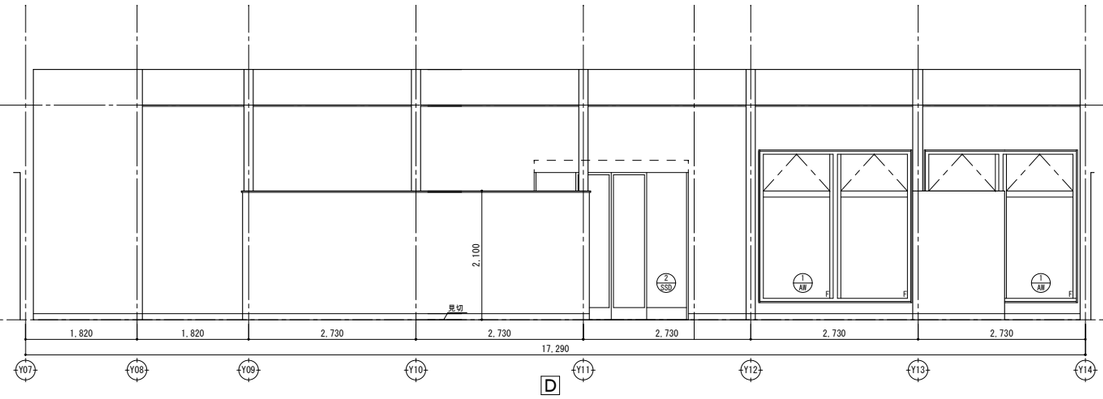
飲食スペース（ゲーム・売店・待合コーナー）

仕上げ	
天井	ビニルクロスA
壁	ビニルクロスA
腰壁	—
巾木	木製　SOP　H＝100
床	ビニル床シートA、D



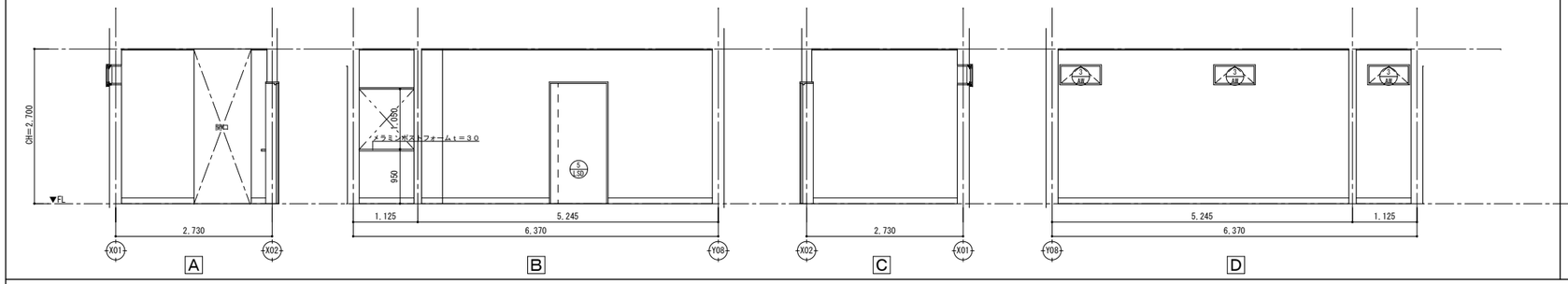






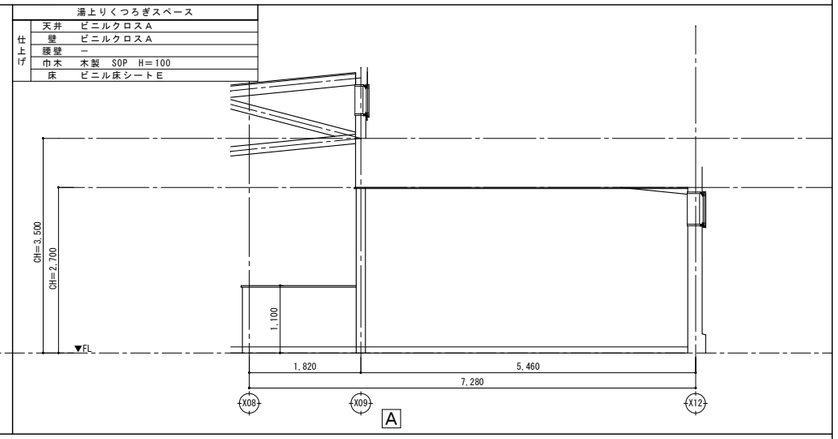
マッサージ室

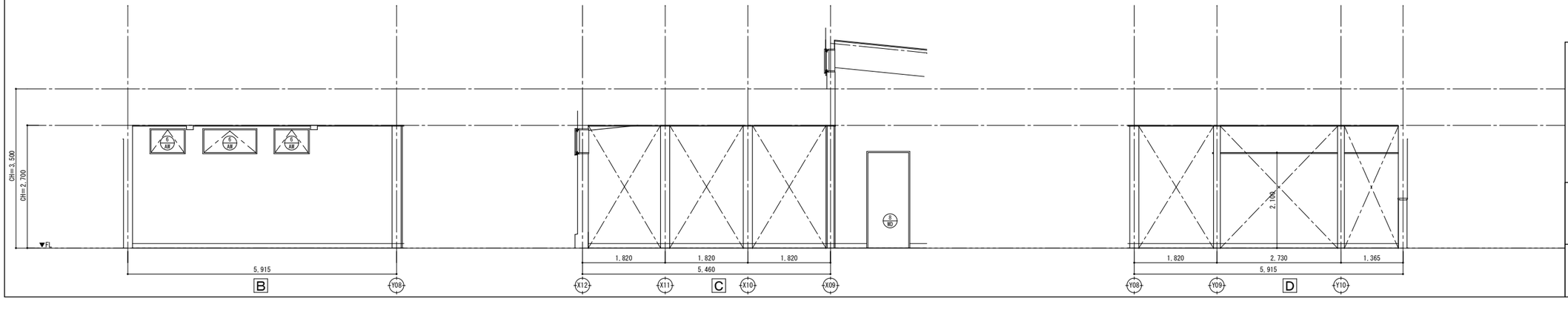
仕上げ	
天井	ビニルクロスA
壁	ビニルクロスA
腰壁	—
巾木	木製　SOP　H＝100
床	ビニル床シートD



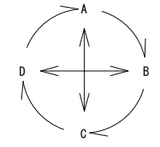
湯上りくつろぎスペース

仕上げ	
天井	ビニルクロスA
壁	ビニルクロスA
腰壁	—
巾木	木製　SOP　H＝100
床	ビニル床シートE





展開方向



展開図（2）

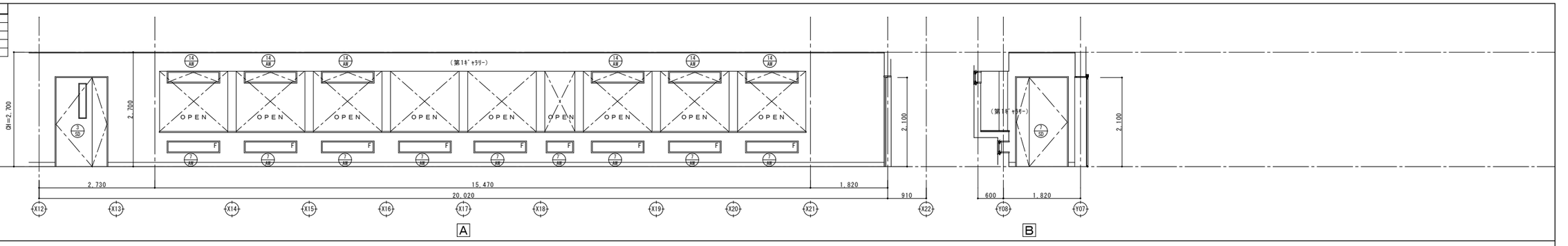
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

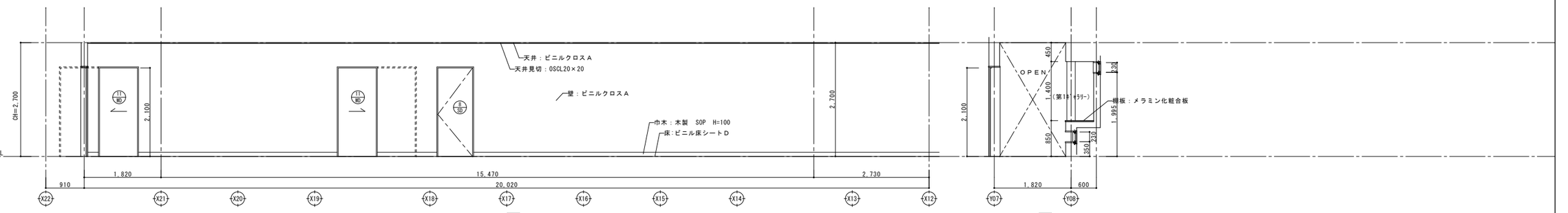
群馬県　　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1：1/50　A3：1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－２３

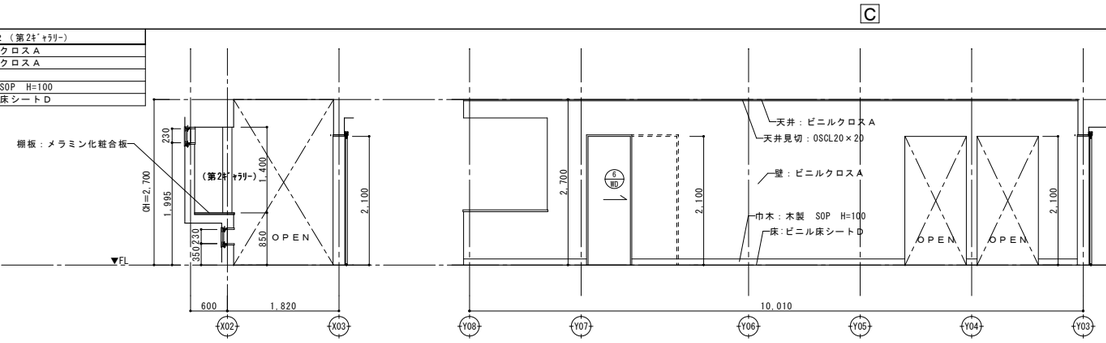
株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次
一級建築士登録　第230760号　田貫　真

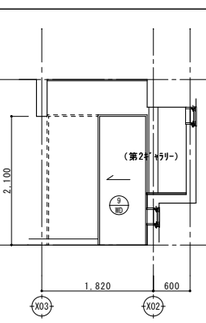
通路１（第1ｷﾞｬﾗﾘｰ）	
仕上げ	天井　ビニルクロスＡ
	壁　ビニルクロスＡ
	腰壁　－
	巾木　木製　SOP　H=100
	床　ビニル床シートＤ

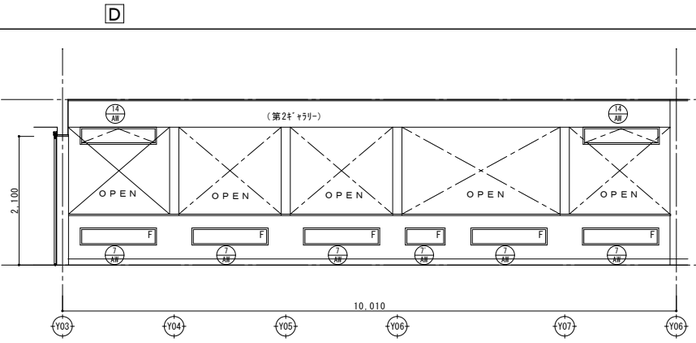




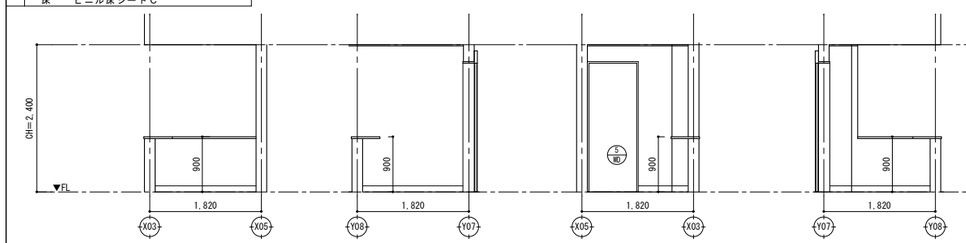
通路２（第2ｷﾞｬﾗﾘｰ）	
仕上げ	天井　ビニルクロスＡ
	壁　ビニルクロスＡ
	腰壁　－
	巾木　木製　SOP　H=100
	床　ビニル床シートＤ



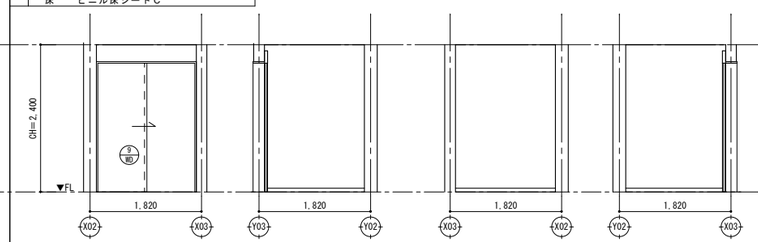




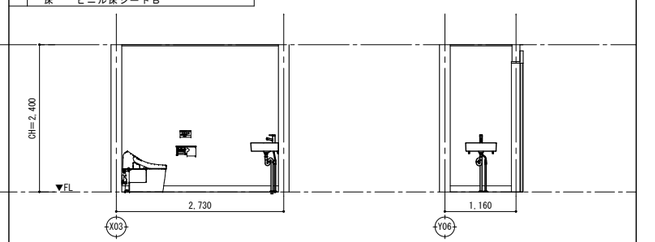
受付	
仕上げ	天井　ビニルクロスＣ
	壁　ビニルクロスＡ
	腰壁　－
	巾木　軟質塩ビ　H=100
	床　ビニル床シートＣ



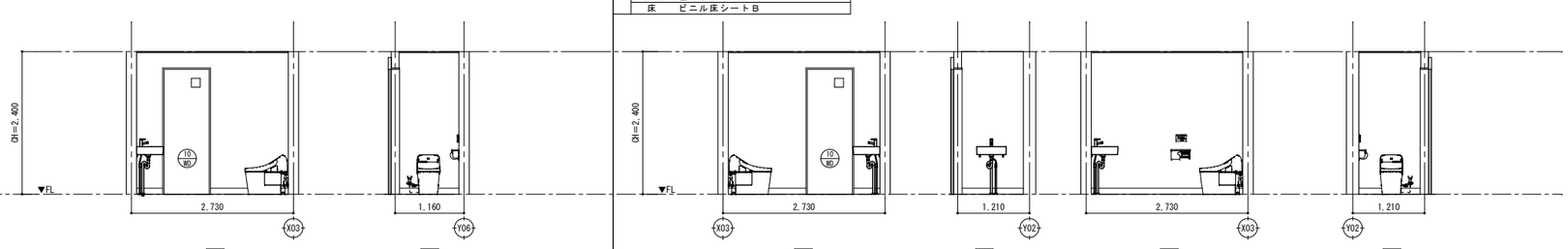
倉庫	
仕上げ	天井　ビニルクロスＣ
	壁　ビニルクロスＢ
	腰壁　－
	巾木　軟質塩ビ　H=60
	床　ビニル床シートＣ



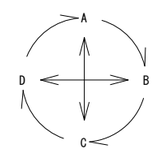
ＷＣ１	
仕上げ	天井　ビニルクロスＡ
	壁　ビニルクロスＡ
	腰壁　－
	巾木　塩ビ巾木Ｂ　H＝100
	床　ビニル床シートＢ



ＷＣ２	
仕上げ	天井　ビニルクロスＡ
	壁　ビニルクロスＡ
	腰壁　－
	巾木　塩ビ巾木Ｂ　H＝100
	床　ビニル床シートＢ



展開方向



展開図（３）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

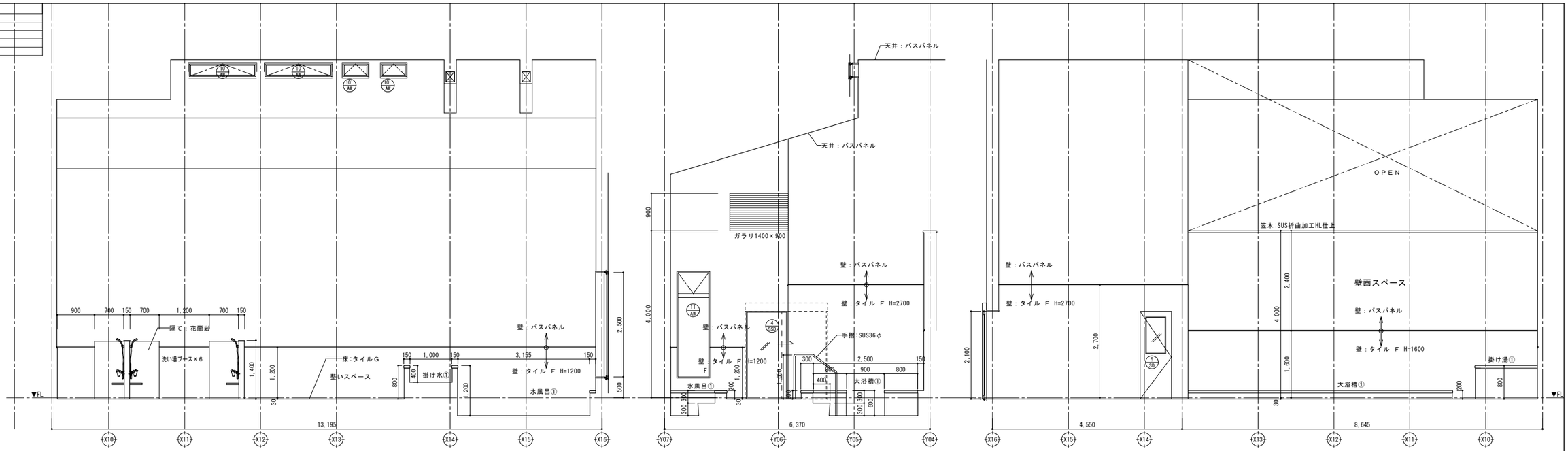
群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1 : 1/50 A3 : 1/100
設計番号	25-2782
図面番号	Ａ－２４

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

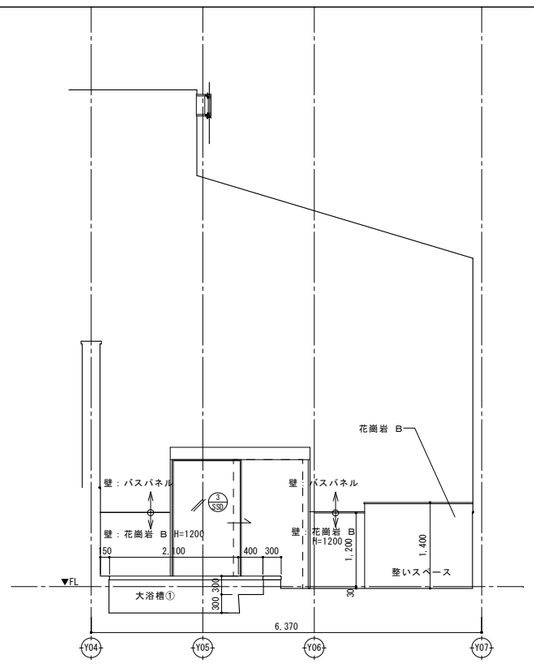
大浴場-1

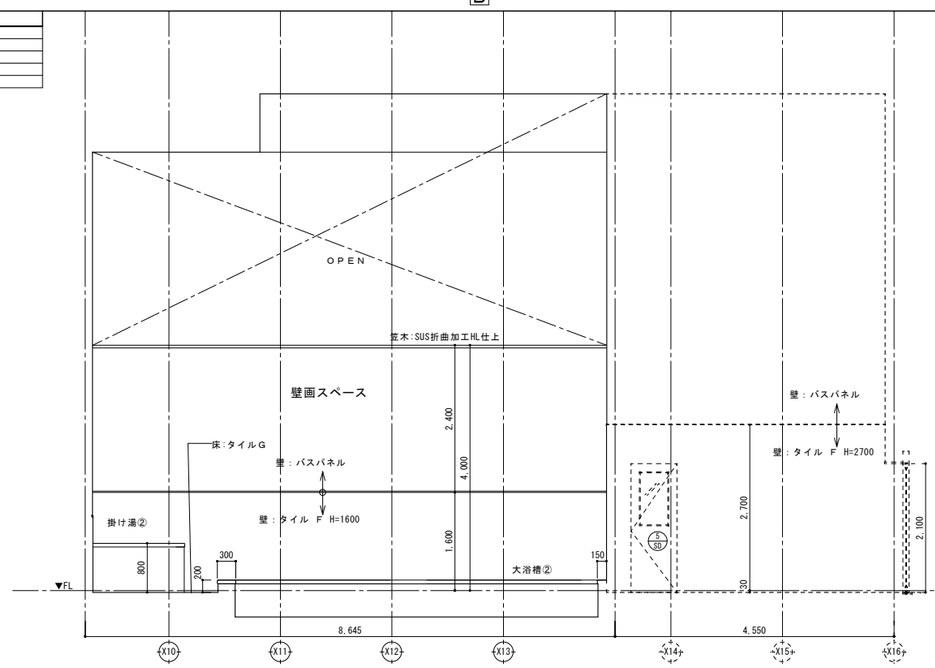
仕上げ		
	天井	バスパネル
	壁	バスパネル
	腰壁	タイル F H=1200
	巾木	ー
	床	タイル G

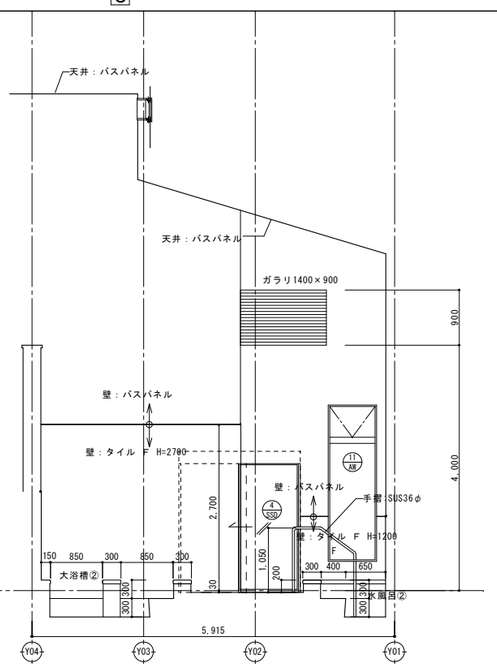


大浴場-2

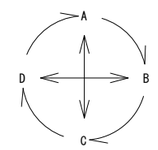
仕上げ		
	天井	バスリブ
	壁	バスパネル
	腰壁	花崗岩 B H=1200
	巾木	ー
	床	タイル G







展開方向



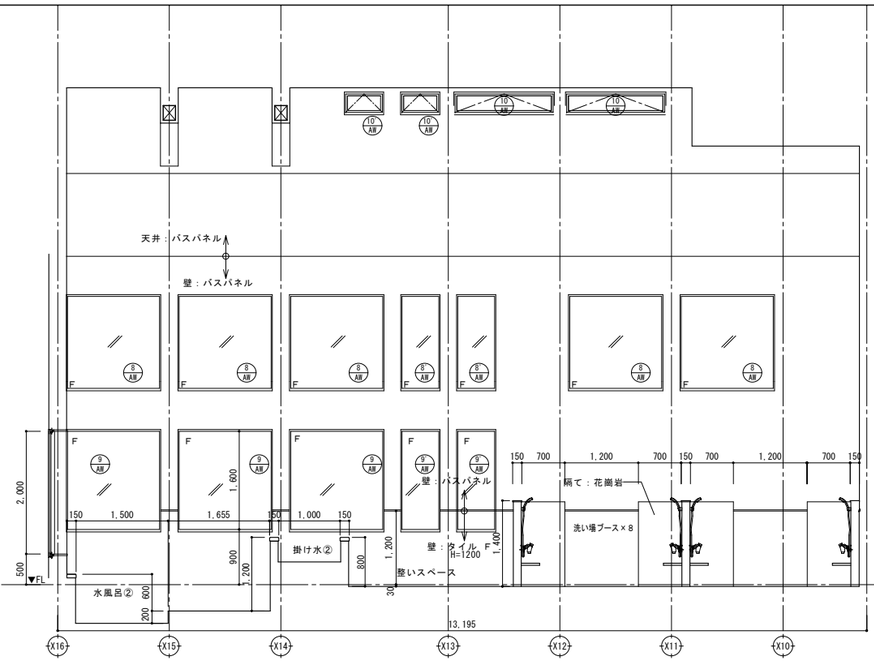
展開図（4）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

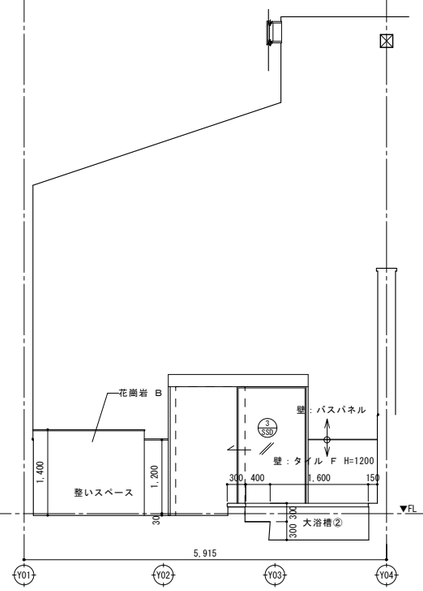
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　開谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1：1/50　A3：1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－２５

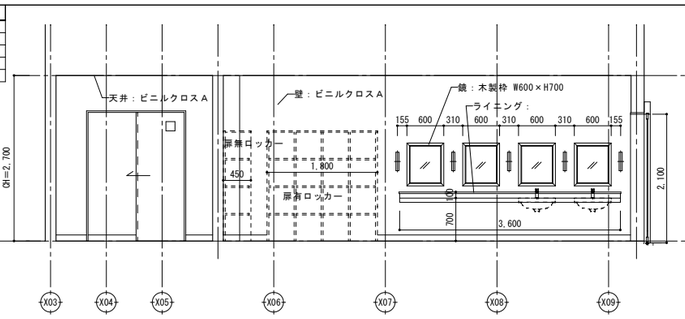


C

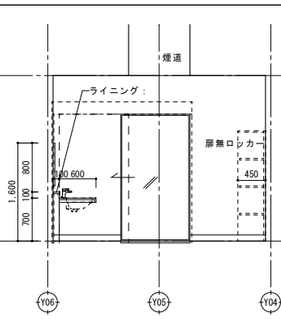


D

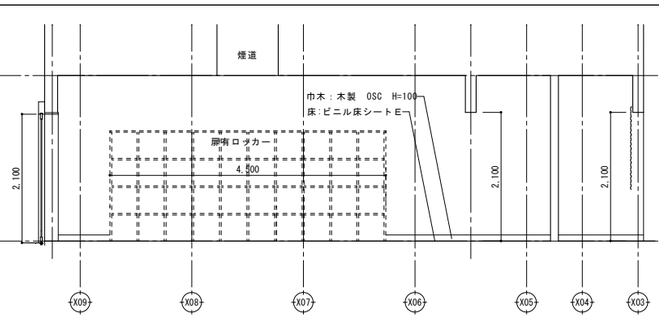
脱衣室-1	
仕上げ	天井　ビニルクロスA
	壁　ビニルクロスA
	腰壁　－
	巾木　木製　OSC　H=100
	床　ビニル床シートE



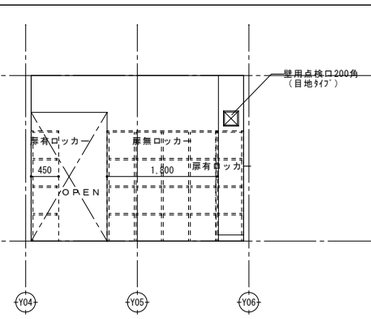
A



B

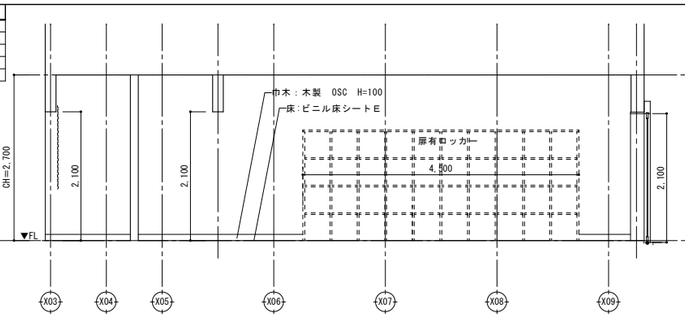


C

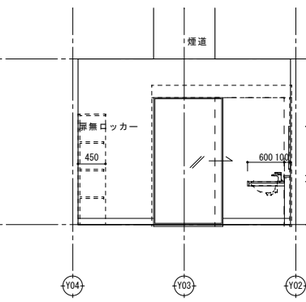


D

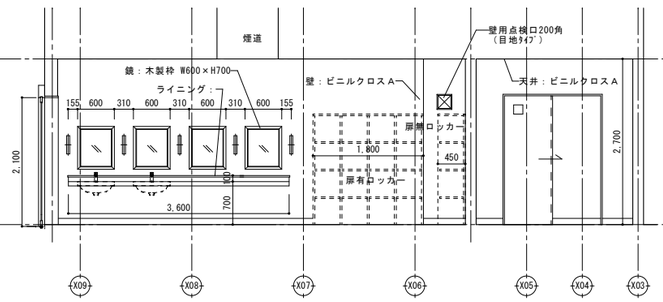
脱衣室-2	
仕上げ	天井　ビニルクロスA
	壁　ビニルクロスA
	腰壁　－
	巾木　木製　OSC　H=100
	床　ビニル床シートE



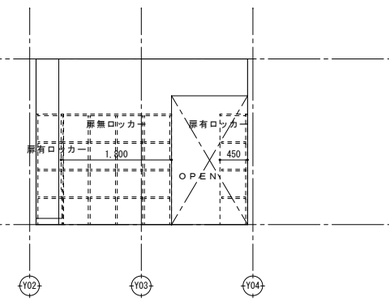
A



B

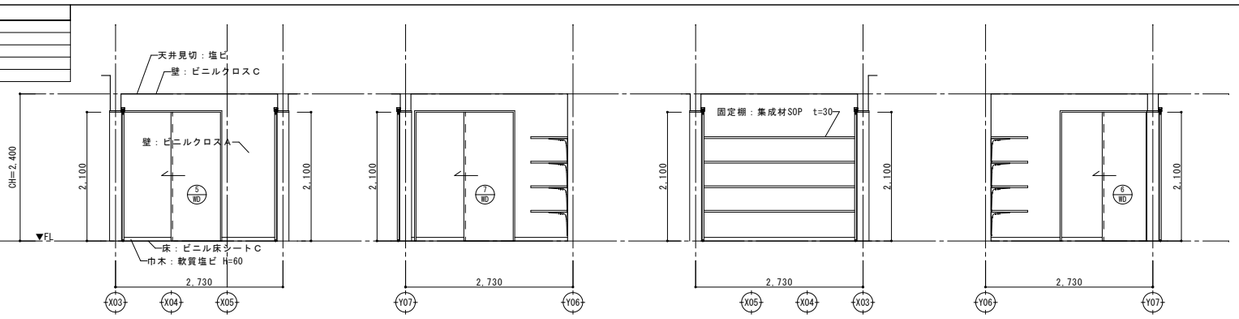


C



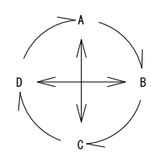
D

ﾊﾞｯｸﾔｰﾄﾞ	
仕上げ	天井　ビニルクロスC
	壁　ビニルクロスA
	腰壁　－
	巾木　軟質塩ビ H=60
	床　ビニル床シートC



A　B　C　D

展開方向



展開図（5）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

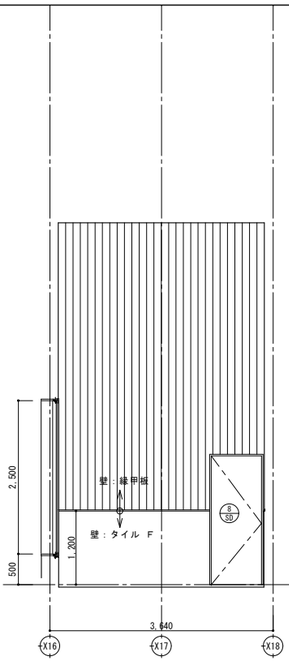
群馬県　邑楽郡明和町

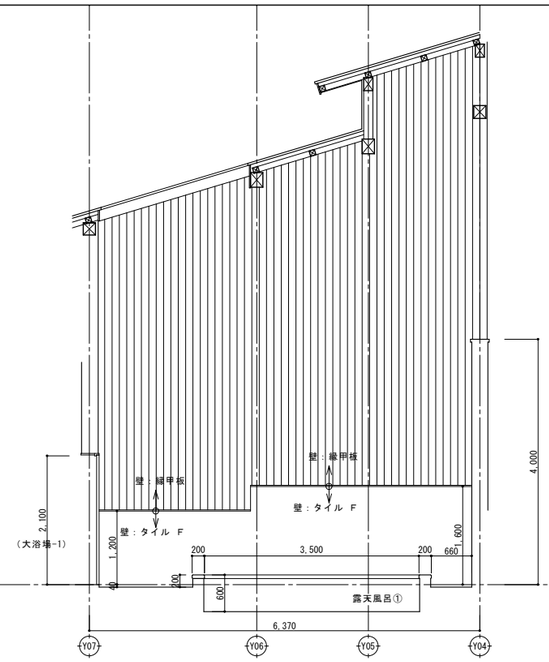
製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1 : 1/50 A3 : 1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－26

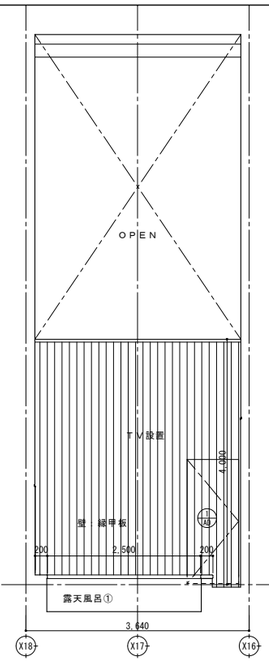
株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　開谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

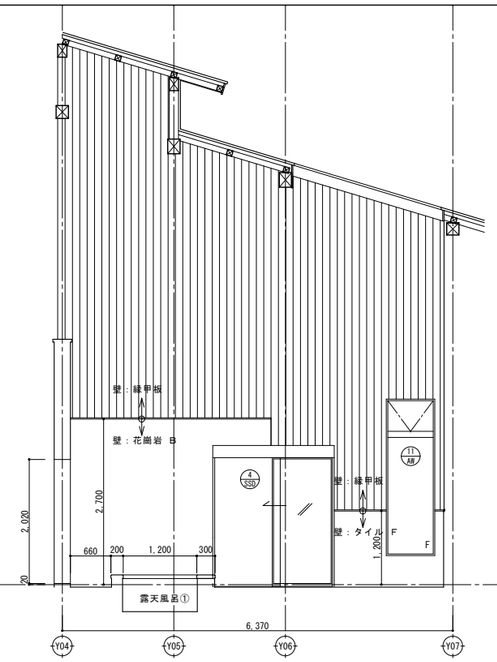
外湯-1

仕上げ	
天井	直天
壁	縁甲板
腰壁	タイル F
巾木	—
床	タイル A



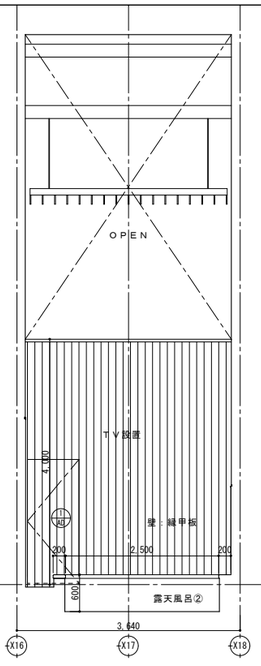


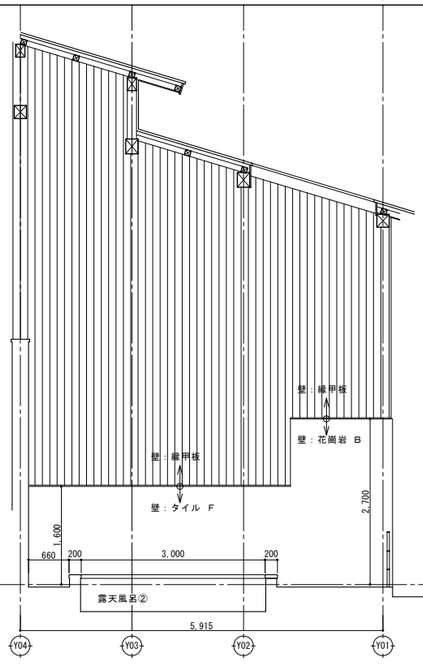




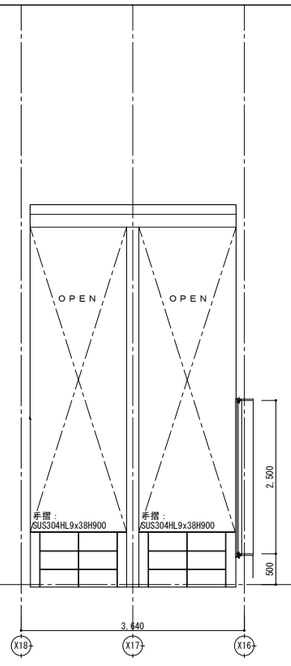
外湯-2

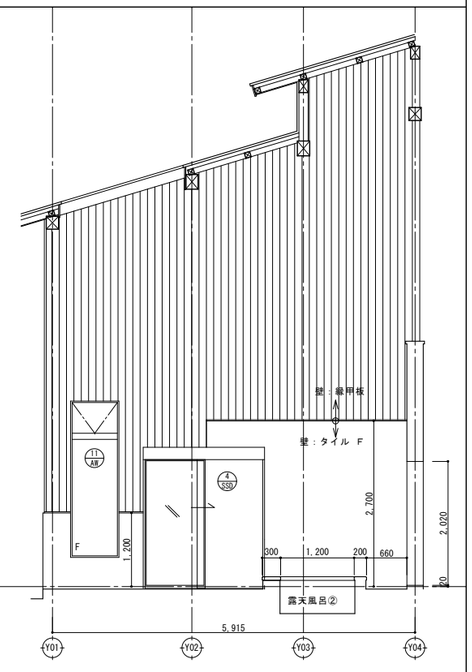
仕上げ	
天井	直天
壁	縁甲板
腰壁	タイル F
巾木	—
床	タイルA





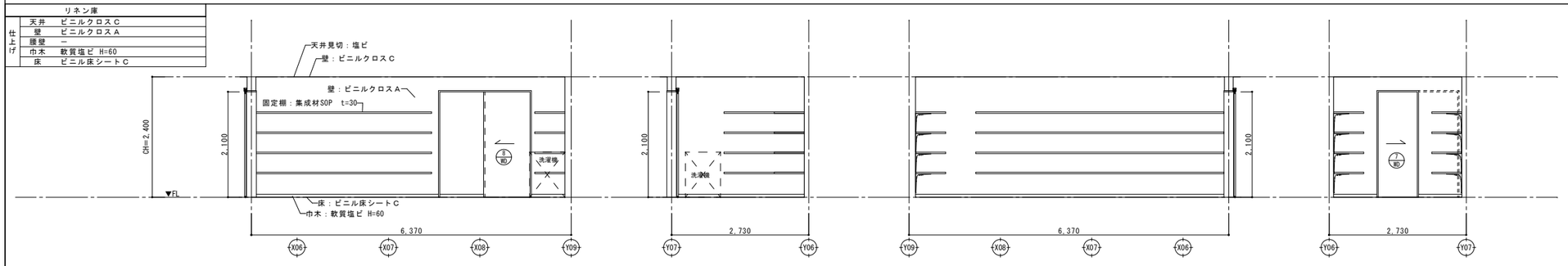




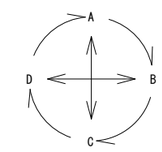


リネン庫

仕上げ	
天井	ビニルクロスC
壁	ビニルクロスA
腰壁	—
巾木	軟質塩ビ H=60
床	ビニル床シートC



展開方向



展開図（6）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

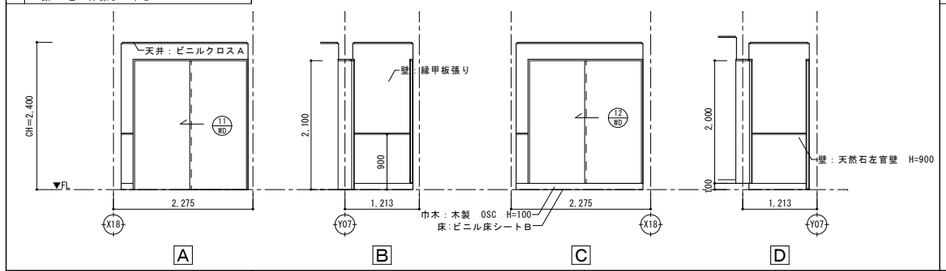
群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1 1/50 A3 1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－27

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

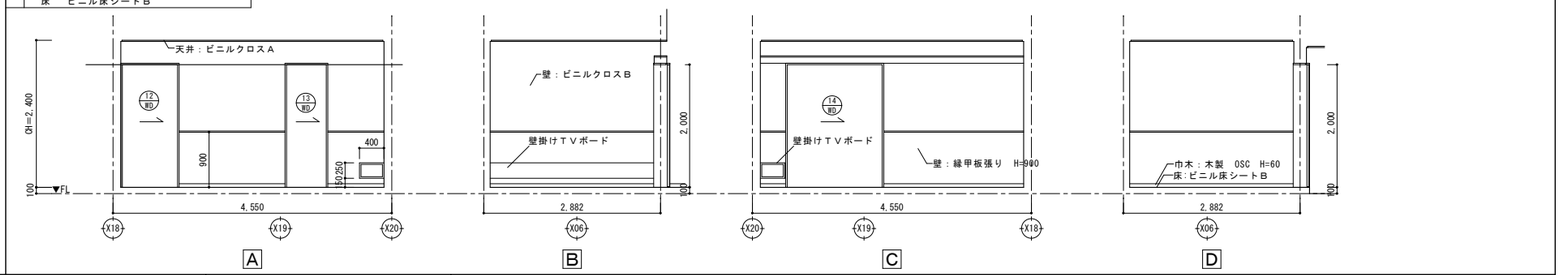
玄関

仕上げ	
	天井　ビニルクロスA
	壁　ビニルクロスA
	腰壁　天然石左官壁　H=900
	巾木　木製　OSC　H=100
	床　ビニル床シートD



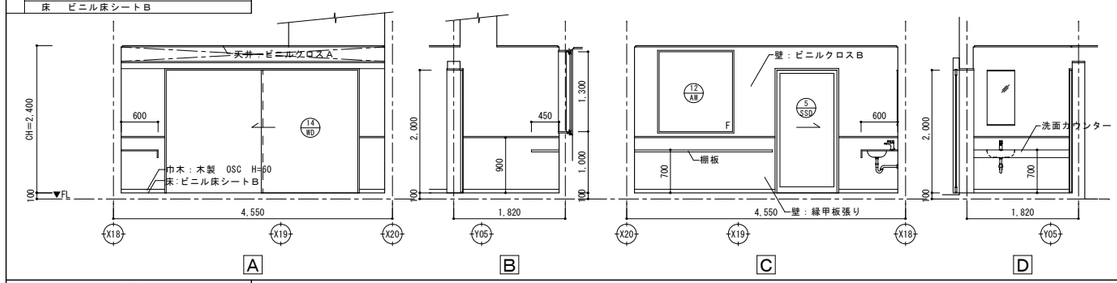
ＬＤ

仕上げ	
	天井　ビニルクロスA
	壁　ビニルクロスB
	腰壁　縁甲板張り　H=900
	巾木　木製　OSC　H=60
	床　ビニル床シートB



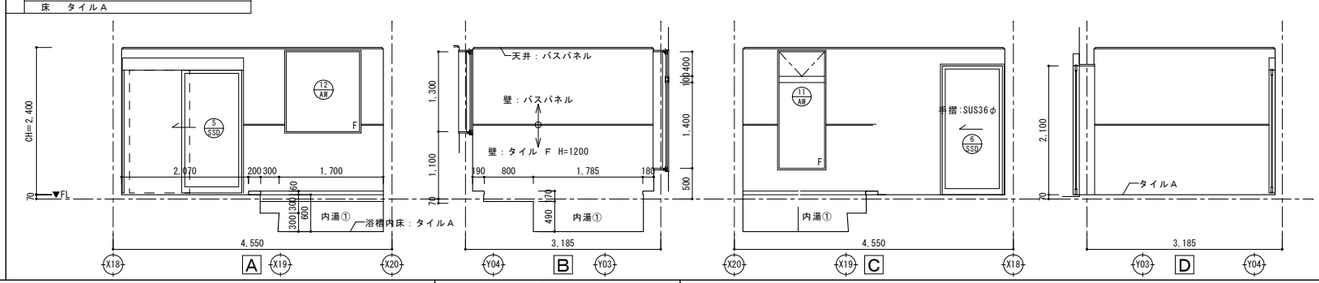
脱衣室

仕上げ	
	天井　ビニルクロスA
	壁　ビニルクロスB
	腰壁　縁甲板張り　H=900
	巾木　木製　OSC　H=60
	床　ビニル床シートB



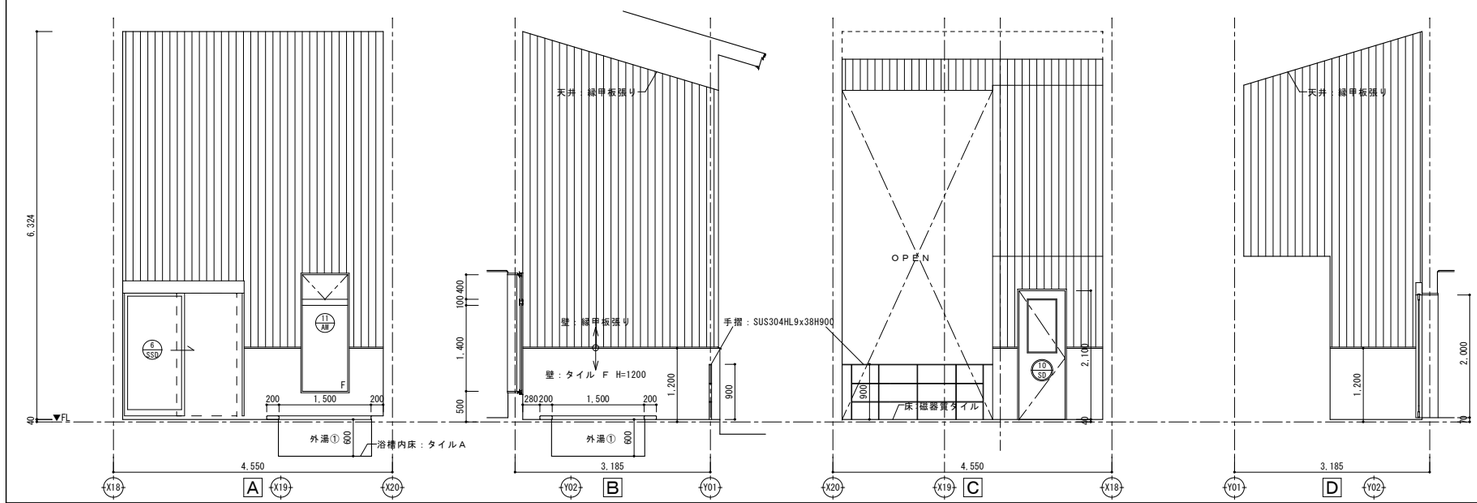
内湯

仕上げ	
	天井　パスパネル
	壁　パスパネル
	腰壁　タイル　F　H=1200
	巾木　―
	床　タイルA



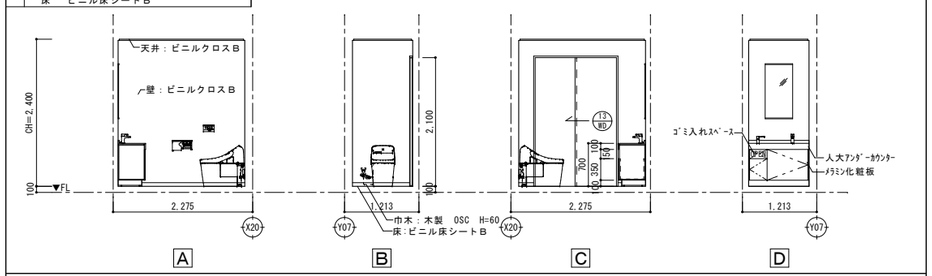
外湯

仕上げ	
	天井　縁甲板張り　防腐剤
	壁　縁甲板張り　防腐剤
	腰壁　タイル　F　H=1200
	巾木　―
	床　タイルA

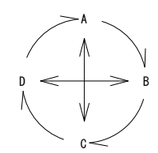


個室ＷＣ

仕上げ	
	天井　ビニールクロスB
	壁　ビニルクロスB
	腰壁　ビニルクロスB
	巾木　木製　OSC　H=60
	床　ビニル床シートB



展開方向



展開図（７）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

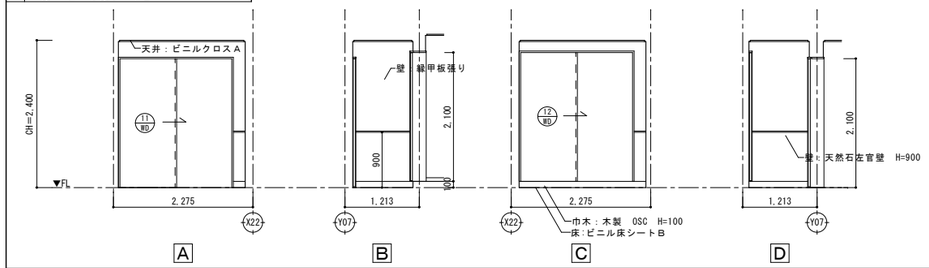
群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1：1/50　A3：1/100
設計番号	25-2782
図面番号	A－２８

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　開谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

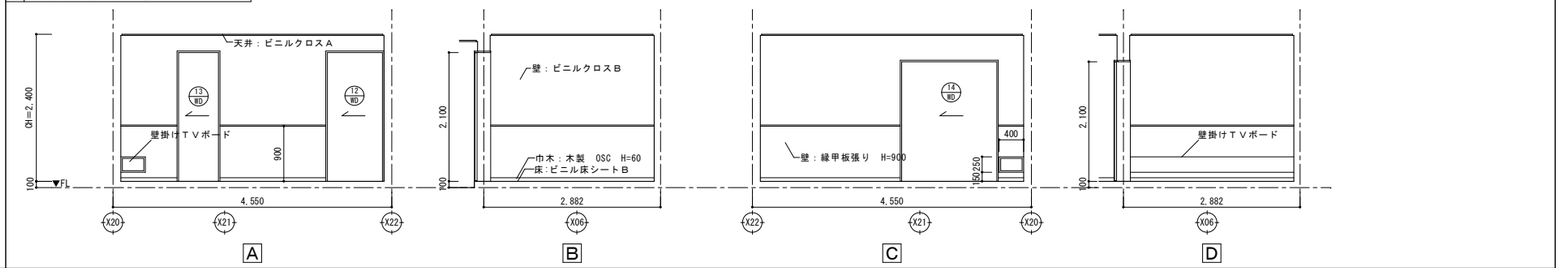
玄関

仕上げ	
	天井　ビニールクロスA
	壁　繰甲板張り
	腰壁　天然石左官壁　H=900
	巾木　木製　OSC　H=100
	床　ビニル床シートB



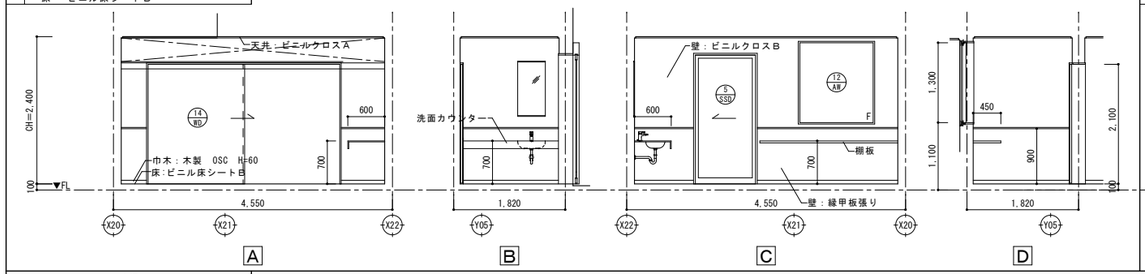
ＬＤ

仕上げ	
	天井　ビニールクロスA
	壁　ビニルクロスB
	腰壁　繰甲板張り　H=900
	巾木　木製　OSC　H=60
	床　ビニル床シートB



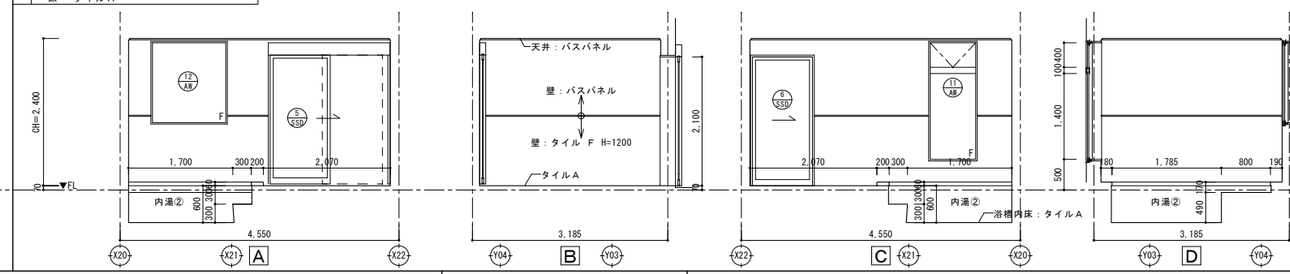
脱衣室

仕上げ	
	天井　ビニールクロスA
	壁　ビニルクロスB
	腰壁　繰甲板張り　H=900
	巾木　木製　OSC　H=60
	床　ビニル床シートB



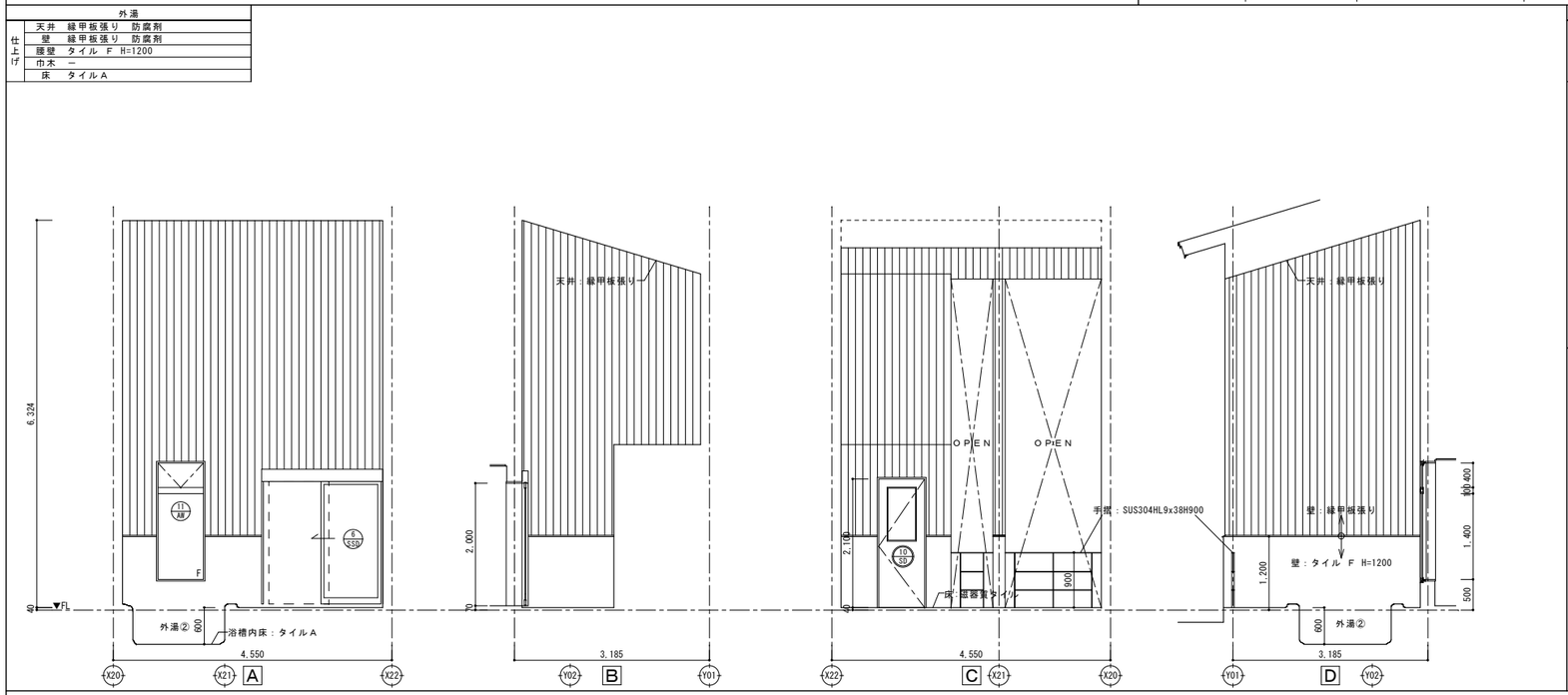
内湯

仕上げ	
	天井　パスパネル
	壁　パスパネル
	腰壁　タイル　F　H=1200
	巾木　―
	床　タイルA



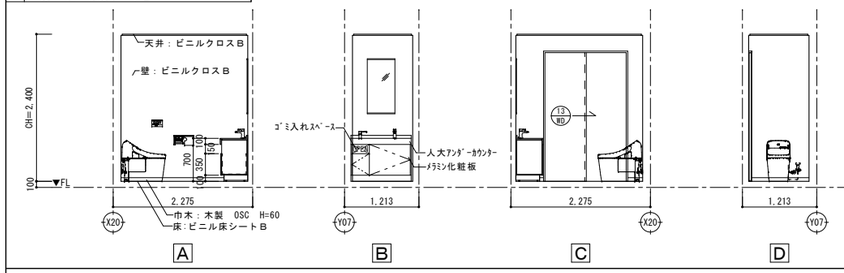
外湯

仕上げ	
	天井　繰甲板張り　防腐剤
	壁　繰甲板張り　防腐剤
	腰壁　タイル　F　H=1200
	巾木　―
	床　タイルA

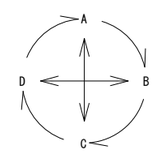


ＷＣ

仕上げ	
	天井　ビニールクロスB
	壁　ビニルクロスB
	腰壁　ビニルクロスB
	巾木　木製　OSC　H=60
	床　ビニル床シートB



展開方向



展開図（８）

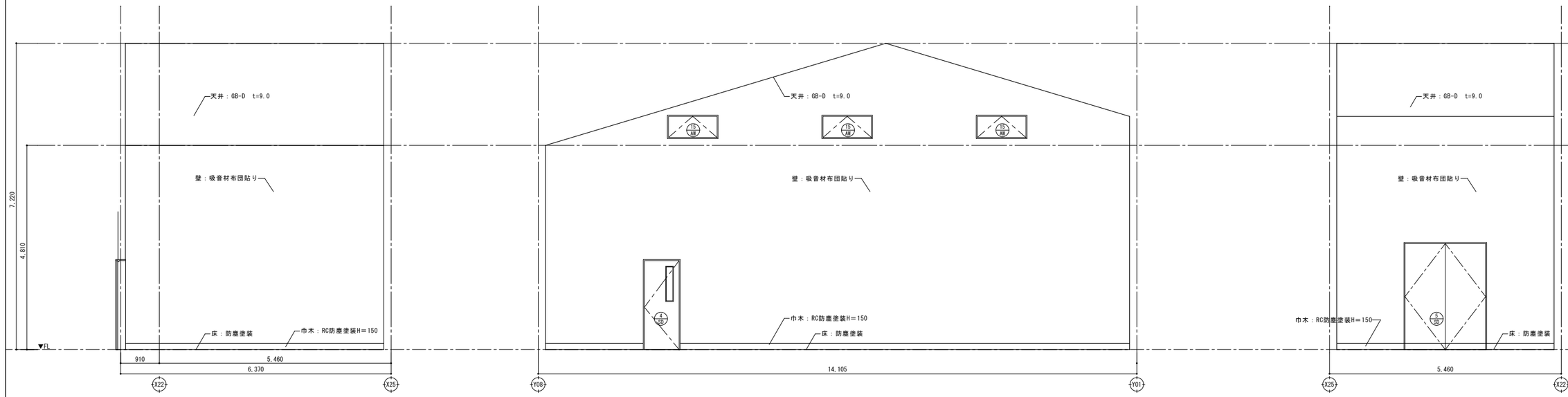
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

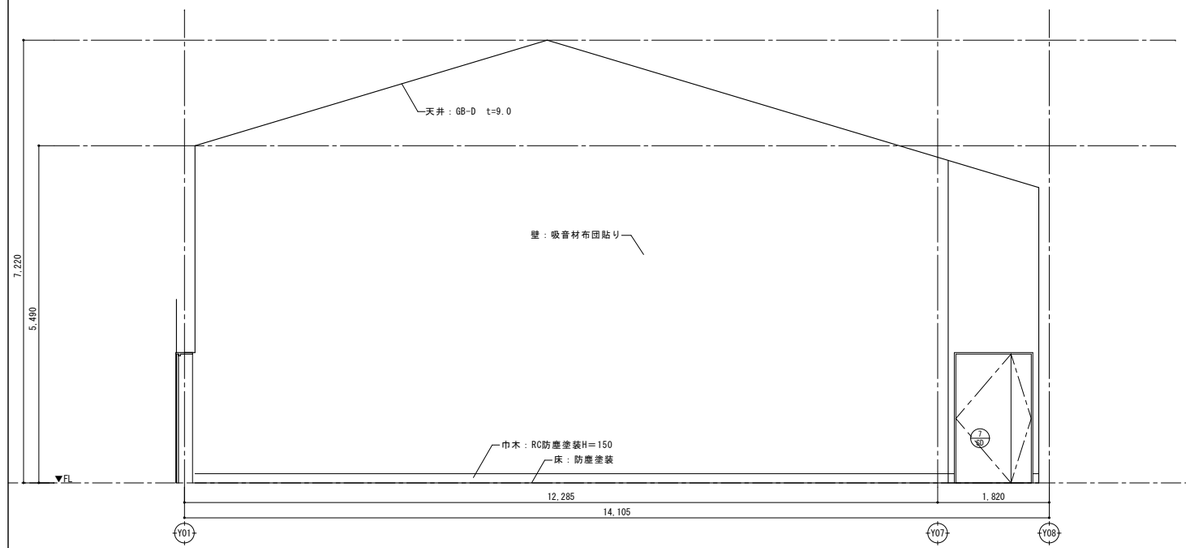
群馬県　邑楽郡明和町

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1：1/50　A3：1/100
設計番号	25-2782
図面番号	Ａ－２９

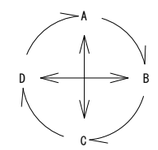
株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　開谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

機械室		
仕上げ	天井	GB-D　t=9.0
	壁	吸音材布団貼り
	腰壁	—
	巾木	RC防塵塗装　H＝150
	床	防塵塗装





展開方向



展開図（９）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

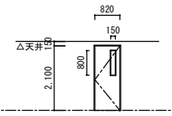
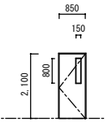
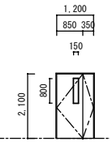
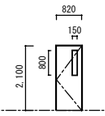
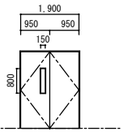
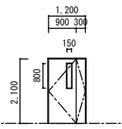
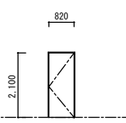
群馬県　邑楽郡明和町

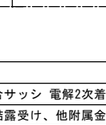
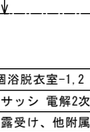
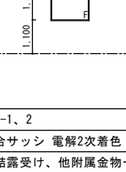
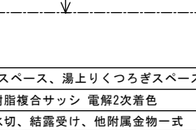
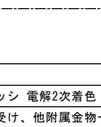
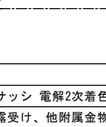
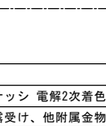
株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次
一級建築士登録　第230760号　田實　真

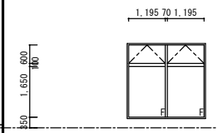
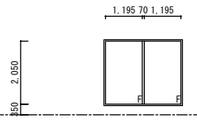
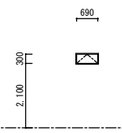
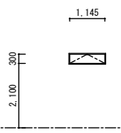
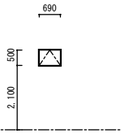
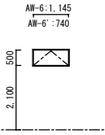
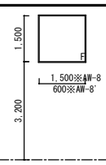
製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1：1/50　A3：1/100
設計番号	25-2782
図面番号	Ａ－３０

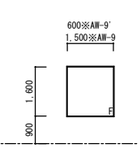
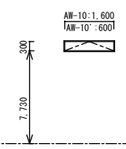
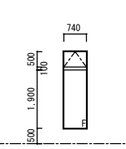
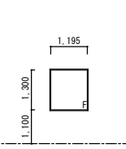
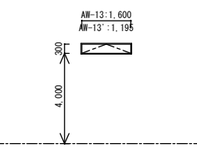
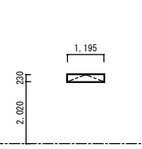
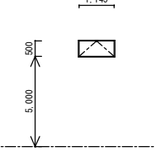
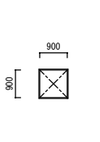


建具キープラン	製図	
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図	
群馬県 邑楽郡明和町	承認	
	日付	2026.08.05
	縮尺	A1 : 1/100 A3 : 1/200
株式会社レーモンド設計事務所 東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111 一級建築士事務所登録 第868号 一級建築士登録 第178316号 関谷源次	設計番号	25-2782
	図面番号	A－31

形式・数量	1 SD 片開き戸（窓付） 1	2 SD 片開き戸（窓付） 1	3 SD 親子開き戸（窓付） 1	4 SD 片開き戸（窓付） 1	5 SD 両開き戸（窓付） 1	6 SD	7 SD 親子開き戸（窓付） 1	8 SD 片開き戸 2
姿図	有窓無窓判定対象 	有窓無窓判定対象 	有窓無窓判定対象 	有窓無窓判定対象 	有窓無窓判定対象 			
室名	廊下1	厨房	通路1	機械室	機械室		機械室	通路1
材質	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40		St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40
金物	DS,LH,DC,H,他付属金物一式	DS,LH,DC,H,他付属金物一式	LH,DC,H,他付属金物一式	LH,DC,H,他付属金物一式	LH,DC,H,他付属金物一式		LH,DC,H,他付属金物一式	LH,DC,H,他付属金物一式
ガラス	FG t5	FG t5	FG t5	FG t5	FG t5		FG t5	
備考	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b		沓摺 c 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b

形式・数量	9 SD 片開き戸（窓付） 2	10 SD 片開き戸（窓付） 2	1 SSD ｶﾞﾗｽ框ｵｰﾄﾄﾞｱ（両脇FIXﾊﾟﾈﾙ） 2	2 SSD ｶﾞﾗｽ框ｵｰﾄﾄﾞｱ（両脇FIXﾊﾟﾈﾙ） 2	3 SSD 上吊り引き戸（ガラス框） 2	4 SSD 上吊り引き戸（ガラス框） 2	5 SSD 上吊り片引き戸 2	6 SSD 上吊り片引き戸 2
姿図			有窓無窓判定対象 					
室名	サウナ-1、2	個浴サウナ-1、2	風除室-1、2	風除室-1、2	大浴場-1、2	大浴場-1、2	個浴脱衣室-1、2	個浴内湯-1、2
材質	Stﾌﾗｯｼｭ焼付塗装 ﾛｯｸｳｰﾙ充填 ｻｳﾅ側：ｻｰﾓﾋﾞﾌ+無垢羽目板貼りt15 扉厚60	Stﾌﾗｯｼｭ焼付塗装 ﾛｯｸｳｰﾙ充填 ｻｳﾅ側：ｻｰﾓﾋﾞﾌ+無垢羽目板貼りt15 扉厚60	SUS 焼付塗装 枠見込100	SUS 焼付塗装 枠見込100	SUS 焼付塗装 枠見込100	SUS 焼付塗装 枠見込100	SUS 焼付塗装 枠見込100	SUS 焼付塗装 枠見込100
金物	H,DC（耐熱）	H,DC（耐熱）,水切り金物	ｴﾝｼﾞﾝ防振対応、ｾﾝｻｰ2箇所	ｴﾝｼﾞﾝ防振対応、ｾﾝｻｰ2箇所 衝突防止ﾏｰｸ φ30 SUS 両面@300	SUSﾚｰﾙ、自閉式吊り金物、引き棒 他付属金物一式	SUSﾚｰﾙ、自閉式吊り金物、引き棒 他付属金物一式	SUSﾚｰﾙ、自閉式吊り金物、引き棒 他付属金物一式	SUSﾚｰﾙ、自閉式吊り金物、引き棒 他付属金物一式
ガラス	耐TG t5 + A12 + 耐TG t5	耐TG t5 + A12 + 耐TG t5	TG12	TG12	TG6 飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼り	TG6 飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼り	FLG6 飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼り	FLG6 飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼り
備考	押し棒：木製、引手：木製 枠廻り：耐熱シリコンパッキン 沓摺 d 附属金物一式 締り金物 d	押し棒：木製、引手：木製 枠廻り：耐熱シリコンパッキン 沓摺 d 附属金物一式 締り金物 d	ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ｶﾞﾗｽ製防護柵H900 附属金物一式 – 締り金物 b	ｶﾞﾗｽ製防護柵H900 附属金物一式 – 締り金物 d	指詰め防止ゴム、振れ止め 排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 d 締り金物 d	指詰め防止ゴム、振れ止め 排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 d 締り金物 b	指詰め防止ゴム、振れ止め 沓摺 d 締り金物 d	指詰め防止ゴム、振れ止め 沓摺 d 締り金物 b

形式・数量	AW FIX窓+突出し窓 2	AW FIX窓 1	AW 高所用横滑り出し窓 3	AW 高所用横滑り出し窓 1	AW 高所用横滑り出し窓 3	AW 高所用横滑り出し窓 AW-6:1 AW-6':2	AW FIX窓 AW7:12 AW7':4	AW FIX窓 AW-8:5 AW-8':2
姿図	有窓無窓判定対象 	有窓無窓判定対象 						
室名	飲食スペース	風除室-2	マッサージ室	事務室	厨房	湯上りくつろぎスペース	通路-1、2	大浴場-2
材質	A 電解2次着色 見込70	A 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70
金物	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式
ガラス	FLG t6 +A12 +Low-E t6	FLG t6 +A12 +Low-E t6	FG t5 +A12 +Low-E t5	FG t5 +A12 +Low-E t5	FG t5 +A12 +Low-E t5	FG t5 +A12 +Low-E t5	FLG t5 +A12 +Low-E t5	FLG t5 +A12 +Low-E t5
備考	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	AW-7'' は防火設備仕様	

形式・数量	9 AW FIX窓 AW-9:3 AW-9':2	10 AW 高所用横滑り出し窓 AW-10:6 AW-10':4	11 AW FIX窓＋排煙窓 4	12 AW FIX窓 2	13 AW 高所用横滑り出し窓 AW-13:3 AW-13':1	14 AW 高所用横滑り出し窓 8	15 AW 高所用横滑り出し窓 3	1 TL トップライト（排煙付） 2
姿図								
室名	大浴場-2	大浴場-2、個浴脱衣室-1,2	大浴場-1、2、個浴脱衣室-1、2	個浴脱衣室-1、2	飲食スペース、湯上りくつろぎスペース	通路1、2	機械室	脱衣室-1、2
材質	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色 見込70	ｱﾙﾐ樹脂複合サッシ 電解2次着色
金物	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式
ガラス	FLG t5 +A12 +Low-E t5	FLG t5 +A12 +Low-E t5	FLG t5 +A12 +Low-E t5	FLG t5 +A12 +Low-E t5	断熱アルミパネル	断熱アルミパネル 焼付塗装	断熱アルミパネル 焼付塗装	FWG t5 +A12 +Low-E t5
備考		壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付		壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	AW-14'' は防火設備仕様 壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	電動開閉式 電動ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ

記号凡例

【材質】
A ：アルミニウム
St ：スチール
SUS ：ステンレス SUS304
W ：木製
LS ：鋼製軽量

【形状】
W ：窓
D ：扉・戸
G ：ガラリ
F ：襖
S ：障子
TL ：トップライト
SH ：シャッター
N ：網戸
P ：軽量間仕切
FIX：嵌め殺し
枠 ：三方枠

【ガラス】
SG ：透明ガラス
FLG：フロートガラス
FG ：型板ガラス
FWG：網入型板ガラス
PWG：網入磨きガラス
HSG：倍強度ガラス
TG ：強化ガラス
HG ：熱線吸収ガラス
RG ：熱線反射ガラス
Low-E ：Low-Eガラス
耐TG：耐熱強化ガラス

【締り金物】

形式	内側	外側
a	シリンダー	シリンダー
b	サムターン	シリンダー
c	空	シリンダー
d	空	空
e	サムターン	空
f	シリンダー	サムターン
g	サムターン	非常開装置付表示装置

【沓摺形状】

形式	形状
a	
b	
c	
d	

【建具金物】
CR：クレセント
LH：レバーハンドル
CH：ケースハンドル
GH：グレモンハンドル
H ：丁番
PH：ピボットヒンジ
FH：フロアーヒンジ
AH：オートヒンジ
SH：スプリングヒンジ
DC：ドアクローザー
FR：フランス落し
LVH：ラバトリーヒンジ
LVS：ﾗﾊﾞﾄﾘｰｽﾗｲｸﾞ
AS：ｺﾝｼｰﾙﾄﾞ型ｱｰﾑｽﾄｯﾊﾟｰ
DS：ドアストッパー
SS：ｾｰﾌﾃｨｽﾄｯﾊﾟｰ
CC：ｺﾝｼｰﾙﾄﾞﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ
OP：オペレーター（埋込型）

【防火戸】
（甲）：特定防火設備（旧甲種防火戸）
（乙）：防火設備（旧乙種防火戸）
（S）：煙感連動装置
（H）：熱感知器連動装置
FSD：常時閉鎖式甲種防火戸
FSD（ ）：感知器連動防火戸
FSH（ ）：感知器連動防火シャッター
SSH（ ）：防煙・防火シャッター
FD （ ）：防火ダンパー

【性能】
（非）：非常用進入口
（代）：代用進入口
（排）：排煙窓
PAT：完全エアタイト
AT ：エアタイト
SAT：セミエアタイト

特記
□ 建具は総て施工図作成の上、現場監理者の承認を得る事
□ 姿図は原則として内観図とし、寸法は有効内法を示すものとする
□ 各扉には戸当たりを付ける
□ 水切り、皿板はステンレス製とする
□ 嵌め殺し窓は結露受けを大きく取る水抜きも取る
□ ドアストッパーは全てに取り付ける
□ 錠はディンブルキーとする
□ 鍵は総てマスターキー付とする

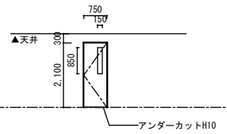
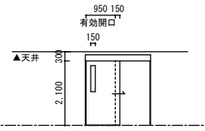
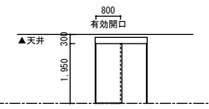
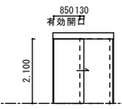
共通
□ LSD引き棒は、ユニオン木製.G52 L=1200程度とする。
□ ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙは、MIWA 64TYPE(ST)同等品とする。
□ 引手はアルミダイキャスト程度とする。
□ AW含む引戸は全て指つめ防止（引き残し付）とする。
□ AW含む引戸は全てユニバーサルハンドﾙ付、網戸付とする。
□ AWはｱﾙﾐ製額縁、SDはｽﾁｰﾙ製額縁付とする。
□ AW、ADはセミエアタイトとする。
□ SDの仕上、フッ素樹脂塗装は現場塗りとする。
□ 外部ｶﾞﾗﾘには防虫網SUS製ﾋﾙﾏがつくものとする。
□ 換気用の窓には網戸がつくものとする。
□ 必要箇所にはセフティーボイント(衝突防止表示)がつくものとする。
□ 自動扉の防護柵の仕様は、ｽﾀﾝﾚｽ同.厚強化ｶﾞﾗｽ共 三和ｼｬﾌﾞ製STﾎﾞｰﾄﾞ程度とする。

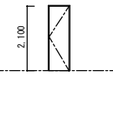
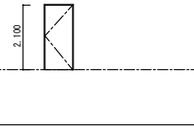
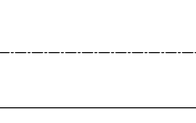
建具表-1

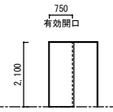
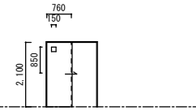
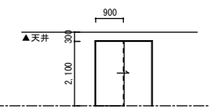
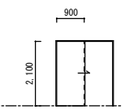
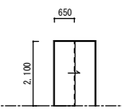
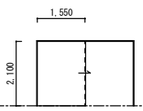
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県 邑楽郡明和町

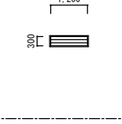
株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第８６８号
一級建築士登録 第 178316号 関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.05
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－３２

形式・数量	1 LSD 片開き戸（窓付） 2	2 LSD 上吊り引き戸（窓付） 1	3 LSD 上吊り引き戸 2	4 LSD	5 LSD 上吊り引き戸 1	1 SW スイングドア 2		
姿図								
室名	MWC、WWC	誰でもWC	廊下-1		マッサージ室	厨房		
材質	St0.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St0.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St0.6 枠:St1.6 不燃ﾌｨﾙﾑ貼（枠共） 扉厚40		St0.6 枠:St1.6 不燃ﾌｨﾙﾑ貼（枠共） 扉厚40	SUSt0.8 芯材 樹脂ﾊﾆｶﾑ 扉厚20		
金物	LH,DC,H,他付属金物一式	SUSﾚｰﾙ、自閉式吊り金物、引き棒 他付属金物一式	SUSﾚｰﾙ、自閉式吊り金物、引き手金物 他付属金物一式		SUSﾚｰﾙ、DC、吊り金物、引き手金物 他付属金物一式	ｽｲﾝｸﾞﾄﾞｱﾋﾝｼﾞ、他付属金物一式		
ガラス	FG t5	FG t5						
備考	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 b 締り金物 g	指詰め防止ゴム、振れ止め 排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 b 締り金物 g	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 b		沓摺 b 締り金物 b			

形式・数量	1 WD 上吊式引き戸 2	2 WD 片開き戸（小窓付） 1	3 WD 上吊式引き戸 1	4 WD 片開き戸 1	5 WD 上吊式引き戸 1	6 WD 上吊式引き戸 1	7 WD 上吊式引き戸 1	8 WD 上吊式引き戸 1
姿図								
室名	更衣室-1、2	WC	倉庫	事務室	受付	バックヤード	バックヤード	リネン庫
材質	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 ﾎﾟﾘ合板貼り	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 通路側：ポリ合板 WC側：ﾒﾗﾐﾝ化粧板貼り	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 ﾎﾟﾘ合板貼り	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 ﾎﾟﾘ合板貼り	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 ポリ合板貼	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼
金物	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	LH、H、DC、CC、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	LH、H、DC、CC、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式
ガラス		FG t5		FG t5				
備考	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 g	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 g	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 b	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 b	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 d	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 d	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 d	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 d

形式・数量	9 WD 上吊式引き戸 1	10 WD 引き戸（小窓付） 2	11 WD 上吊式引き戸 2	12 WD 上吊式引き戸 2	13 WD 上吊式引き戸 2	14 WD 上吊式引き戸 2		
姿図								
室名	倉庫	WC	個浴玄関-1、2	個浴玄関-1、2	個浴WC-1、2	個浴脱衣室-1、2		
材質	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼	木製ﾌﾗｯｼｭ、不燃化粧板張	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼	木製ﾌﾗｯｼｭ扉 樹脂化粧ｼｰﾄ貼		
金物	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、CC、ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ 、他付属金物一式	引手、ソフトクローズ、他付属金物一式		
ガラス		FG t5						
備考	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 b	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 g	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 b	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 d	排煙区画（常閉不燃戸+垂れ壁H300） 沓摺 - 締り金物 g			

形式・数量	1 AD 片開き戸 1	2 AD 片開き戸（隠し扉） 3		1 AG 給気ｶﾞﾗﾘ 2	2 AG 給気ｶﾞﾗﾘ 2			
姿図								
室名	中庭	露天風呂		北面外壁	露天風呂面外壁			
材質	A 縁甲板t18張	A 焼付塗装（木目調）		A 電解2次着色	A 電解2次着色			
金物	SUS丁番、封印付取り外しハンドル、鎌錠 他付属金物一式	SUS丁番、封印付取り外しハンドル 他付属金物一式		ｱﾙﾐ水切、結露受け、他付属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他付属金物一式			
ガラス								
備考	隠し扉			SUS防虫網付 アルミガラリ開口率35%	SUS防虫網付 アルミガラリ開口率35%			

記号凡例

【材質】
A ：アルミニウム
S ：スチール
SUS ：ステンレス SUS304
W ：木製
LS ：鋼製軽量

【形状】
W ：窓
D ：扉・戸
G ：ガラリ
F ：襖
S ：障子
TL ：トップライト
SH ：シャッター
N ：網戸
P ：軽量間仕切
FIX：嵌め殺し
枠 ：三方枠

【ガラス】
SG ：透明ガラス
FLG：フロートガラス
FG ：型板ガラス
FWG：網入型板ガラス
PWG：網入線きガラス
HSG：倍強度ガラス
TG ：強化ガラス
HG ：熱線吸収ガラス
RG ：熱線反射ガラス
Low-E ：Low-Eガラス
耐TG：耐熱強化ガラス

【締り金物】

形式	内側	外側
a	シリンダー	シリンダー
b	サムターン	シリンダー
c	空	シリンダー
d	空	空
e	サムターン	空
f	シリンダー	サムターン
g	サムターン	非常開装置付 表示装置

【沓摺形状】

形式	形状
a	
b	
c	
d	

【建具金物】
CR：クレセント
LH：レバーハンドル
CH：ケースハンドル
GH：グレモンハンドル
H ：丁番
PH：ピボットヒンジ
FH：フロアーヒンジ
AH：オートヒンジ
SH：スプリングヒンジ
DC：ドアクローザー
FR：フランス落し
LVH：ラバトリーヒンジ
LVS：ﾗﾊﾞﾄﾘｰｽﾗｲｸ
AS：ｺﾝｼｰﾙﾄﾞ型ﾌｧｰﾑｽﾄｯﾊﾟｰ
DS：ドアストッパー
SS：ｾｰﾌﾃｨｰｽﾄｯﾊﾟｰ
CC：ｺﾝｼｰﾙﾄﾞﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ
OP：オペレーター(埋込型)

【防火戸】
（甲）：特定防火設備
（旧甲種防火戸）
（乙）：防火設備
（旧乙種防火戸）
（S）：煙感連動装置
（H）：熱感知器連動装置
FSD：常時閉鎖式甲種防火戸
FSD（ ）：感知器連動防火戸
FSH（ ）：感知器連動防火シャッター
SSH（ ）：防煙・防火シャッター
FD （ ）：防火ダンパー

【性能】
（非）：非常用進入口
（代）：代用進入口
（排）：排煙窓
PAT：完全エアタイト
AT ：エアタイト
SAT：セミエアタイト

特記
□ 建具は総て施工図作成の上、現場監理者の承認を得る事
□ 姿図は原則として内観図とし、寸法は有効内法を示すものとする
□ 各扉には戸当たりを付ける
□ 水切り、皿板はステンレス製とする
□ 嵌め殺し窓は結露受けを大きく取る 水抜きも取る
□ ドアストッパーは全てに取り付ける
□ 錠はディンプルキーとする
□ 鍵は総てマスターキー付とする

共通
□ LSD引き棒は、ユニオン木製,G52 L=1200程度とする。
□ ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙは、MIWA 64TYPE(ST)同等品とする。
□ 引手はアルミダイキャスト程度とする。
□ AW含む引戸は全て指つめ防止（引き残し付）とする。
□ AW含む引戸は全てｴﾝﾊﾟｰｻﾙﾊﾝﾄﾞﾙ付、網戸付とする。
□ AWはｱﾙﾐ製額縁、SDはｽﾁｰﾙ製額縁付とする。
□ AW、ADはｾﾐﾐｱﾙﾐﾀｲﾄとする。
□ SDの仕上、フッ素樹脂塗装は現場塗りとする。
□ 外部ｶﾞﾗﾘには防虫網SUS製HLがつくものとする。
□ 換気用の窓には網戸がつくものとする。
□ 必要箇所にはｾｷｭﾘﾃｨｰﾎﾞｲﾝﾄ(衝突防止表示)がつくものとする。
□ 自動扉の防護柵の仕様は、ｽﾃﾝﾚｽ共 厚強化ｶﾞﾗｽ共 三和ｼｬｯﾀｰ製ST1ﾀｲﾌﾟ程度とする。

建具表-2

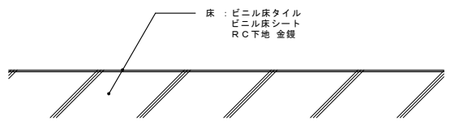
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県 邑楽郡明和町

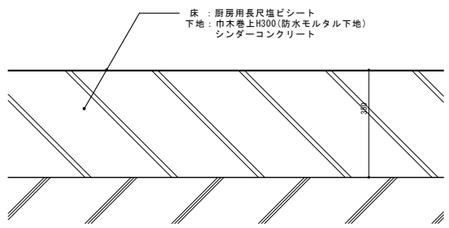
株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第８６８号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.21
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－３３

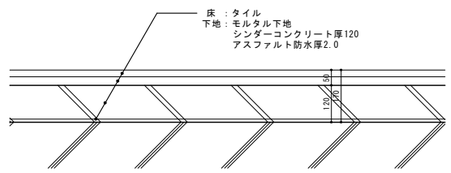
床：置敷ビニル床タイル F0A・ビニル床シート　S=1/10



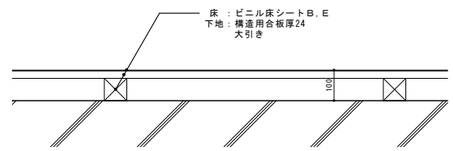
床：厨房用長尺塩ビシート　S=1/10



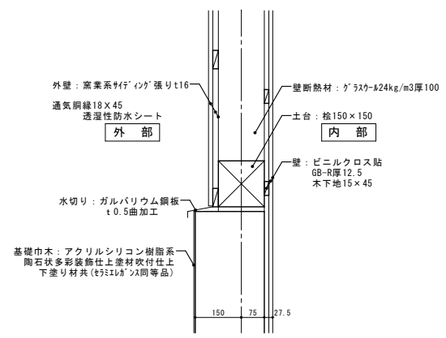
床：タイル　S=1/10



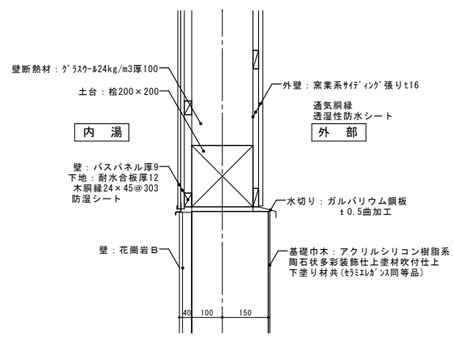
床：木造床組（ビニル床シートＢ，Ｅ）



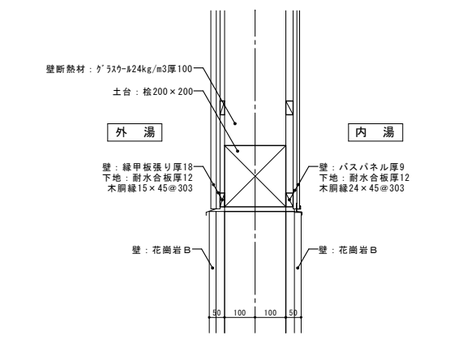
壁：ビニルクロス貼　S=1/10



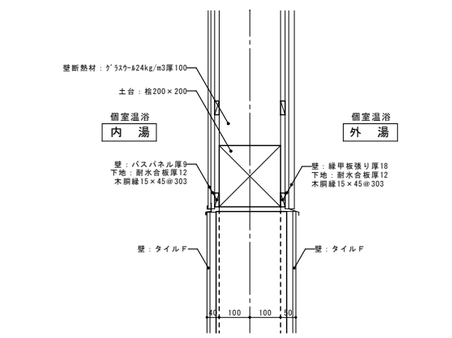
壁：バスパネル・花崗岩Ｂ　S=1/10



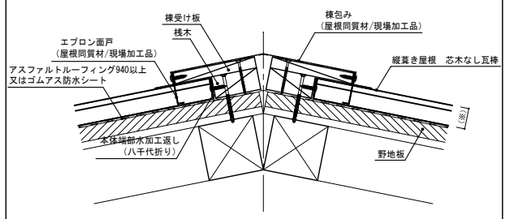
壁：バスパネル・花崗岩Ｂ、縁甲板張り・花崗岩Ｂ　S=1/10



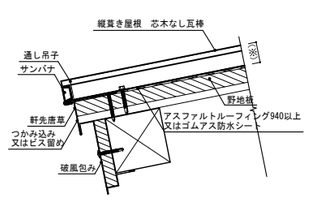
壁：バスパネル・タイルＦ、縁甲板・タイルＦ　S=1/10



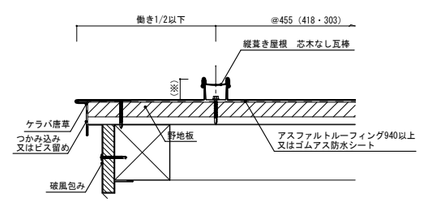
屋根：棟部納め　S=1/5



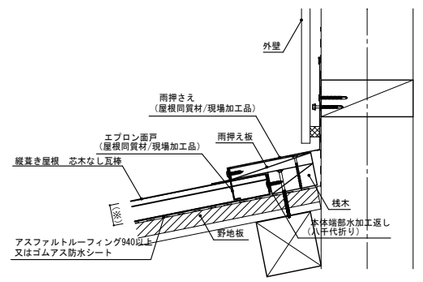
屋根：軒先納め　S=1/5



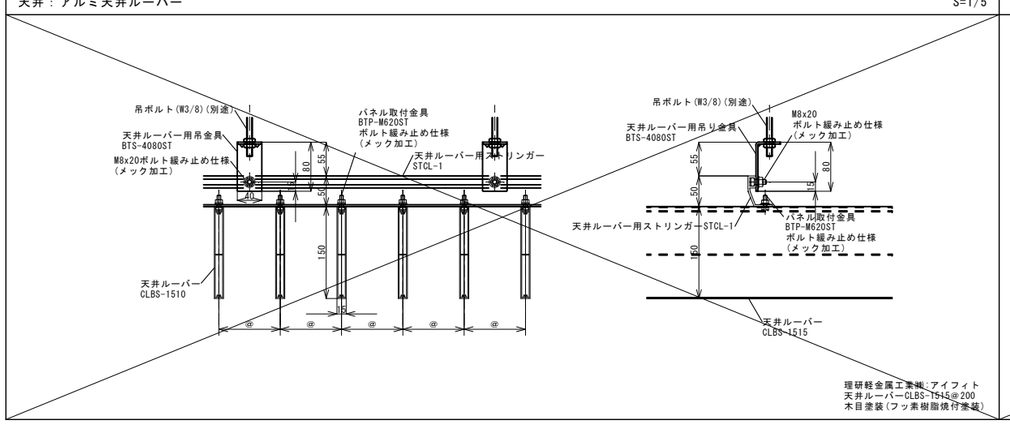
屋根：ケラバ部納め　S=1/5



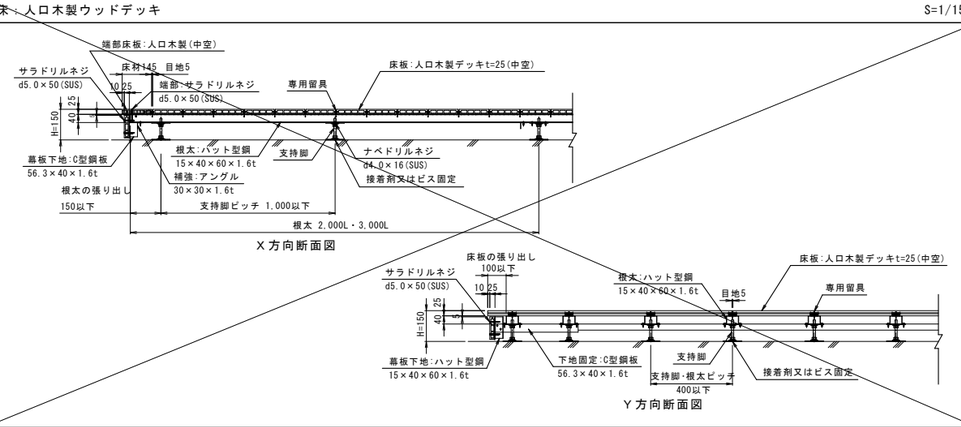
屋根：壁取合部(水平方向)納め　S=1/5



天井：アルミ天井ルーバー　S=1/5



床：人口木製ウッドデッキ　S=1/15



部分詳細図-1

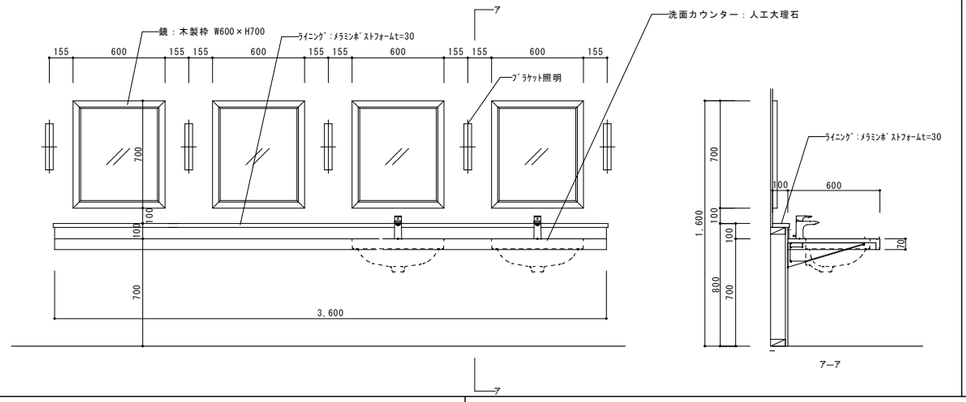
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

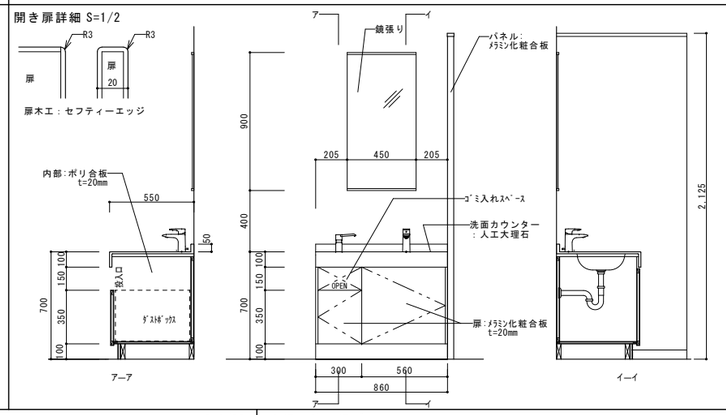
製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.07
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－３４

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第８６８号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次

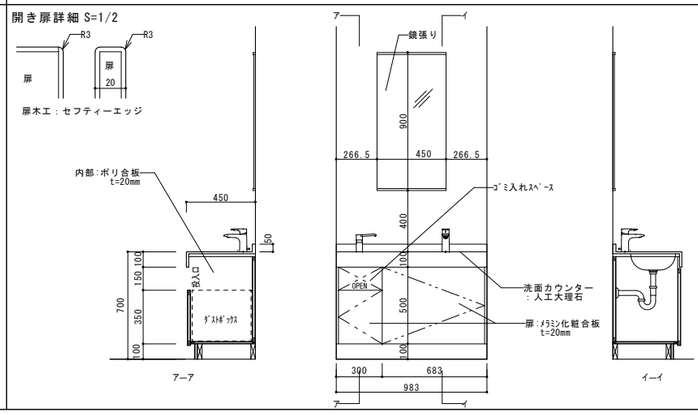
脱衣室-1　洗面　S=1/20



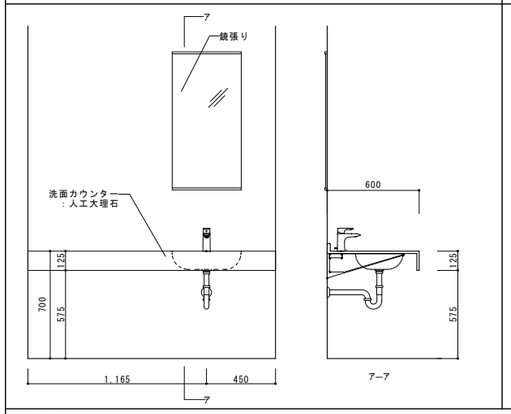
MWC　洗面　S=1/20



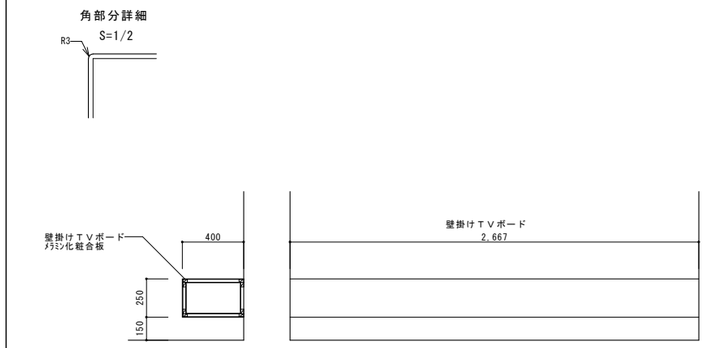
個室温浴　WC　洗面　S=1/20



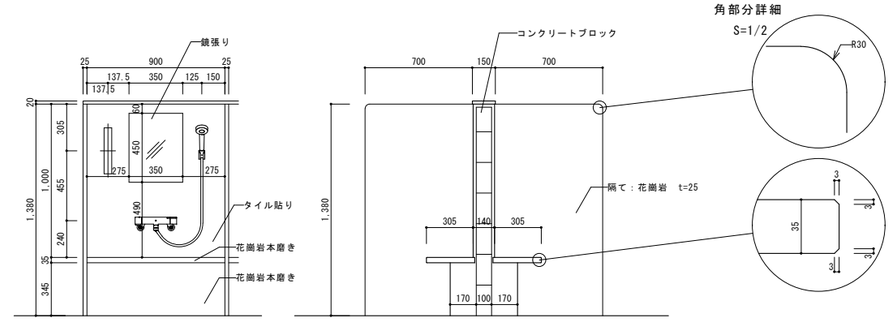
個室温浴・脱衣室　洗面　S=1/20



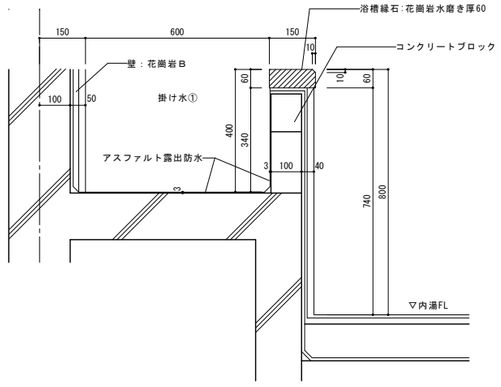
個室温浴・LD　壁掛けTVボード　S=1/20



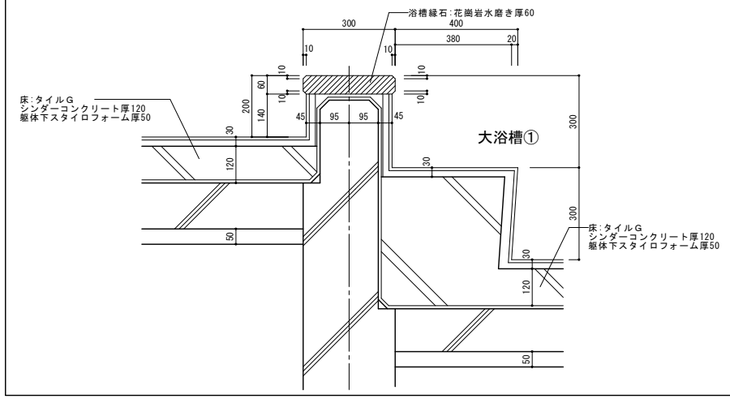
内湯　洗い場ブース　S=1/20



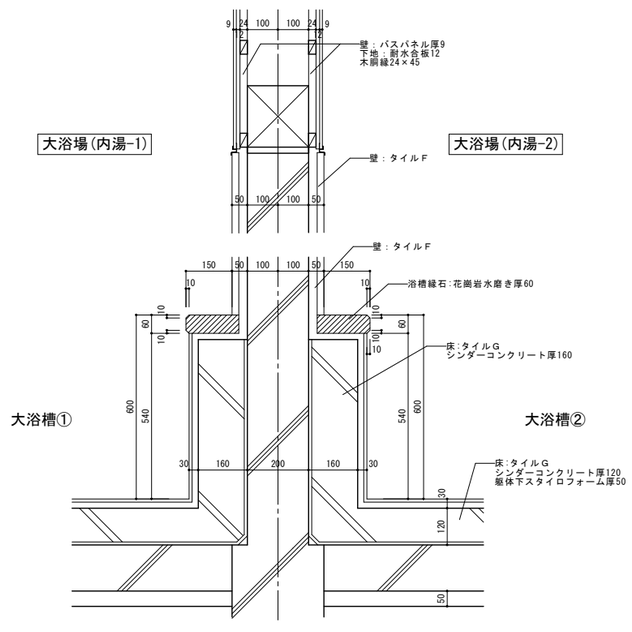
大浴場　掛け水立上り　S=1/10



大浴場　大浴槽立上り　S=1/10



大浴場　大浴槽　S=1/10



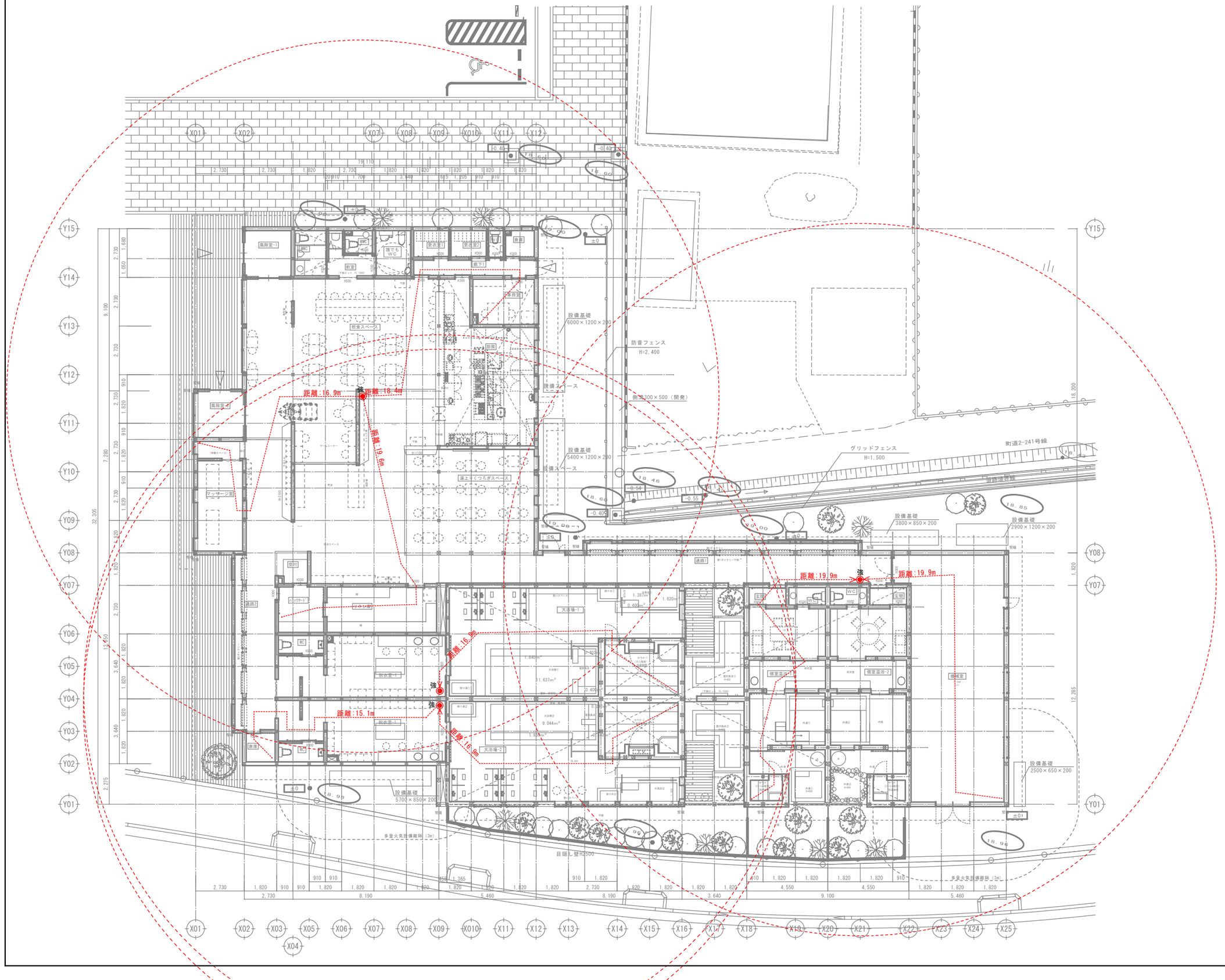
部分詳細図-2	製図
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト	検図
群馬県　邑楽郡明和町	承認
	日付 2026.08.07
	縮尺 A1：1/50 A3：1/100
株式会社 レーモンド設計事務所	設計番号 25-2782
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111	
一級建築士事務所登録　第８６８号	
一級建築士登録　第178316号　関谷源次	図面番号 Ａ－３５

室名	居室/非居室	室面積	採光（法35条の3）			換気（法28条）			排煙（法35条）			室名
			必要開口面積（1/20）	有効開口面積	判定	必要開口面積（1/20）	有効開口面積	判定	必要開口面積（1/50）	有効開口面積	判定	
風除室-1	非居室	7.45m²	－	－	－	－	－	－	昭和46年10月27日住指発第744号（「建築物の防火避難規定の解説」参照）		－	風除室-1
風除室-2	非居室	7.45m²	－	－	－	－	－	－	昭和46年10月27日住指発第744号（「建築物の防火避難規定の解説」参照）		－	風除室-2
飲食スペース	居室	91.91m²	4.5955	AW-1:1.7×1.195×2×採光補正係数3=12.189	○	4.5955	（機械排煙による）	○	1.8382+1.3248+0.8700+0.0662=4.0992	AW-1+AW-6+AW-6'+AW-13+AW-13':0.6×1.195×2+1.145×0.5+0.74×0.5×2+0.3×1.6×3+0.3×1.195=1.434+0.5725+0.74+1.44+0.3585=4.545	○	飲食スペース
待合スペース	居室	66.24m²	3.3120	AW-13:0.3×1.6×3×採光補正係数3=4.32	○	3.3120	（機械排煙による）	○				待合スペース
湯上りくつろぎスペース	居室	43.50m²	2.1750	AW-6+AW-6'：(0.5×1.145×1+0.5×0.74×2)×採光補正係数3=3.9375	○	2.1750	（機械排煙による）	○				湯上りくつろぎスペース
受付	非居室	3.31m²	－	－	－	－	－	－				受付
前室	非居室	4.69m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	前室
WWC	非居室	2.43m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	WWC
MWC	非居室	5.29m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	MWC
誰でもWC	非居室	5.84m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	誰でもWC
廊下-1	非居室	7.30m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	廊下-1
更衣室-1	非居室	3.55m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	更衣室-1
更衣室-2	非居室	3.55m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	更衣室-2
WC	非居室	1.59m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	WC
倉庫-1	非居室	2.99m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	倉庫-1
事務室	居室	9.93m²	0.4965	AW-4:0.3×1.145×1×採光補正係数3=1.04	○	0.4965	（機械排煙による）	○	0.1986	AW-4:0.3×1.145×1=0.3435	○	事務室
厨房	居室	42.23m²	2.1115	AW-5:0.5×0.65×3×採光補正係数3=3.975	○	2.1115	（機械排煙による）	○	0.8446	AW-5:0.5×0.65×3=0.975	○	厨房
マッサージ室	居室	12.42m²	0.6210	AW-3:0.3×0.65×3×採光補正係数3=1.863	○	0.6210	（機械排煙による）	○	0.2484	AW-3:0.3×0.65×3=0.585	○	マッサージ室
通路-1	非居室	68.90m²	－	－	－	－	－	－	1.3780	AW-14:0.23×1.195×6=1.6491	○	通路-1
倉庫-2	非居室	3.31m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	倉庫-2
通路-2	非居室	24.22m²	－	－	－	－	－	－	0.4844	AW-14:0.23×1.195×2=0.5497	○	通路-2
バックヤード	非居室	7.45m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	バックヤード
リネン庫	非居室	17.39m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	リネン庫
WC-1	非居室	3.16m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	WC-1
脱衣室-1	居室	31.61m²	1.5805	TL-1:0.9×0.9×1×採光補正係数3=2.43	○	1.5805	（機械排煙による）	○	0.6322	TL-1:0.9×0.9×1=0.81	○	脱衣室-1
大浴場-1	居室	69.19m²	3.4595	AW-10+AW-10'：(0.3×1.6×2+0.3×0.60×2)×採光補正係数3=3.96	○	3.4595	（機械排煙による）	○	1.3838	AW-10+AW-10'+AW-15+:0.3×1.6×2+0.3×0.6×2+0.5×0.74×1=1.69	○	大浴場-1
サウナ-1	非居室	14.85m²	－	－	－	－	－	－	－			サウナ-1
WC-2	非居室	3.30m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	WC-2
脱衣室-2	居室	31.47m²	1.5735	TL-1:0.9×0.9×1×採光補正係数3=2.43	○	1.5735	（機械排煙による）	○	0.6294	TL-1:0.9×0.9×1=0.81	○	脱衣室-2
大浴場-2	居室	63.19m²	3.1595	AW-10+AW-10'：(0.3×1.6×2+0.3×0.60×2)×採光補正係数3=3.96	○	3.1595	（機械排煙による）	○	1.2638	AW-10+AW-10'+AW-15+:0.3×1.6×2+0.3×0.6×2+0.5×0.74×1=1.69	○	大浴場-2
サウナ-2	非居室	14.85m²	－	－	－	－	－	－	－			サウナ-2
玄関-1	非居室	2.75m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	玄関-1
個室WC-1	非居室	2.75m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	個室WC-1
LD-1	居室	13.11m²	0.4140	AW-10:0.3×1.6×1×採光補正係数3=1.44	○	0.4140	（機械排煙による）	○	0.2622+0.1656=0.4278	AW-10:0.3×1.6×1=0.48	○	LD-1
個室脱衣室-1	非居室	8.28m²	－	－	－	－	－	－				個室脱衣室-1
内湯-1	非居室	14.49m²	－	－	－	－	－	－	0.2898	AW-11:0.5×0.74×1=0.37	○	内湯-1
個室サウナ-1	非居室	2.61m²	－	－	－	－	－	－	－			個室サウナ-1
玄関-2	非居室	2.75m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	玄関-2
個室WC-2	非居室	2.75m²	－	－	－	－	－	－	告示1436号第3へ(2)	－	○	個室WC-2
LD-2	居室	13.11m²	0.4140	AW-10:0.3×1.6×1×採光補正係数3=1.44	○	0.4140	（機械排煙による）	○	0.2622+0.1656=0.4278	AW-10:0.3×1.6×1=0.48	○	LD-2
個室脱衣室-2	非居室	8.28m²	－	－	－	－	－	－				個室脱衣室-2
内湯-2	非居室	14.49m²	－	－	－	－	－	－	0.2898	AW-11:0.5×0.74×1=0.37	○	内湯-2
個室サウナ-2	非居室	2.61m²	－	－	－	－	－	－	－			個室サウナ-2
機械室	非居室	78.66m²	－		○	3.9330	（機械排煙による）	○	1.5732	AW-15:0.5×1.145×3=1.7175	○	機械室

法チェック図1
（採光・換気・排煙）
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図
検図
承認
日付 2026.07.08
縮尺 A1：1/100 A3：1/200
設計番号 25-2782
図面番号 Ａ－４２



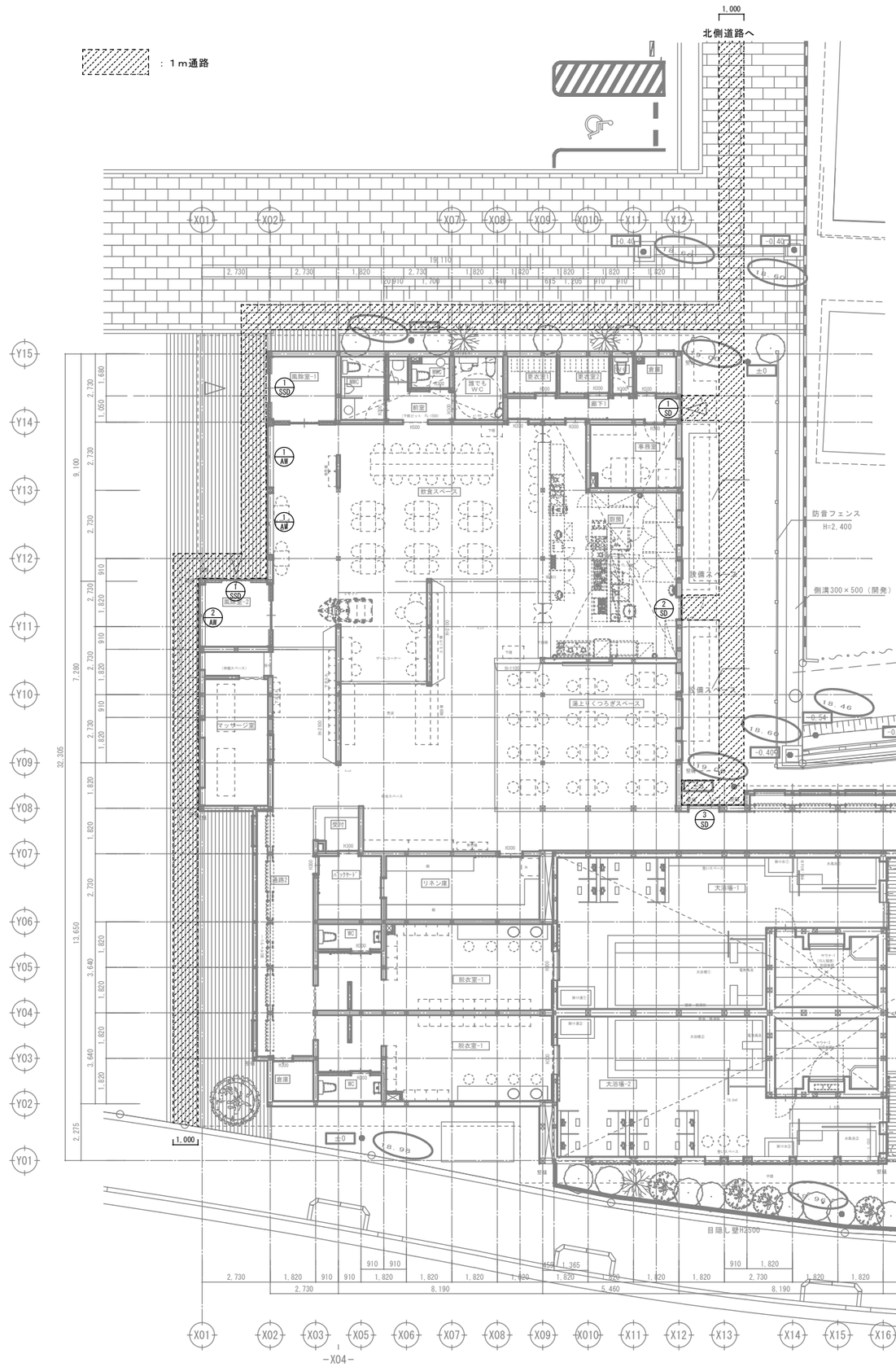
凡例

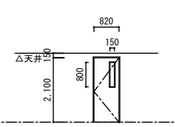
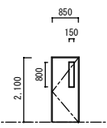
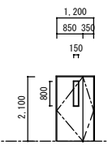
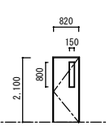
◉強	蓄圧式強化液消火器×4箇所

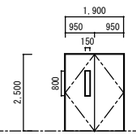
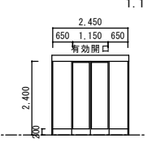
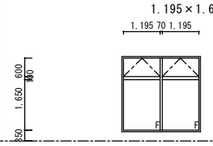
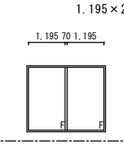
法チェック図2
（消防）
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.08
縮尺	A1　1/100 A3　1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－４３



形式・数量	① SD 片開き戸（窓付） 1	② SD 片開き戸（窓付） 1	③ SD 親子開き戸（窓付） 1	④ SD 片開き戸（窓付） 1
姿図 ▼FL	有窓無窓判定対象 0.82×2.1=1.722 	有窓無窓判定対象 0.85×2.1=1.785 	有窓無窓判定対象 1.2×2.1=2.52 	有窓無窓判定対象 0.82×2.1=1.722 
室名	廊下1	厨房	通路1	機械室
材質	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40
金物	DS, LH, DC, H, 他付属金物一式	DS, LH, DC, H, 他付属金物一式	LH, DC, H, 他付属金物一式	LH, DC, H, 他付属金物一式
ガラス	FG t5	FG t5	FG t5	FG t5
備考	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b	沓摺 d 締り金物 b

形式・数量	⑤ SD 両開き戸（窓付） 1	① SSD ｶﾞﾗｽ框ｵｰﾄﾄﾞｱ（両脇FIXﾊﾟﾈﾙ） 2	① AW FIX窓+突出し窓 2	② AW FIX窓 1
姿図 ▼FL	有窓無窓判定対象 1.9×2.5=4.75 	有窓無窓判定対象 1.15×2.4×2=5.52 	有窓無窓判定対象 1.195×1.65×2×2=7.887 	有窓無窓判定対象 1.195×2.05×2=4.8995 
室名	機械室	風除室-1、2	飲食スペース	風除室-2
材質	St1.6 SOP 枠:St1.6 SOP 扉厚40	SUS 焼付塗装 枠見込100	A 電解2次着色 見込70	A 電解2次着色 見込70
金物	LH, DC, H, 他付属金物一式	ｴﾝｼﾞﾝ防振対応、ｾﾝｻｰ2箇所	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式	ｱﾙﾐ水切、結露受け、他附属金物一式
ガラス	FG t5	TG12	FLG t6 +A12 +Low-E t6	FLG t6 +A12 +Low-E t6
備考	沓摺 d 締り金物 b	ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ、ｶﾞﾗｽ製防護柵H900 附属金物一式 - 締り金物 b	壁付排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ SUS防虫網付	

■無窓階判定
延床面積：917.11㎡
必要開口面積：917.11/30=30.57㎡
有効開口面積：1.722+1.785+2.52+1.722+4.75+5.52+7.887+4.8995=30.8055>30.57
以上より、有窓階とする。

※有窓判定対象開口へは敷地外からの１ｍ以上の通路に面しているものとする
※小窓付き開き戸については、小窓を割り、内部のサムターンに手を伸ばし
解錠できる構造とする。

法チェック３（消防・有窓）

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.08.06
縮尺	A1 1/100 A3 1/200
設計番号	25-2782
図面番号	A－４４

No.	品名	MODEL	台数	寸法(mm) 間口	奥行	高さ	配管接続口径(A) 給水	給湯	排水	ガス(kW) 口径(A)	消費量 kW	電気(kW) 1φ 100V	1φ 200V	3φ 200V	フード	備考
1	冷凍庫	SRF-LV1281	1	1200	800	1950			40			0.58				1087リットル
2	冷蔵庫	SRR-LV1281S	2	1200	800	1950			40x2			0.30x2				1098リットル
3	スチームコンベクションオーブン	TGSC-A6DCL	1	860	790	820	15 G.V		40 排管	15	25.6	0.54			GF	散水器付、1/1ホテルパン6段、涼居
4	スチコン専用架台	TSCO-BB101N	1	860	660	700										
5	コールドテーブル冷蔵庫	SUR-LV1271	1	1200	750	850			40			0.16				315リットル
6	一槽シンク		1	700	750	850	15	15	50							
7	作業台		1	800	750	850										
8	炊飯台	TRE-R-45	1	450	450	95										
9	炊飯器	RR-S500CF	1	566	506	442				ホース9.5φ	10.3				○	3.6~9リットル
10	平棚		1	700	300	-脚										
11	電子レンジ	NE-1802VTA	1	422	476	337							2.80			
12	電子レンジ棚		1	500	480	-脚										
13	吊戸棚	TRE-HCB-120	1	1200	350	600										中棚1段
14	平棚	TRE-H-150	1	1500	300	-脚										
15	吊戸棚	TRE-HCB-150	1	1500	350	600										中棚1段
16	作業台	TRE-WT-30NB	3	300	600	850										
17	スタンダード・ガスフライヤー	TGFL-B65CW	1	650	600	850				15x2	12				GF	油量14リットル×2、涼居
18	ガステーブル	TGTA-1232	1	1200	600	850				20	44.5				GF	
19	一槽シンク	TRE-1S-45	1	450	600	850	15	15	50							
20	ハイパワー根菜ゆで麺器	TGUS-50H	1	500	600	850	15 G.V		32 排管	15	14				○	
21	冷凍ストッカー	SCR-SZ47	1	531	318	865						0.06				43リットル
22	コールドテーブル冷凍冷蔵庫	SUR-LV1261C	1	1200	600	850			40			0.31				F:104リットル、R:109リットル
23	電子ジャー	JHE-A721	1	385	418	307						0.08				7.2リットル
24	スープジャー	JHI-N081	2	362	315	335						0.22x2				8リットル
25	IH炊飯ジャー	JKH-P181	1	287	383	255						1.35				1.8リットル
26	コールドテーブル冷蔵庫	SUR-LV1261-R(改)	1	1200	600	850			40			0.16				240リットル、ホテルパン奥口
27	製氷機	SIM-DS95UC	1	1000	600	850	15 G.V		40			0.44				95kgタイプ
28	作業台		1	1200	600	850										ニ槽
29	卓上ソフトサーバー	CI-9724AT	1	298	739	949	15 G.V							1.90		【別途支給品】240個/h
30	ジュースディスペンサー		1				15		40			(0.80)				【別途支給品】
31	生ビールディスペンサー		1									(0.5)				【別途支給品】
32	一槽シンク	TRE-1S-45	1	450	600	850	15	15	50							
33	冷蔵ショーケース	SMR-V1261D	1	1200	600	850						0.11				312リットル
34	湯水器	TC-05	2	102	φ91	307	15G.V 150UTx2									
35	冷蔵ショーケース	SMR-Z300R	1	600	658	1772						0.14				250リットル
36	戸棚	TRE-CB-120	1	1200	600	1850										中棚2段
37	ソイルドテーブル		1	1500	700	820	15x2	15x2	50x3							
38	ラックシェルフ		1	1050	400	-脚										
39	ドアタイプ食器洗浄機	TDWD-6SGCL	1	920	650	1490		15 G.V	40 排排管	15	18.6				○	60~110秒/ラック、涼厨
40	クリーンテーブル		1	1100	700	820										

No.	品名	MODEL	台数	寸法(mm) 間口	奥行	高さ	配管接続口径(A) 給水	給湯	排水	ガス(kW) 口径(A)	消費量 kW	電気(kW) 1φ 100V	1φ 200V	3φ 200V	フード	備考 0704-00-26-004_02
41	ソリッドエレファントシェルフ	NS-TES-19-6161	1	602	610	1930										棚4段
42	エレファントシェルフ	N-TES-19-4615C	1	1515	460	1930										棚4段
43	手洗器【別途衛生設備工事】	L30DM	1	410	320	138	15 G.V		40							
44	ガス湯沸器	【別途設備工事】	1		16号相当		15 G.V	15 OUT	(40)	15	34.9	0.16			○	食器洗浄機用
45	ガス給湯器	【別途設備工事】	1		24号相当		20 G.V	20	(40)	15	52.3	0.2			○	
46	移動台		1	450	450	600										
51	ガスフライヤー用排気カバー		1													フライヤーオプション
52	バスケットフック(小)		2													フライヤーオプション
53	フライヤー揚カゴ(小)		1	290	140	105										フライヤーオプション
54	フライバスケット(大)		1	190	432	274										フライヤーオプション
	給合設備容量										212.2	6.63	2.8	1.9		予備電源含まず

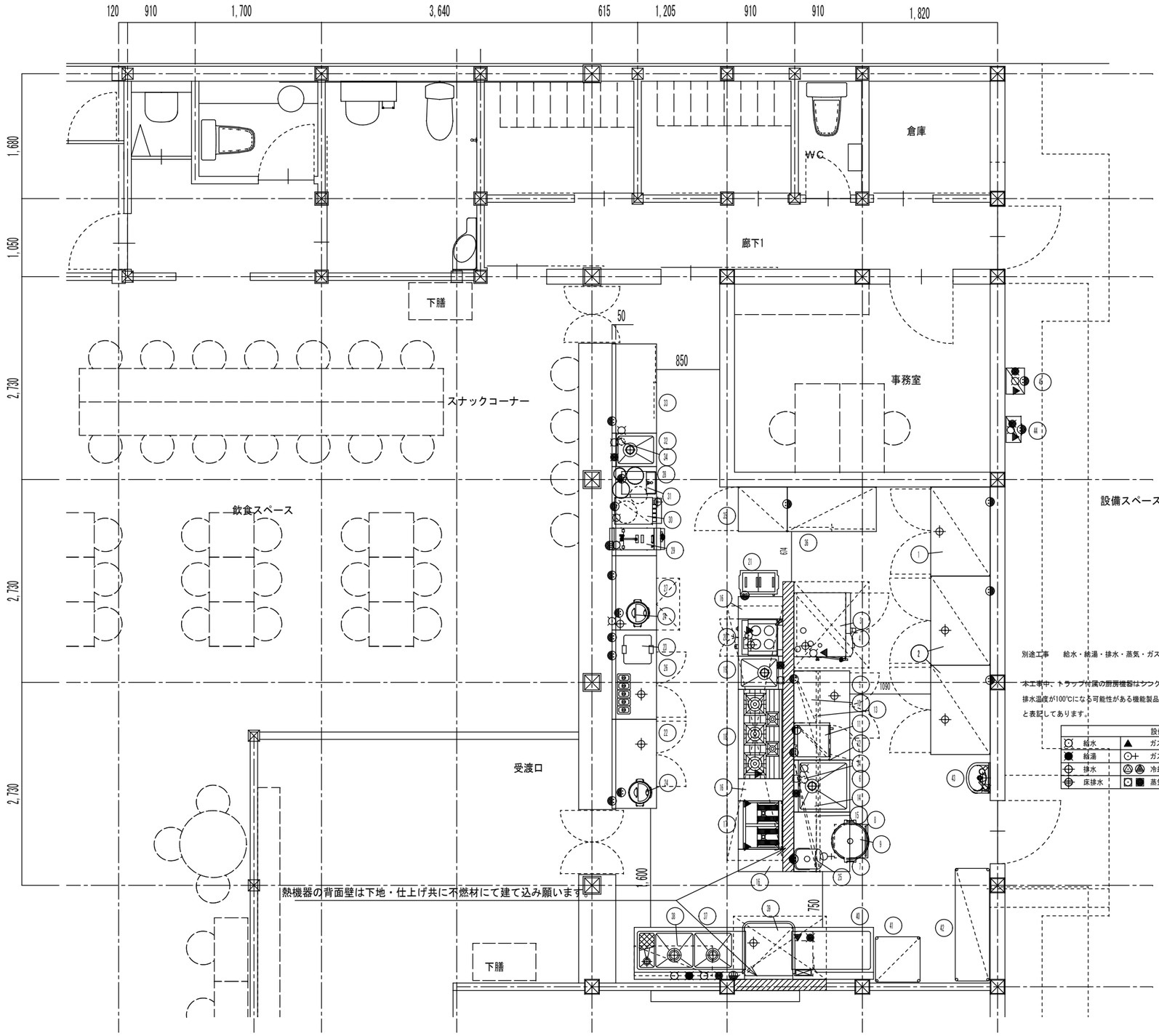
厨房機器表

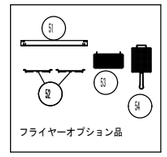
（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.05.12
縮尺	図示
設計番号	25-2782
図面番号	A－５０





別途工事　給水・給湯・排水・蒸気・ガス・電気等の一次側工事・二次側接続工事、

本工事中、トラップ付属の厨房機器はシンク類、及び冷機器の。

排水温度が100℃になる可能性がある機能製品には「鋼管」、80℃以下の機能製品には「耐熱管」と表記してあります。

設備シンボル凡例					
○	給水	▲	ガス	1φ100W	排気フード
●	給湯	○+	ガスホース	1φ200W	
⊕	排水	△ ▲	冷却水	3φ200W	
⊕	床排水	○ ■	蒸気		

厨　房　図

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社 レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.05.12
縮尺	図示
設計番号	25-2782
図面番号	A－５１

ドライサウナ 仕上表

名称	仕上げ・仕様		ｻｳﾅ工事	建築工事	設備工事
床	ｽﾉｺ敷:桧上小節　100×t15 目透かし		○		
	ｽﾉｺ下地:防水及びﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ押さえ ※排水勾配1.5/100以上			○	
	床排水:50A共栓 目皿付				○
壁	桧上小節 91×t12		○		
天井	桧上小節 91×t12		○		
見切･廻縁	桧上小節		○		
ﾋｰﾀｰ置場	床:防水及びﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ押さえ			○	
	床排水:50A共栓 目皿付				○
	壁:ｴｺｶﾗｯﾄ		○		
	天井:ｹｲｶﾙ板 t12(黒塗装)		○		
	ｶﾞｰﾄﾞ:木柵+ﾋｰﾀｰ側ｹｲｶﾙ板貼 t12		○		
	防熱板:SUS製板 t2.0,全ﾈｼﾞﾎﾞﾙﾄ吊,天井下地に固定する事		○		
ﾍﾞﾝﾁ	座面:桧上小節 100×t15(目透し)脱着式	※木ﾋﾞｽはJIS規格品SUS304を使用する事	○		
	蹴込:桧上小節 100×t12(目透し)		○		
	木製架台(ｱｼﾞｬｽﾀｰ有)60角以上･@900以内相当		○		
背もたれ	桧上小節100×t20 2本組 壁仕上内に固定用の下地を入れて固定		○		
給気口	ｽﾘｰﾌﾞ φ125開口			○	
	SUS管φ100及び区画貫通処理				○
	浴室側 φ100ｱﾙﾐﾚｼﾞｽﾀｰ				○
	ｻｳﾅ側 φ100ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ		○		
排気口	ｽﾘｰﾌﾞ φ125開口			○	
	SUS管φ100及び区画貫通処理				○
	浴室側 φ100ｱﾙﾐﾚｼﾞｽﾀｰ FD(180℃)付				○
	ｻｳﾅ側 木製150角ｶﾞﾗﾘ		○		
出入口扉 ※1	枠:ｱﾙﾐ製			○	
	扉:ｱﾙﾐ框扉			○	
	ｻｳﾅ側 框部分:ｹｲｶﾙ板t5+桧上小節t15貼り		○		
	把手:木製			○	
	押板:桧上小節 t30 150×300		○		
	ｵｰﾄﾋﾝｼﾞ(日東工器) ｽﾄｯﾌﾟ機構無し 屋外仕様			○	
	ｶﾞﾗｽ:網入り透明ｶﾞﾗｽ t6.8			○	
	ｻｳﾅ側 額縁:桧上小節		○		

※1 予防事務審査・検査基準
第9 ｻｳﾅ設備　2 条例等の運用 (2)ｱ(ｲ)d(b)による

※3 予防事務審査・検査基準
第9 ｻｳﾅ設備　2 条例等の運用 (2)ｵ(ｲ)bによる

ドライサウナ 仕上表

名称	仕上げ・仕様	ｻｳﾅ工事	建築工事	設備工事
TV室 ※3	内装:TV台･天井･壁･床板-ｹｲｶﾙ板(艶消黒塗)･下地		○	
	間仕切壁		○	
	TV　（施主支給品）			
	換気設備			○
	TV窓 ｱﾙﾐ枠,ｱﾙﾐ片開き窓,ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠,丁番,ｶﾞﾗｽ-耐熱強化ﾍﾟｱｶﾞﾗｽ		○	
	額縁:桧上小節	○		
	框部分:ｹｲｶﾙ板t5+桧上小節t15貼り	○		
壁　断熱仕様		○		
天井　断熱仕様		○		

ドライサウナ共通注意事項

一次側工事注意事項

※注1)ｻｳﾅ室及びｻｳﾅ室前室の天井裏には他の用途に供するﾀﾞｸﾄ、ｶﾞｽ管及び電線等が貫通していない事。

※注2)設置に関しては所轄監督官庁との事前協議の指示による事。

※注3)外部に面する壁･天井･梁には、防露工事(建築工事)をする事。

※注4)1次側とｻｳﾅ側の給水の取り合い部分は、防水工事(建築工事)をする事。

サウナ工事注意事項

※注1)ﾀｲﾙ貼りの接着にはｼﾘｺﾝｼｰﾗﾝﾄ8060ﾌﾟﾛ(ｾﾒﾀﾞｲﾝ)同等以上を使用する事。

※注2)ﾋｰﾀｰ廻り･裸電球廻りなど、火災の危険が有るものは必要な離隔を取る事。

※注3)電気器具等感電の危険が有るものは、感電防止の為ｱｰｽを取るなどの措置をとる事(内線規定による)。

※注4)ｻｳﾅ室内に金属部分が出ている場合は、木貼りにする等金属が直接肌に触れないように保護措置をとる事。

※注5)内装仕上材、下地材、断熱材、接着材はﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの規制対象外の製品を使用する事。

※注6)照明器具を取り付ける位置には、下地に補強下地等を入れﾋﾞｽ等で確実に固定する事。

※注7)ｻｳﾅ工事管理者は内装が決定したのち、各仕上材ﾒｰｶｰの推奨する施工方法を確認し指示する事。

※注8)ｻｳﾅ工事管理者は施工完了後、決められた手順に則って工事されているかどうか検査する事。

※注9)ｻｳﾅ･ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽの管端部はﾊﾟﾃ埋め処理をする事。

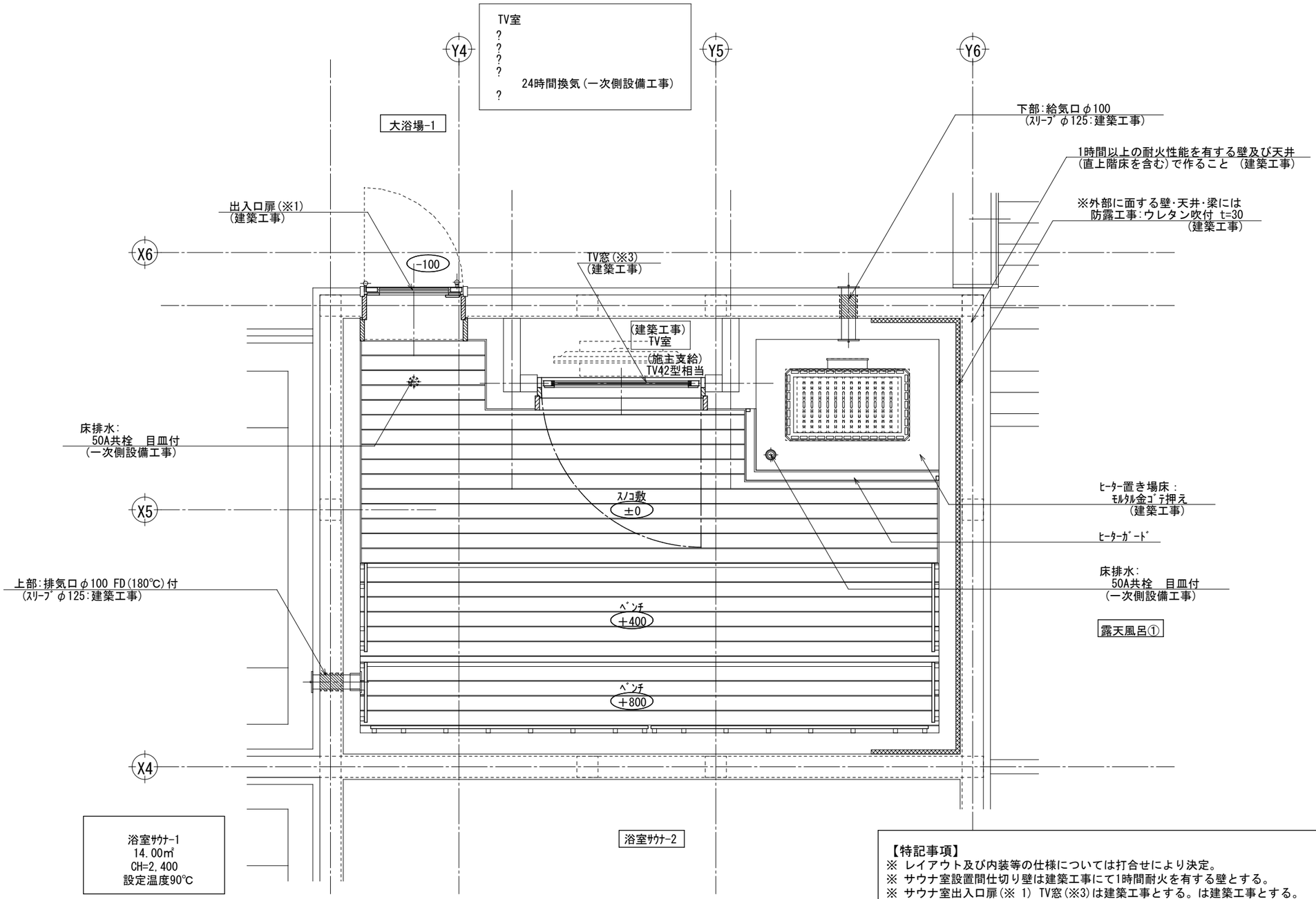
サウナ詳細図-1

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.30
縮尺	NS
設計番号	25-2782
図面番号	A－６０



浴室ｻｳﾅ-1
14.00㎡
CH=2,400
設定温度90℃

metosｻｳﾅﾋｰﾀｰ
ZL-180
3φ200V-14.88kW
W875×D505×H710
重量：137kg（石込）
※床面にｱﾝｶｰ固定

展開表示 B

浴室ｻｳﾅ-1 平面図

※ｼﾝﾒﾄﾘｰ型【浴室ｻｳﾅ-2】があります。

※1 予防事務審査・検査基準
第9 ｻｳﾅ設備 2 条例等の運用 (2)ｱ(ｲ)d(b)による

※3 予防事務審査・検査基準
第9 ｻｳﾅ設備 2 条例等の運用 (2)ｵ(ｲ)bによる

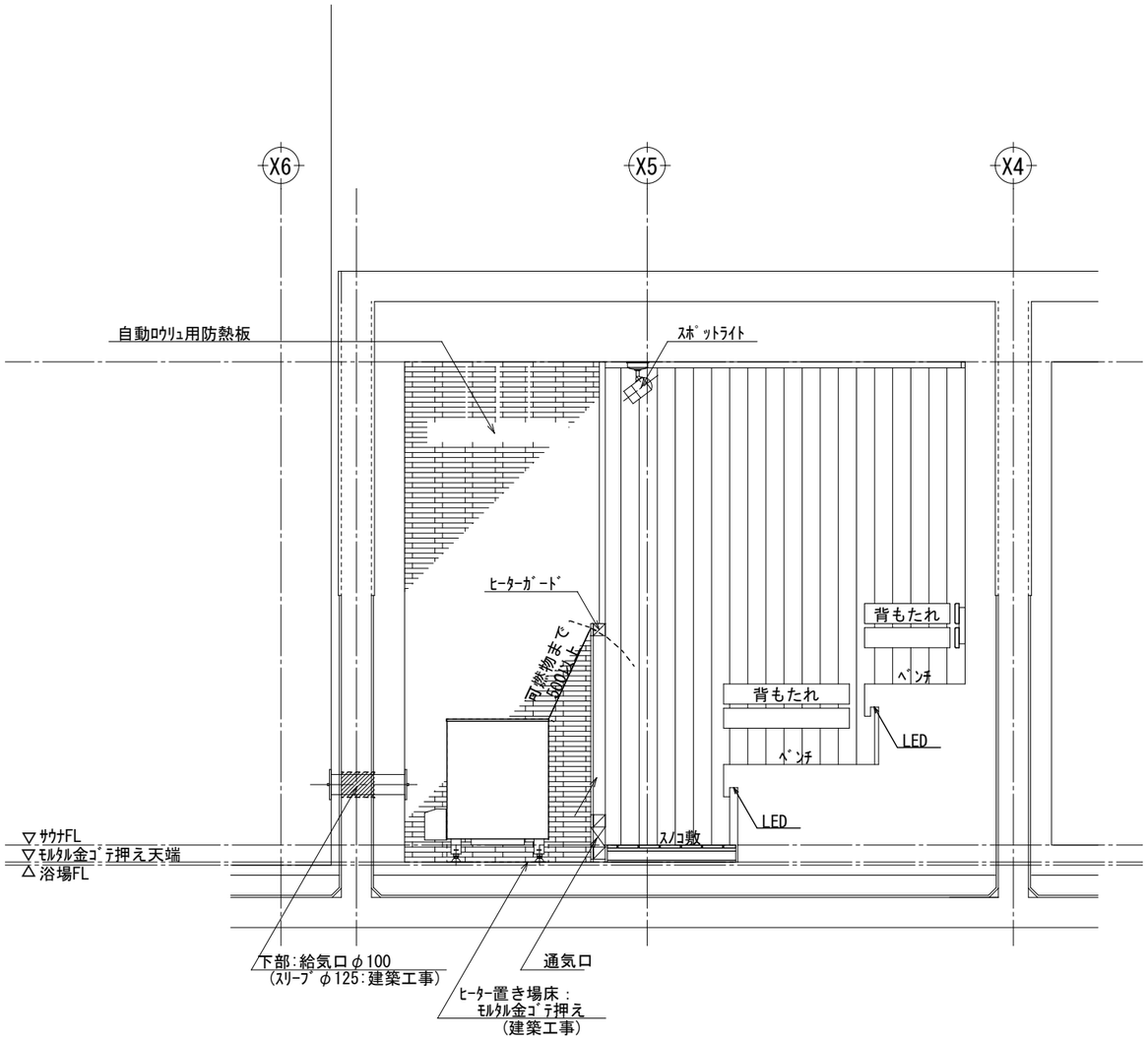
【特記事項】
※ レイアウト及び内装等の仕様については打合せにより決定。
※ サウナ室設置間仕切り壁は建築工事にて1時間耐火を有する壁とする。
※ サウナ室出入口扉（※ 1） TV窓（※3）は建築工事とする。は建築工事とする。
※ 外部に面する壁・天井・梁には，防露工事（建築工事）をする事。
※ 天井吊ボルト（SUS）@ 900 程度 （建築工事）
※ 照明，押しﾎﾞﾀﾝ（ﾅｰｽｺｰﾙ），BGM放送等の工事区分・取り合いについては打合せにより決定。
※ 防災設備（火災感知器：定温ｽﾎﾟｯﾄ式150℃，非常放送）は一次側電気・設備工事
※ 給排気は給気・排気口（FD180℃）を設けての自然換気とする。
開口位置は浴室に面する壁面または屋外とし、詳細位置は打合せによる。
※上記及び図中に表記無き工事区分・取り合い及び詳細については打合せの上決定とする。
※作図上不明な寸法等は想定で作成しています。

サウナ詳細図-2

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県 邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第８６８号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次

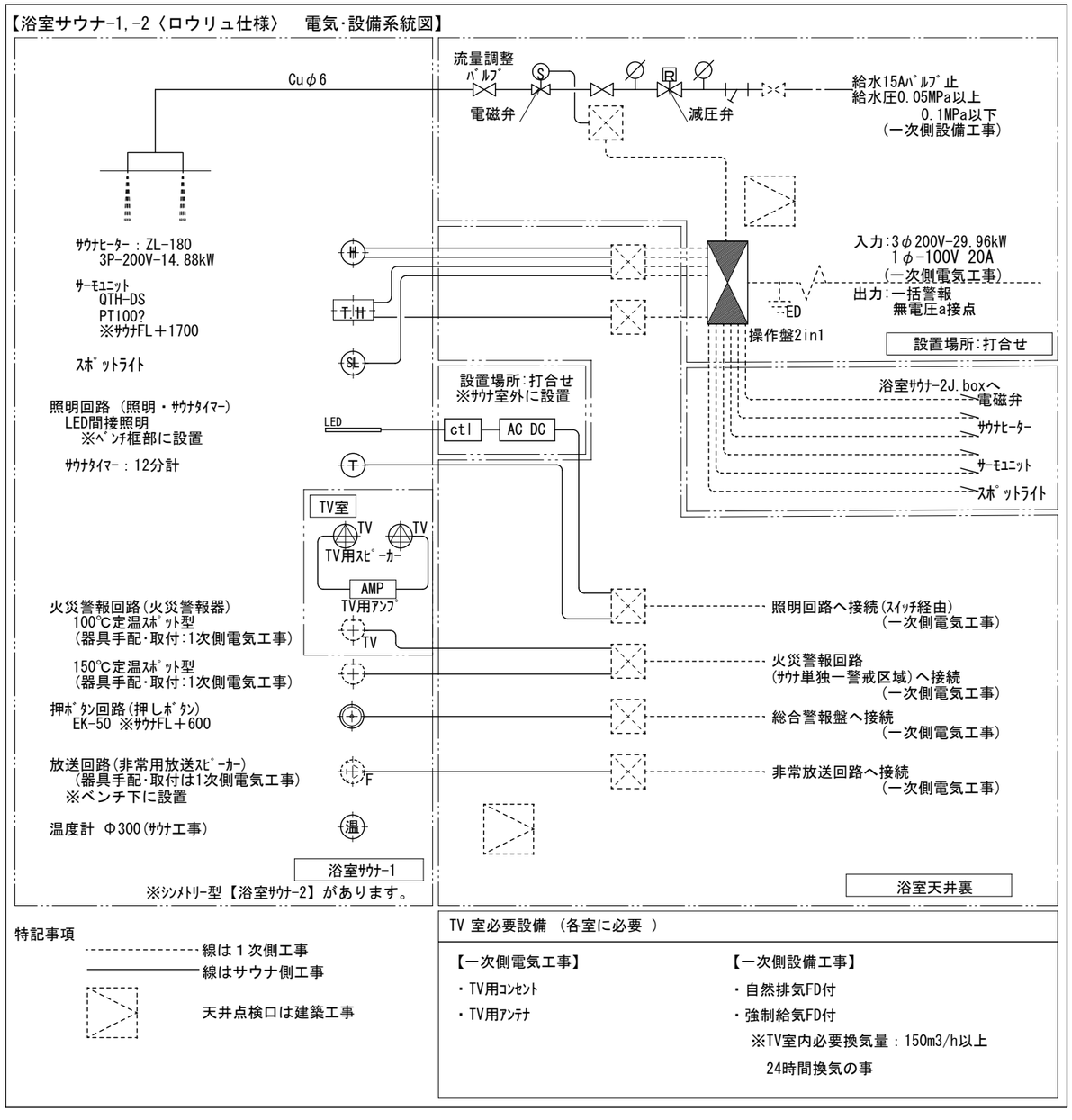
製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.30
縮尺	NS
設計番号	25-2782
図面番号	A－６１



展　開　図　B

※ｼﾝﾒﾄﾘｰ型【浴室ｻｳﾅ-2】があります。

【浴室サウナ-1,-2〈ロウリュ仕様〉　電気･設備系統図】



※ｼﾝﾒﾄﾘｰ型【浴室ｻｳﾅ-2】があります。

特記事項

線は１次側工事

線はサウナ側工事

天井点検口は建築工事

TV 室必要設備 （各室に必要 ）

【一次側電気工事】
- TV用ｺﾝｾﾝﾄ
- TV用ｱﾝﾃﾅ

【一次側設備工事】
- 自然排気FD付
- 強制給気FD付

※TV室内必要換気量：150m3/h以上
24時間換気の事

サウナ詳細図-3

(仮称) 日本基礎ビレッジプロジェクト

群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.30
縮尺	NS
設計番号	25-2782
図面番号	A－６２

ドライサウナ 仕上表

名称	仕上げ・仕様		ｻｳﾅ工事	建築工事	設備工事
床	ｽﾉｺ敷:桧上小節　100×t15 目透かし		○		
	ｽﾉｺ下地:防水及びﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ押さえ ※排水勾配1.5/100以上			○	
	床排水:50A共栓 目皿付				○
壁	桧上小節 91×t12		○		
天井	桧上小節 91×t12		○		
見切･廻縁	桧上小節		○		
ﾋｰﾀｰ置場	床:防水及びﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ押さえ			○	
	壁:ｴｺｶﾗｯﾄ		○		
	天井:ｹｲｶﾙ板 t12(黒塗装)		○		
	ｶﾞｰﾄﾞ:木柵+ﾋｰﾀｰ側ｹｲｶﾙ板貼 t12		○		
	防熱板:SUS製板 t1.5,SUSﾁｪｰﾝ吊,天井下地に固定する事		○		
ﾍﾞﾝﾁ	座面:桧上小節 100×t15(目透し)脱着式	※木ﾋﾞｽはJIS規格品SUS304を使用する事	○		
	蹴込:桧上小節 100×t12(目透し)		○		
	木製架台(ｱｼﾞｬｽﾀｰ有)60角以上･@900以内相当		○		
背もたれ	桧上小節100×t20 2本組 壁仕上内に固定用の下地を入れて固定		○		
給気口	ｽﾘｰﾌﾞ φ125開口			○	
	SUS管φ100及び区画貫通処理				○
	浴室側 φ100ｱﾙﾐﾚｼﾞｽﾀｰ				○
	ｻｳﾅ側 φ100ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ		○		
排気口	ｽﾘｰﾌﾞ φ125開口			○	
	SUS管φ100及び区画貫通処理				○
	浴室側 φ100ｱﾙﾐﾚｼﾞｽﾀｰ FD(180℃)付				○
	ｻｳﾅ側 木製150角ｶﾞﾗﾘ		○		
出入口扉 ※1	枠:ｱﾙﾐ製			○	
	扉:ｱﾙﾐ框扉			○	
	ｻｳﾅ側 框部分:ｹｲｶﾙ板t5+桧上小節t15貼り		○		
	把手:木製			○	
	押板:桧上小節 t30 150×300		○		
	ｵｰﾄﾋﾝｼﾞ(日東工器) ｽﾄｯﾌﾟ機構無し 屋外仕様			○	
	ｶﾞﾗｽ:網入り透明ｶﾞﾗｽ t6.8			○	
	ｻｳﾅ側 額縁:桧上小節		○		

※1 予防事務審査・検査基準
第9 ｻｳﾅ設備　2 条例等の運用 (2)ｱ(ｲ)d(b)による

ドライサウナ 仕上表

名称	仕上げ・仕様	ｻｳﾅ工事	建築工事	設備工事
壁　断熱仕様		○		
天井　断熱仕様		○		

ドライサウナ共通注意事項

一次側工事注意事項

※注1)ｻｳﾅ室及びｻｳﾅ室前室の天井裏には他の用途に供するﾀﾞｸﾄ、ｶﾞｽ管及び電線等が貫通していない事。
※注2)設置に関しては所轄監督官庁との事前協議の指示による事。
※注3)外部に面する壁･天井･梁には、防露工事(建築工事)をする事。
※注4)1次側とｻｳﾅ側の給水の取り合い部分は、防水工事(建築工事)をする事。

サウナ工事注意事項

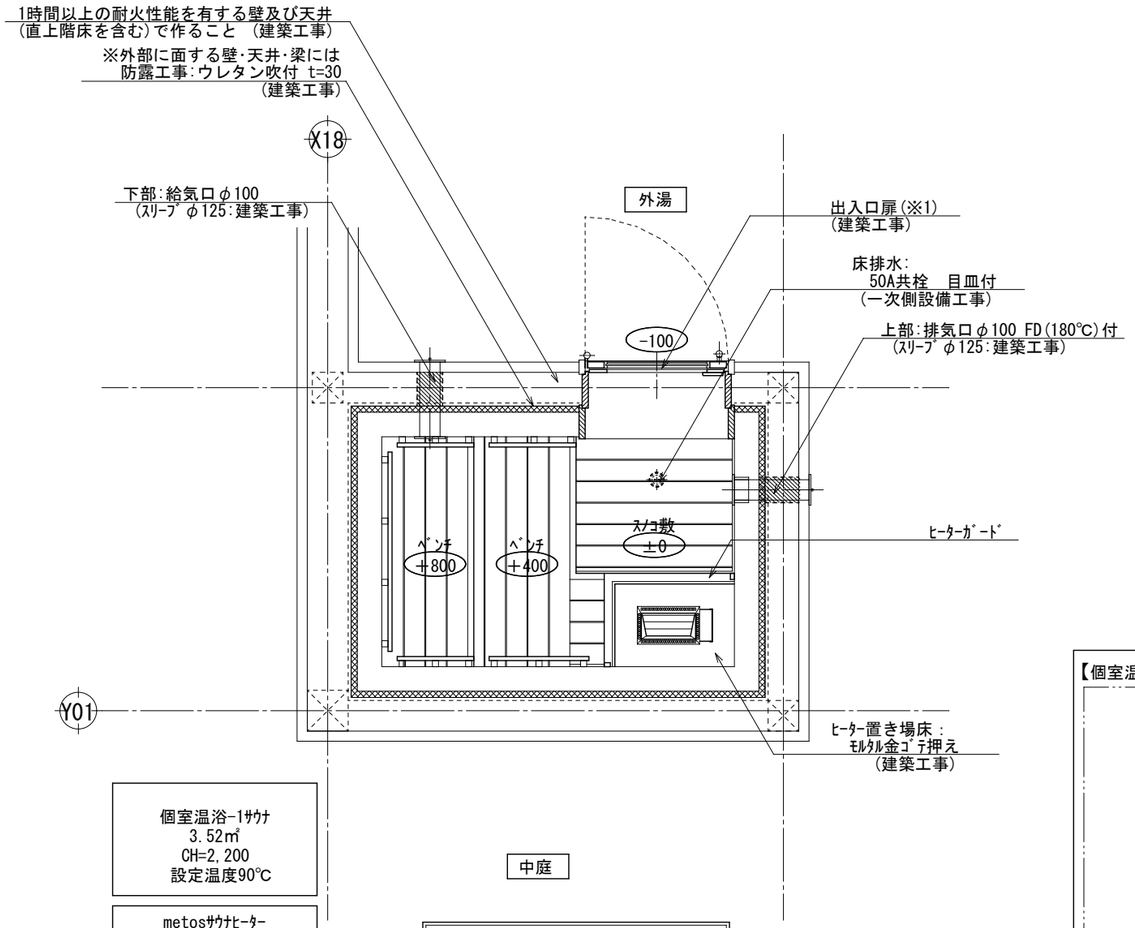
※注1)ﾀｲﾙ貼りの接着にはｼﾘｺﾝｼｰﾗﾝﾄ8060ﾌﾟﾛ(ｾﾒﾀﾞｲﾝ)同等以上を使用する事。
※注2)ﾋｰﾀｰ廻り･裸電球廻りなど、火災の危険が有るものは必要な離隔を取る事。
※注3)電気器具等感電の危険が有るものは、感電防止の為ｱｰｽを取るなどの措置をとる事(内線規定による)。
※注4)ｻｳﾅ室内に金属部分が出ている場合は、木貼りにする等金属が直接肌に触れないように保護措置をとる事。
※注5)内装仕上材、下地材、断熱材、接着材はﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの規制対象外の製品を使用する事。
※注6)照明器具を取り付ける位置には、下地に補強下地等を入れﾋﾞｽ等で確実に固定する事。
※注7)ｻｳﾅ工事管理者は内装が決定したのち、各仕上材ﾒｰｶｰの推奨する施工方法を確認し指示する事。
※注8)ｻｳﾅ工事管理者は施工完了後、決められた手順に則って工事されているかどうか検査する事。
※注9)ｻｳﾅ･ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽの管端部はﾊﾟﾃ埋め処理をする事。

サウナ詳細図-4

（仮称）日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県　邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1　電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録　第８６８号
一級建築士登録　第178316号　関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.30
縮尺	NS
設計番号	25-2782
図面番号	A－６３



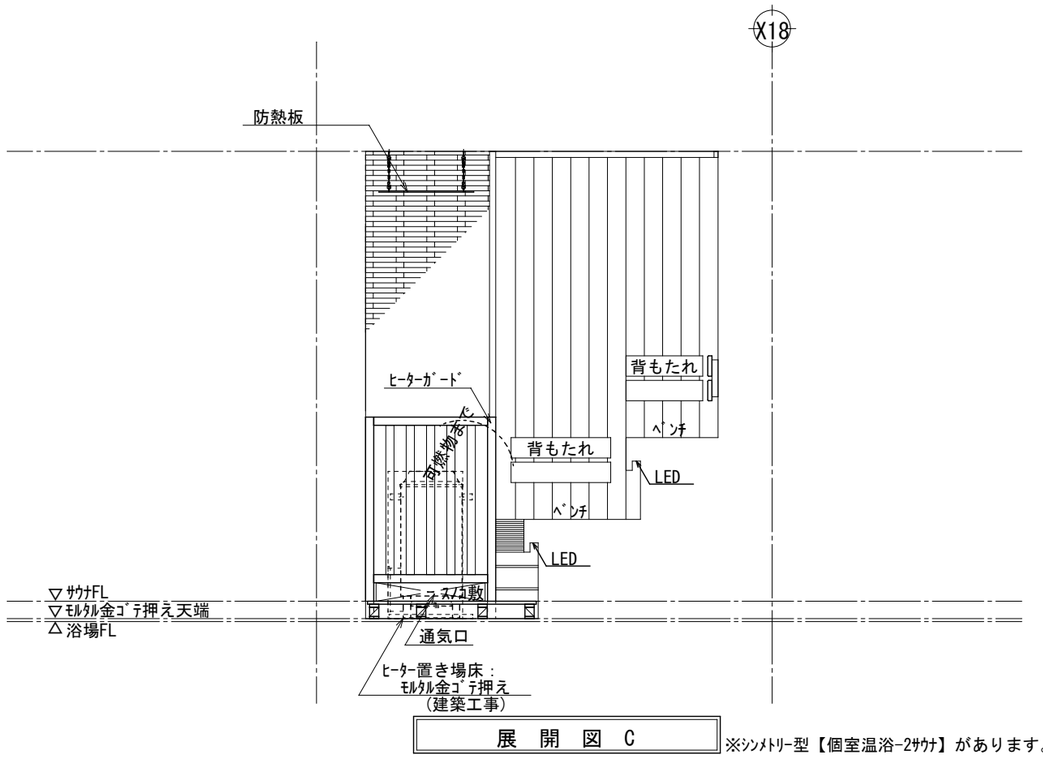
個室温浴-1ｻｳﾅ
3.52㎡
CH=2,200
設定温度90℃

metosｻｳﾅﾋｰﾀｰ
RSS-3.75-3
3φ200V-3.75kW
W365×D185×H720
重量:15kg(石込)
※床面にｱﾝｶｰ固定

個室温浴-1ｻｳﾅ 平面図

※ｼﾝﾒﾄﾘｰ型【個室温浴-2ｻｳﾅ】があります。
※扉の開閉により外気が入り室内温度が下がる為、前室の設置を推奨いたします。

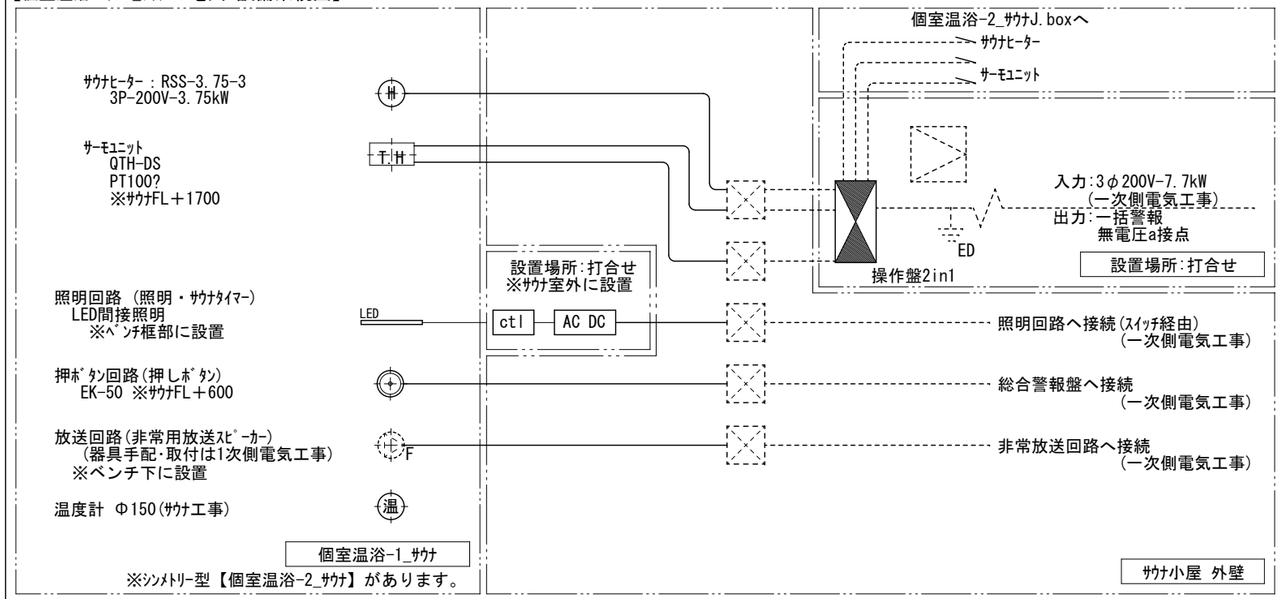
※1 予防事務審査・検査基準
第9 ｻｳﾅ設備 2 条例等の運用 (2)ｱ(ｲ)d(b)による



展 開 図 C

※ｼﾝﾒﾄﾘｰ型【個室温浴-2ｻｳﾅ】があります。

【個室温浴-1, 2_ｻｳﾅ 電気・設備系統図】



特記事項
線は１次側工事
線はサウナ側工事
天井点検口は建築工事

【特記事項】
※ レイアウト及び内装等の仕様については打合せにより決定。
※ サウナ室設置間仕切り壁は建築工事にて1時間耐火を有する壁とする。
※ サウナ室出入口扉(※ 1) は建築工事とする。は建築工事とする。
※ 外部に面する壁・天井・梁には,防露工事(建築工事)をする事。
※ 天井吊ボルト(SUS)@ 900 程度 (建築工事)
※ 照明,押しﾎﾞﾀﾝ(ﾅｰｽｺｰﾙ),BGM放送等の工事区分・取り合いについては打合せにより決定。
※ 防災設備(火災感知器:定温ｽﾎﾟｯﾄ式150℃,非常放送)は一次側電気・設備工事
※ 給排気は給気・排気口(FD180℃)を設けての自然換気とする。
開口位置は浴室に面する壁面または屋外とし、詳細位置は打合せによる。
※上記及び図中に表記無き工事区分・取り合い及び詳細については打合せの上決定とする。
※作図上不明な寸法等は想定で作成しています。



サウナ詳細図-5

(仮称) 日本基礎ビレッジプロジェクト
群馬県 邑楽郡明和町

株式会社レーモンド設計事務所
東京都渋谷区代々木5-58-1 電話 03-5453-3111
一級建築士事務所登録 第８６８号
一級建築士登録 第178316号 関谷源次

製図	
検図	
承認	
日付	2026.07.30
縮尺	NS
設計番号	25-2782
図面番号	A－６４